

大 分 市
「ごみ減量・リサイクル」及び
「家庭ごみ有料化制度」に関する市民意識調査
報 告 書

2023年5月

目 次

I 調査概要.....	1
II 調査結果.....	2
1 性別(問1)	2
2 年齢(問2)	2
3 家族人数(問3)	3
4 ごみの減量やりサイクルへの取り組みについて.....	4
(1)取り組み状況(問4).....	4
(2)取り組み内容(問5)	6
(3)取り組んでいない理由(問6)	9
5 コロナ禍におけるごみの量の増減傾向について	12
(1)増減傾向(問7).....	12
(2)増加した理由(問8)	14
6 大分市公式アプリの「ごみの出し方」の認知状況(問9)	17
7 食品ロスについて.....	20
(1)食品ロスに対する認知度(問 10-1).....	20
(2)食品ロスの発生状況について(問 10-2)	22
(3)フードバンク活動の認知度(問 10-3)	26
8 紙類の分別について(問 11)	28
9 資源プラの分別について(問 12).....	33
10 ごみ減量やりサイクルについての意識の変化(問 13)	38
11 家庭ごみ有料化の対象となるごみについて(問 14).....	40
12 指定有料ごみ袋について	43
(1)指定有料ごみ袋の値段(問 15-1).....	43
(2)指定有料ごみ袋の種類(大きさ)(問 15-2)	45
13 負担軽減措置として指定有料ごみ袋の無料支給について(問 16)	49
14 手数料収入の用途について	54
(1)一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるための基金積み立て(問 17-1).....	54
(2)ごみステーション設置等補助金(問 17-2).....	58
(3)クリーン推進員への報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営補助金(問 17-3)	63
(4)生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対する補助金(問 17-4)	67
(5)有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金(問 17-5).....	72
15 不法投棄に対する取り組みについて(問 18)	77
16 不適正排出 に対する取り組みについて(問 19)	81
17 家庭ごみ有料化制度について(問 20).....	85

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、今後のごみ減量・リサイクルの推進に係る施策の検討や家庭ごみ有料化制度の検証のための基礎資料とするために行うものです。

2 対象者と抽出方法

大分市内に居住する18歳以上の市民4,000人を、住民基本台帳から無作為に抽出しました。

3 調査方法

郵送調査法

4 調査時期

2023年4月3日～2023年4月28日

5 配布・回収状況

発送数 4,000票

有効発送数 3,978票(転居等で返送のあった22票を除く)

有効回収数 1,572票(無効回答票1票を除く)

有効回答率 39.5%(有効回収数÷有効発送数)

6 調査結果の処理

○回答比率は、百分比の小数点第2位を四捨五入していますので、合計は必ずしも100%にならないことがあります。

○2つ以上の回答を求めた(複数回答)質問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超えます。

○図に表示された「n」は、回答者数を示しています。

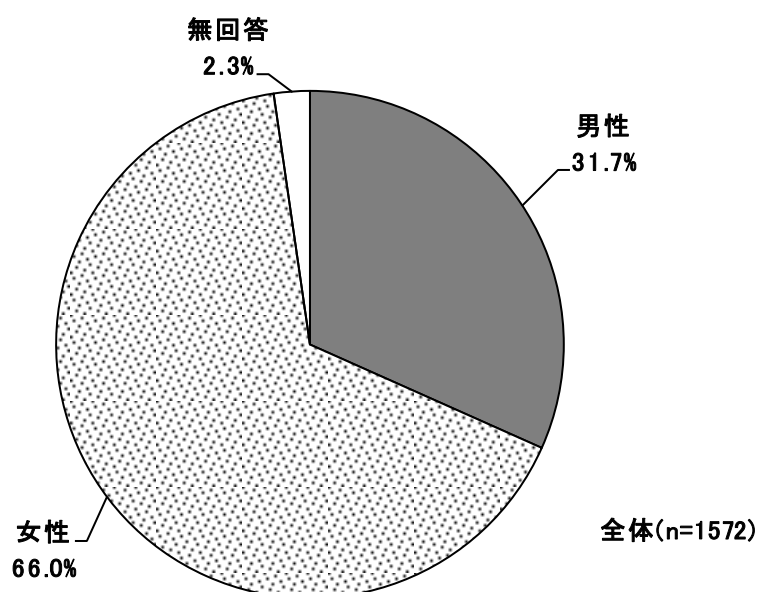
Ⅱ 調査結果

1 性別(問1)

問1 あなたの性別についてお答えください。

※性別について答えにくい場合は回答しなくても構いません。

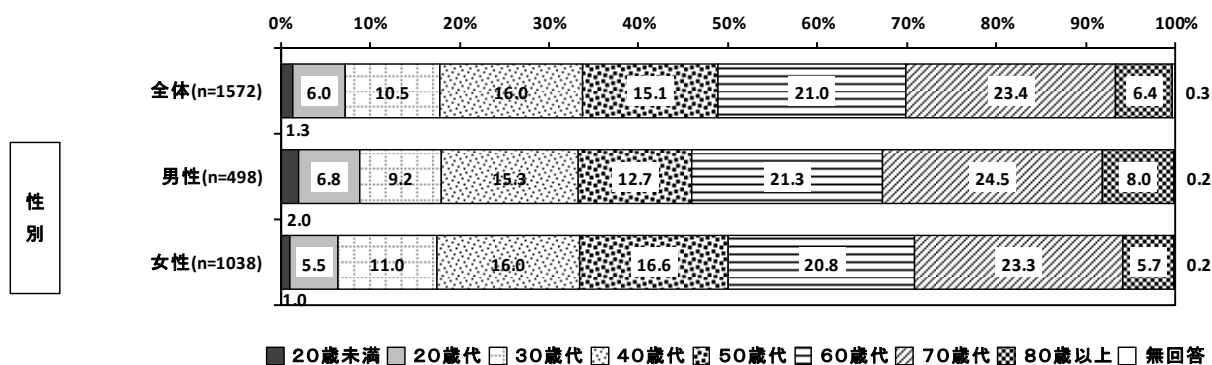
性別をみると、「男性」が31.7%、「女性」が66.0%となっています。



2 年齢(問2)

問2 あなたの年齢についてお答えください。

年齢をみると、「20歳未満」が1.3%、「20歳代」が6.0%、「30歳代」が10.5%、「40歳代」が16.0%、「50歳代」が15.1%、「60歳代」が21.0%、「70歳代」が23.4%、「80歳以上」が6.4%となっています。

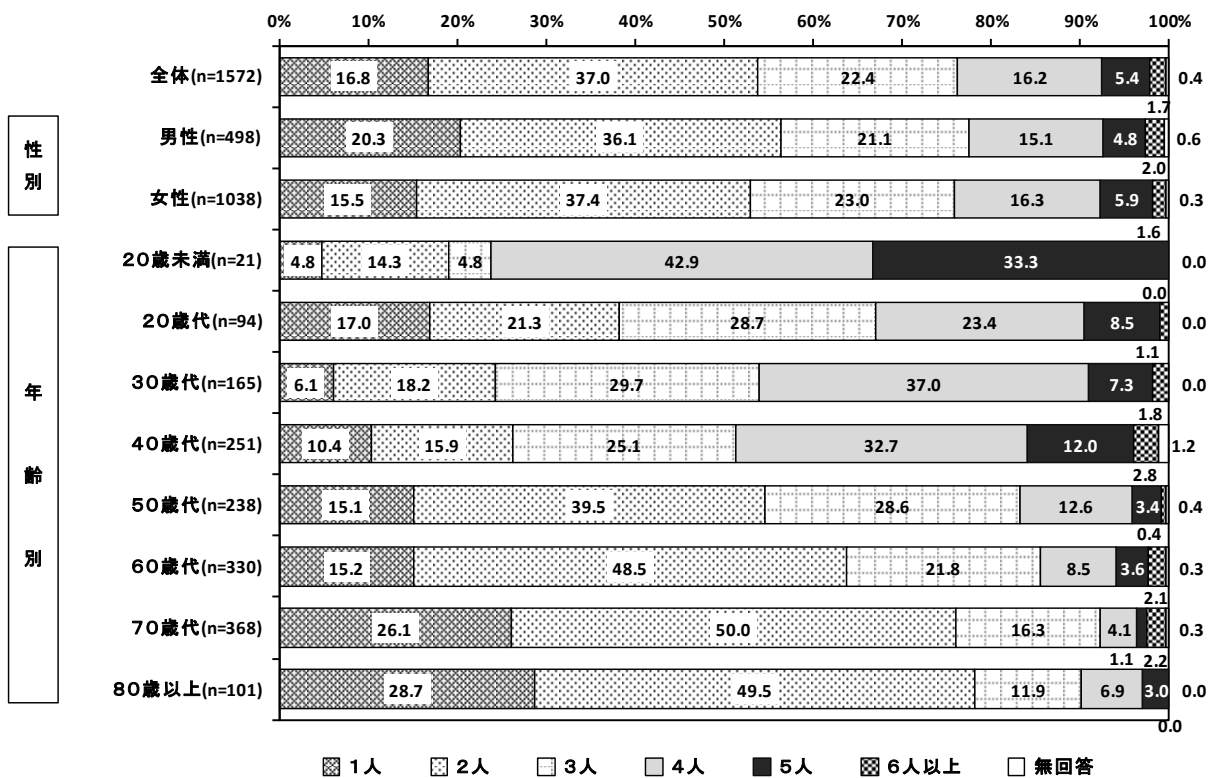


3 家族人数(問3)

問3 あなたと同居している方の人数（あなたを含めて）についてお答えください。

家族人数をみると、「1人」が16.8%、「2人」が37.0%、「3人」が22.4%、「4人」が16.2%、「5人」が5.4%、「6人以上」が1.7%となっています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、20歳未満、30歳代、40歳代では「4人」、20歳代では「3人」、50歳代以上では「2人」が最も多くなっています。また、70歳代、80歳以上では4人に1人強が「1人」となっています。

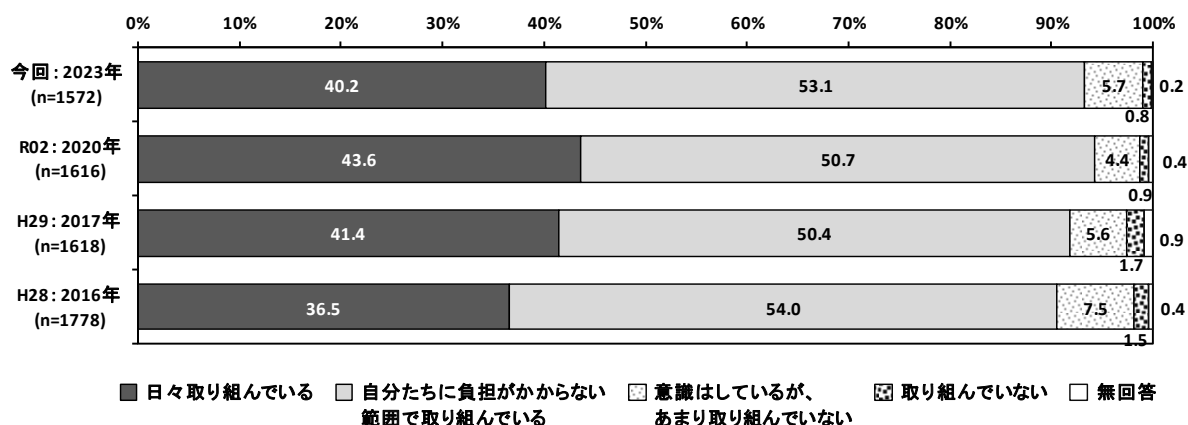
4 ごみの減量やリサイクルへの取り組みについて

(1) 取り組み状況(問4)

問4 あなたやあなたと同居している方は、日頃からごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。(〇は1つ)

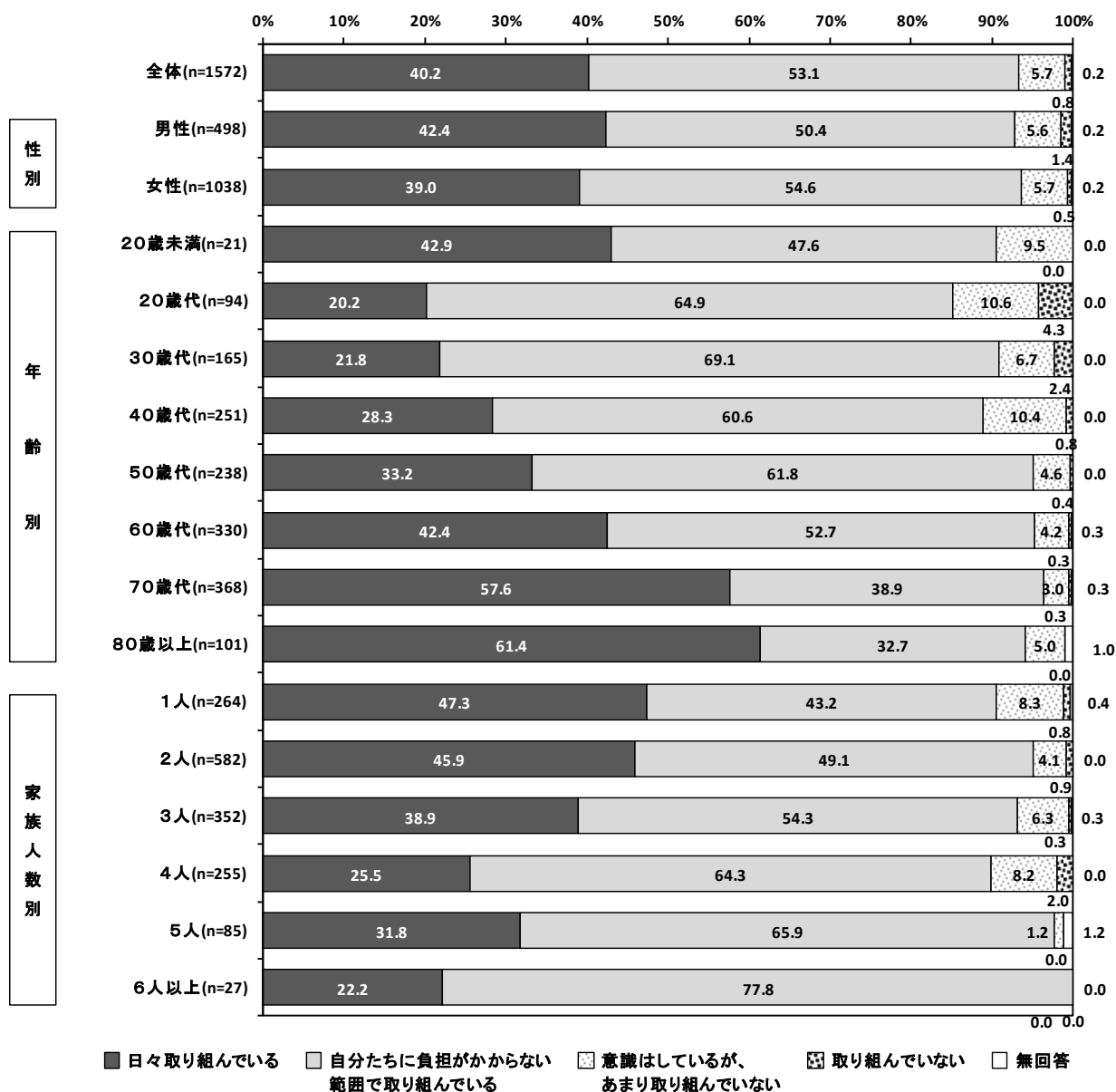
日頃のごみの減量やリサイクルの取り組みをみると、「日々取り組んでいる」は 40.2%、「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」が 53.1%、合計した『取組率』は 93.3%となっています。「意識はしているが、あまり取り組んでいない」は 5.7%、「取り組んでいない」は 0.8%となっています。

【経年比較】



- 令和2年までの調査では増加傾向にあった「日々取り組んでいる」は 40.2%と令和2年よりも 3.4 ポイント減少し、その分、「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」が 53.1%と令和2年に比べて 2.4 ポイント増加しています。その結果、『取組率』は、令和2年の 94.3%から 1.0 ポイント減少し 93.3%となっています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「日々取り組んでいる」は20歳未満の42.9%から20歳代では20.2%に減少しますが、その後は、年齢が高くなるほど多くなっており、70歳代では57.6%と半数を超え、80歳以上では61.4%と最も多くなっています。
- 家族人数別にみると、「日々取り組んでいる」は家族人数が少ないほど多い傾向にあり、家族人数が多いほど「自分たちに負担がかからない範囲で取り組んでいる」が多くなっています。

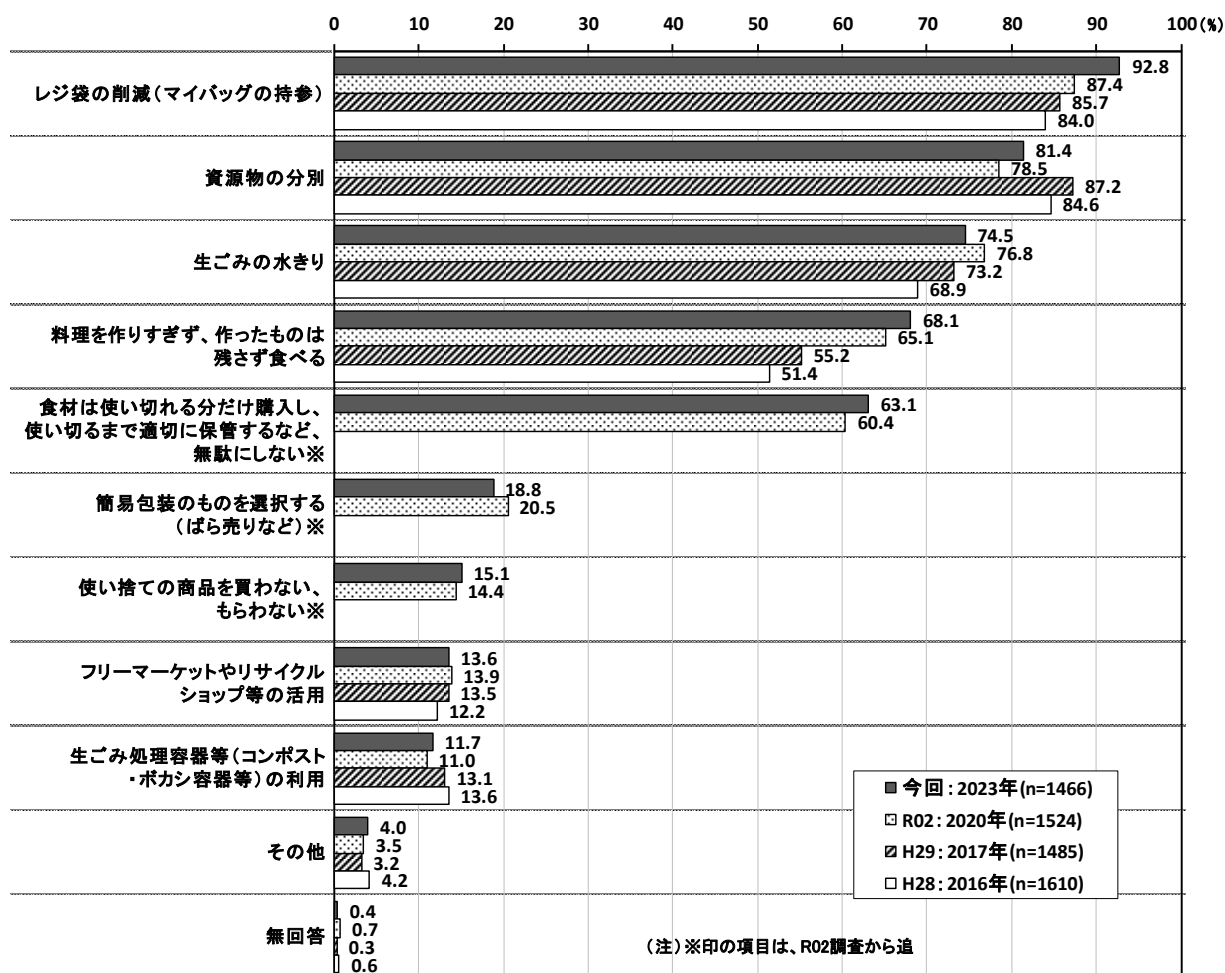
(2) 取り組み内容(問5)

問5 問4で①または②と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいることはどれですか。(〇はいくつでも)

ごみ減量・リサイクルへの取り組み内容をみると、「レジ袋の削減(マイバッグの持参)」が 92.8%と最も多くなっています。次いで「資源物の分別」(81.4%)、「生ごみの水きり」(74.5%)、「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」(68.1%)、「食材は使い切れる分だけ購入し、使い切るまで適切に保管するなど、無駄にしない」(63.1%)となっています。

【経年比較】



- 「レジ袋の削減(マイバッグの持参)」、「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」、「食材は使い切れる分だけ購入し、使い切るまで適切に保管するなど、無駄にしない」は一貫して増加傾向にあります。

【属性別特徴】

	サンプル数	レジ袋の削減（マイバッグの持参）	資源物の分別	生ごみの水きり	料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる	食材は使い切れる分だけ購入するなど、無駄にしない	簡易包装のものを選択する（ばら売りなど）	使い捨ての商品を買わない、もらわない	フリ�ーマーケットやリサイクル	生ごみ処理容器等（コンポスト・ボカシ容器等）の利用	その他	無回答	
全体	1466 100.0	1361 92.8	1193 81.4	1092 74.5	999 68.1	925 63.1	275 18.8	222 15.1	200 13.6	172 11.7	59 4.0	6 0.4	
性別	男性	462 100.0	397 85.9	347 75.1	312 67.5	266 57.6	272 58.9	59 12.8	57 12.3	45 9.7	72 15.6	7 1.5	5 1.1
	女性	972 100.0	936 96.3	820 84.4	759 78.1	710 73.0	632 65.0	213 21.9	160 16.5	149 15.3	99 10.2	50 5.1	1 0.1
年齢別	20歳未満	19 100.0	16 84.2	16 84.2	12 63.2	10 52.6	12 63.2	4 21.1	1 5.3	2 10.5	3 15.8	-	-
	20歳代	80 100.0	70 87.5	52 65.0	53 66.3	55 68.8	54 67.5	14 17.5	11 13.8	10 12.5	5 6.3	5 6.3	-
	30歳代	150 100.0	139 92.7	117 78.0	95 63.3	101 67.3	90 60.0	16 10.7	13 8.7	24 16.0	6 4.0	3 2.0	-
	40歳代	223 100.0	204 91.5	184 82.5	143 64.1	142 63.7	131 58.7	35 15.7	23 10.3	36 16.1	11 4.9	7 3.1	-
	50歳代	226 100.0	211 93.4	184 81.4	164 72.6	163 72.1	146 64.6	46 20.4	36 15.9	49 21.7	13 5.8	8 3.5	3 1.3
	60歳代	314 100.0	295 93.9	266 84.7	250 79.6	225 71.7	201 64.0	67 21.3	49 15.6	36 11.5	40 12.7	12 3.8	1 0.3
	70歳代	355 100.0	332 93.5	300 84.5	296 83.4	241 67.9	232 65.4	76 21.4	76 21.4	36 10.1	74 20.8	18 5.1	1 0.3
	80歳以上	95 100.0	90 94.7	71 74.7	76 80.0	60 63.2	58 61.1	17 17.9	13 13.7	7 7.4	20 21.1	6 6.3	1 1.1
家族人数別	1人	239 100.0	213 89.1	184 77.0	173 72.4	151 63.2	154 64.4	36 15.1	32 13.4	24 10.0	23 9.6	11 4.6	3 1.3
	2人	553 100.0	523 94.6	451 81.6	431 77.9	393 71.1	374 67.6	121 21.9	96 17.4	72 13.0	81 14.6	26 4.7	-
	3人	328 100.0	309 94.2	274 83.5	255 77.7	230 70.1	199 60.7	61 18.6	45 13.7	47 14.3	37 11.3	13 4.0	2 0.6
	4人	229 100.0	208 90.8	193 84.3	145 63.3	148 64.6	135 59.0	37 16.2	32 14.0	38 16.6	20 8.7	6 2.6	1 0.4
	5人	83 100.0	77 92.8	63 75.9	62 74.7	53 63.9	48 57.8	12 14.5	14 16.9	13 15.7	7 8.4	3 3.6	-
	6人以上	27 100.0	26 96.3	22 81.5	22 81.5	19 70.4	12 44.4	7 25.9	1 3.7	5 18.5	3 11.1	-	-

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、上位項目の「レジ袋の削減(マイバッグの持参)」、「生ごみの水きり」「料理を作りすぎず、作ったものは残さず食べる」では女性が男性を10ポイント以上多くなっています。
- 年齢別にみると、70歳代以上では「生ごみの水切り」が8割を超え、「生ごみ処理容器等(コンポスト・ボカシ容器等)の利用」が2割と多くなっています。

※サンプル数が30以下の属性層は、調査結果の信頼性を考慮して図表に表示するのものとします(以下、同様。)

「その他」(4.0%)の内容

- 生ごみ(野菜、果物等)は畑(家庭菜園等)に埋める(8)
- 生ごみはなるべく乾燥させて捨てる(3)
- 生ごみ処理容器等がないので適当な容器を作って処理しています。
- ペットボトルのキャップのリサイクル。
- ペットボトルのふた、牛乳パック洗って干してスーパーへ。
- ペットボトルの蓋、牛乳パックなどたまったら、スーパー等に設置しているリサイクルボックスなどに持って行っている。
- ペットボトルをスーパーに持ち込み、リサイクル。
- コンポストでできた堆肥をプランターに入れ野菜、花を育てる。
- トレーはスーパーの回収箱に持って行く。
- 古紙、段ボール等はリサイクルボックス使用。
- エコキャップ等はイオンのコーナーへ持参。
- 牛乳パックのリサイクル。
- 牛乳瓶、食品トレー等きれいに洗えば引き取って、販売してくれるグリーンコープを利用している。
- なべ、ストーブ、鉄などはスクラップ屋に持って行く。
- 下取りやリサイクル回収ショップを利用。
- 小さな紙切れ、封筒などもこまめに古紙リサイクルする。
- 廃品回収を利用して出すようにしている。
- 娘や孫の衣類等不要物を活用して着ている。また、友人達にもあげている。
- 不要な物は買わない。レジ袋の再利用など。
- 必要な物以外買わない。
- 無駄に物を買わない。
- 買い物をするときに箱や包装紙はいらないと伝える。
- 買う際に、本当に必要かどうか考えてから購入することで、ごみにしないようにする。
- 買うときに捨て方やどの資源になるか考える。
- 簡易包装のバラ売りのものを買う場合、結局、袋に入れるので、袋に入れて売っているものと大差ないと思う。
- 寄付→古着でワクチン等に。
- 草木は枝にして小さくして袋に入れて出す。
- グループホームに住んでいるので、そのルールでごみを捨てています。
- 自宅で使用、不要(新品)コンテナの上に置いて持ち帰りして頂く(以前は実行)。
- 実家で野菜を作っているのので、野菜は購入しないようにして、たくさん出来たときは周りの人にあげたり、同じ食材でいろいろ調理するやり方を SNS で見てごみを出さないようにしている。
- 市のごみ分別指示に従いパッケージ等の紙とプラを剥がしての分別など時間と労力をかける。
- 市の袋だけでなく、45ℓ 入れるなら 45ℓ の市販の袋をもう一枚使って、二重かさねで入れれば破れたりしなくていいと思います。我が家は二重かさねて出しています。
- シリコンラップ使用。
- スーパーの野菜など売れ残った(もったいないコーナー)等利用しています。
- 地区自治会、資源ごみ回収。
- チラシやコンサートなどのリーフレットは二人で 1 セットもらう。
- チラシやポケットティッシュなどはもらわない。
- 独居なのでほとんど調理せず。レンジチンです。
- 何一つ無駄にせず使い切るように心がけている。
- 不法ゴミを持ち帰り分別して出す。
- プラ、ペットボトル、カンはきれいに洗ってから捨てる。
- 野菜の芯、捨てられがちな葉の部分等をおいしく料理する。出し殻も。これによりほぼ生ごみは出ない。

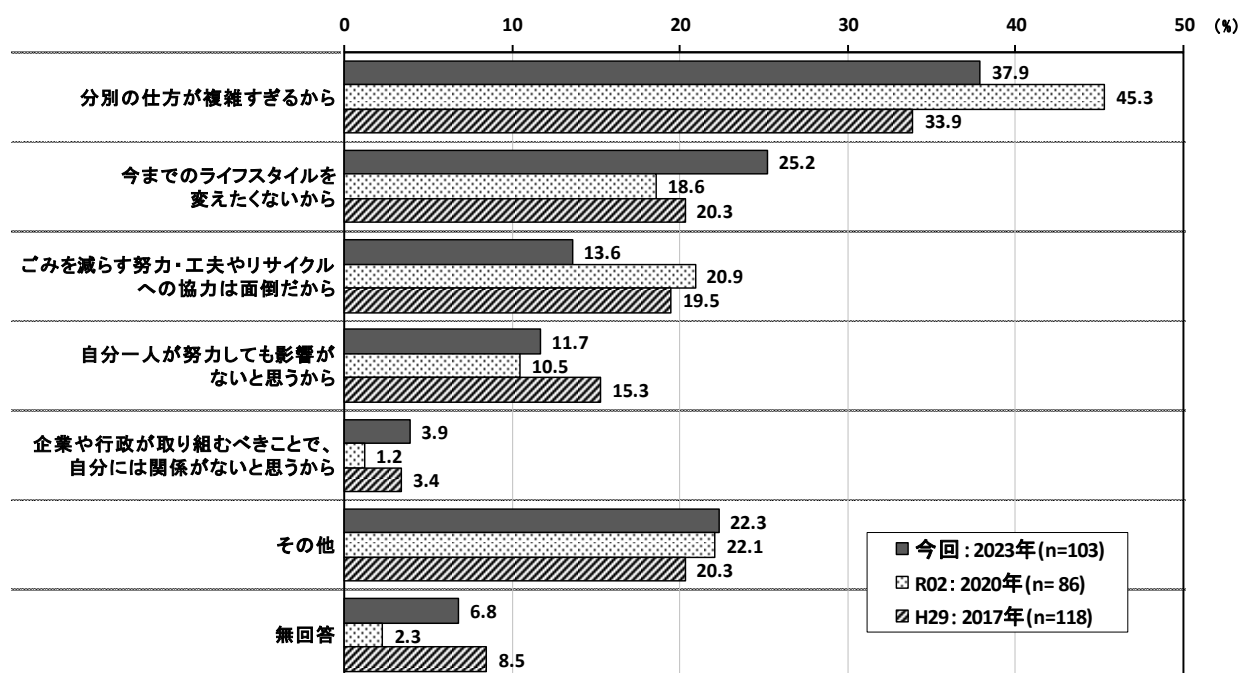
(3)取り組んでいない理由(問6)

問6 問4で③または④と答えた方にお聞きします。

あなたやあなたと同居している方が、ごみ減量・リサイクルについて取り組んでいないとした理由はどれですか。(〇はいくつでも)

ごみ減量・リサイクルに取り組んでいない理由としては、「分別の仕方が複雑すぎるから」が37.9%と最も多くなっています。次いで「今までのライフスタイルを変えたくないから」(25.2%)、「ごみを減らす努力・工夫やリサイクルへの協力は面倒だから」(13.6%)、「自分一人が努力しても影響がないと思うから」(11.7%)となっています。「企業や行政が取り組むべきことで、自分には関係がないと思うから」は3.9%と少なくなっています。

【経年比較】



- 「分別の仕方が複雑すぎるから」が令和2年の45.3%から37.9%に7.4ポイント減少、「ごみを減らす努力・工夫やリサイクルへの協力は面倒だから」も20.9%から13.6%に7.3ポイント減少していますが、「今までのライフスタイルを変えたくないから」が18.6%から25.2%に6.6ポイント増加しています。

【属性別特徴】

		サンプル数	別の仕方が複雑すぎるから	え今までのライフスタイルを変えたくないから	らごみを減らす努力は面倒だから	ない自分一人が努力しても影響が	思うから	企業や行政が取り組むべきことと、自分には関係がないと	その他	無回答
全体		103 100.0	39 37.9	26 25.2	14 13.6	12 11.7	4 3.9	23 22.3	7 6.8	
性別	男性	35 100.0	15 42.9	8 22.9	3 8.6	4 11.4	-	9 25.7	2 5.7	
	女性	64 100.0	23 35.9	16 25.0	10 15.6	6 9.4	2 3.1	14 21.9	5 7.8	
年齢別	20歳未満	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	
	20歳代	14 100.0	3 21.4	3 21.4	4 28.6	3 21.4	1 7.1	1 7.1	1 7.1	
	30歳代	15 100.0	5 33.3	5 33.3	4 26.7	2 13.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	
	40歳代	28 100.0	13 46.4	5 17.9	2 7.1	3 10.7	2 7.1	9 32.1	1 3.6	
	50歳代	12 100.0	2 16.7	3 25.0	2 16.7	1 8.3	-	4 33.3	1 8.3	
	60歳代	15 100.0	8 53.3	5 33.3	1 6.7	1 6.7	-	4 26.7	-	
	70歳代	12 100.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	2 16.7	-	4 33.3	2 16.7	
	80歳以上	5 100.0	1 20.0	3 60.0	-	-	-	-	1 20.0	
家族人数別	1人	24 100.0	12 50.0	4 16.7	2 8.3	1 4.2	-	5 20.8	3 12.5	
	2人	29 100.0	7 24.1	9 31.0	4 13.8	7 24.1	2 6.9	6 20.7	2 6.9	
	3人	23 100.0	8 34.8	8 34.8	5 21.7	1 4.3	1 4.3	7 30.4	-	
	4人	26 100.0	12 46.2	4 15.4	3 11.5	3 11.5	1 3.8	5 19.2	2 7.7	
	5人	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	
	6人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、男女とも「別の仕方が複雑すぎるから」が最も多くなっていますが、男性(42.9%)の方が女性(35.9%)よりも7.0ポイント多くなっています。

「その他」(22.3%)の内容

- 努力はしていますが、洗ったり乾かしたり負担が大きい。
- なりゆき、意識していない。
- 意識が薄い。
- 家族では私しか意識していません。
- マイバッグの持参、フリーマーケットの活用、資源物の分別には取り組んでいますが、ごみ減量は意識していないため。
- 必要最小限のことしかしていないと思うから。
- 高齢者がいるのであまり本人が意識していないように思う。家族みんなはしていない。
- 子育て中で、毎日がバタバタとしていて、ごみ減量やリサイクルについて考える暇がない。
- 資源プラは、洗ってから乾かして出すのが大変です。
- 可燃物において、洗うのが面倒。汚れの落ちにくい物として処理(プラ)そのまま捨てても回収してくれる。
- ごみカレンダーが見にくい。
- 黒い袋にごみを入れている人が相変わらず軽トラに乗せて出して来る。
- ごみの減量の方法がわからない。製品に対する企業努力が必要。
- 出せない物が多すぎる。
- つい時間がないのでざっとはやっている。
- プラや資源は洗わないといけないから。
- 分別はしたいが、それを収集日まで置く場所がないのが現状。
- ヘルパーさんをお願いしている。
- 老人のため、管理できない。
- 私は分別しています。燃やせるごみに出したらかさばるから。
- 当たり前のことをしている。質問自体の意味が不明。

5 コロナ禍におけるごみの量の増減傾向について

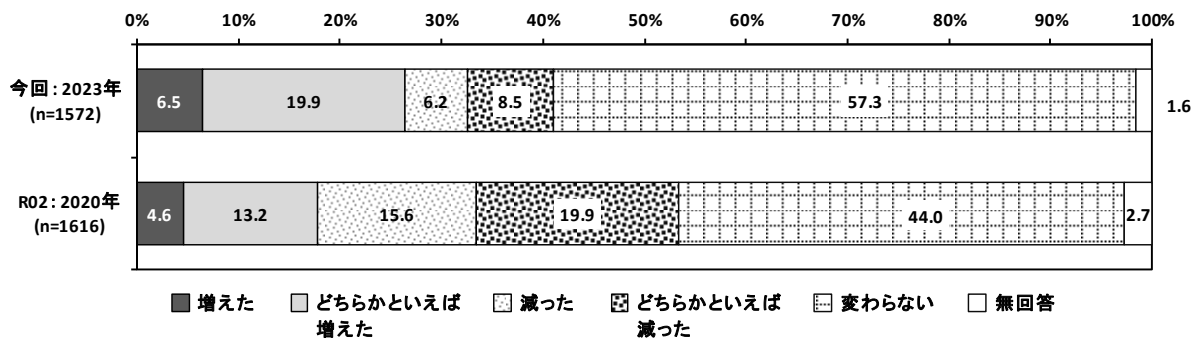
(1)増減傾向(問7)

問7 コロナ禍における、あなたやあなたと同居している方が出したごみの量についてお答えください。

コロナ禍におけるごみの量は、コロナ禍以前と比べて増えましたか。(〇は1つ)

コロナ禍以前と比べたごみの量についてみると、「変わらない」が 57.3%と約6割を占めています。「増えた」が6.5%、「どちらかといえば増えた」が19.9%、合計した『増加』は26.4%となっている。一方、「減った」が6.2%、「どちらかといえば減った」が8.5%、合計した『減少』は14.7%となっています。

【経年比較】



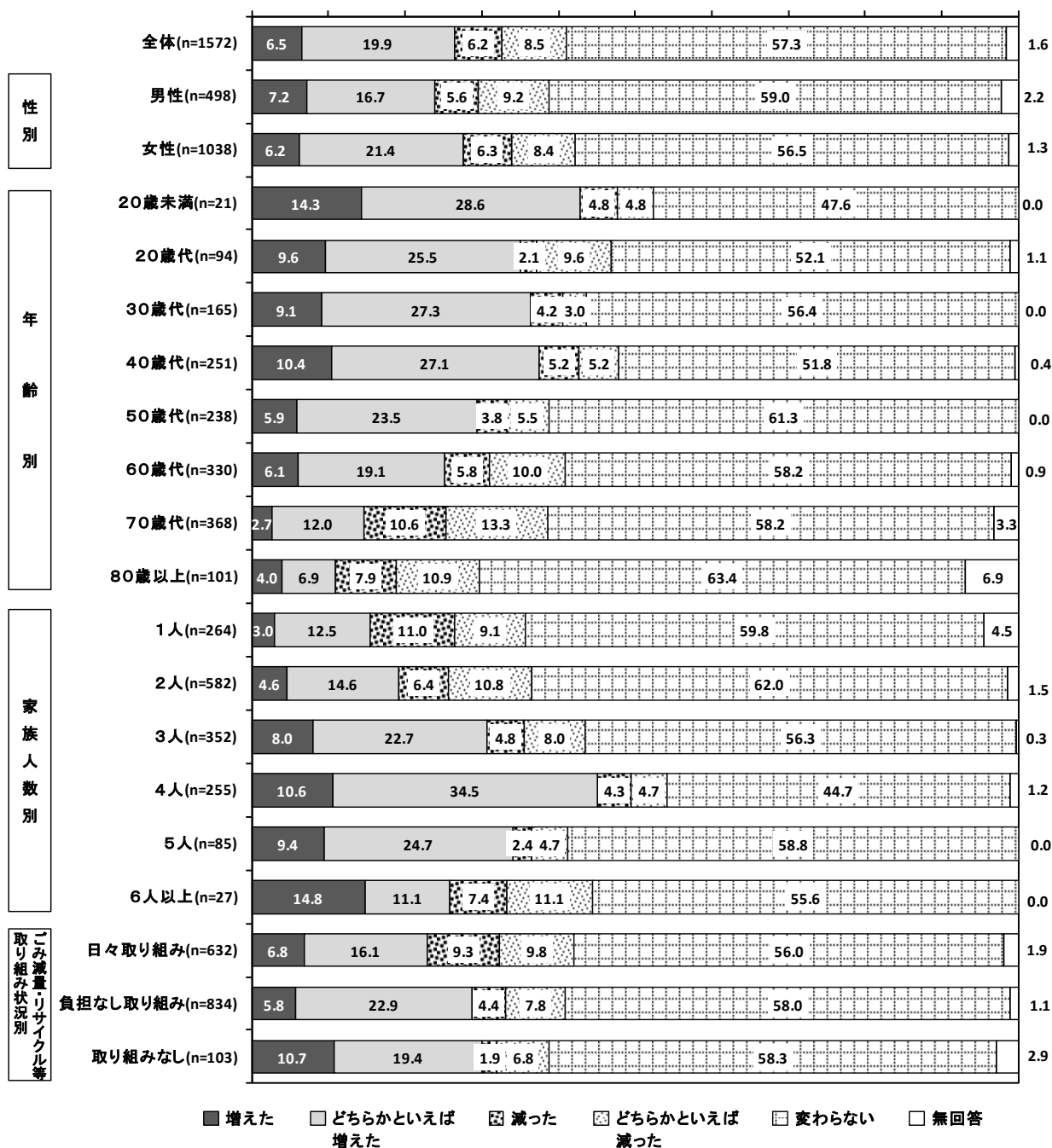
- 令和2年と比べると、「変わらない」が44.0%から57.3%に13.3ポイント増加していますが、『増加』が17.8%から26.4%に8.6ポイント増加し、『減少』が35.5%から14.7%に20.8ポイント減少しています。

令和2年の質問文

今年度(平成31年4月～令和2年1月)にごみステーションや市の施設に出された燃やせるごみについて、昨年度の同時期(平成30年4月～平成31年1月)と比較すると約2,100トン増加しています。

昨年度と比較した、今年度にあなたやあなたと同居している方が出した燃やせるごみの量についてお答えください。(〇は1つ)

【属性別特徴】



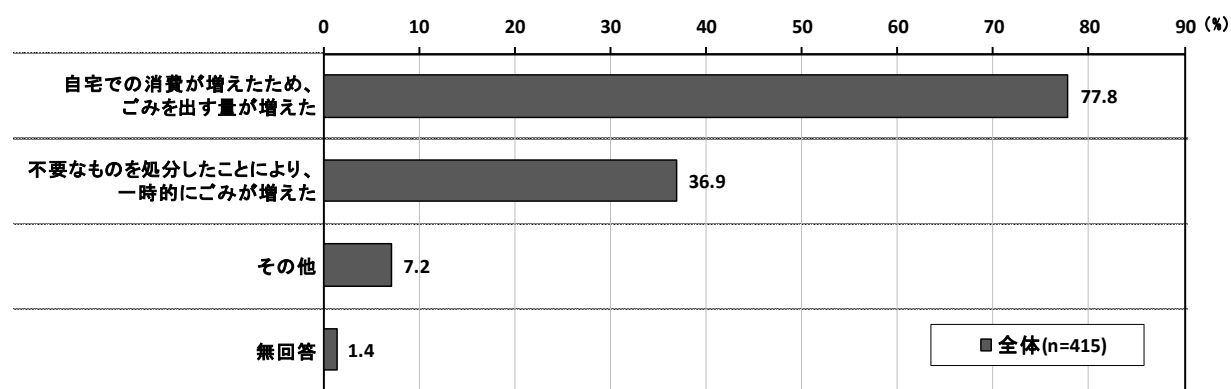
- 年齢別にみると、50歳代以下で『増加』が『減少』よりも20ポイント以上多く、一方、70歳代以上では『減少』が『増加』よりも多くなっており、年齢により差がみられます。
- 家族人数別にみると、4人世帯で36.1ポイント、5人世帯で27.0ポイント、3人世帯で17.9ポイント、『増加』が『減少』よりも多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々の取り組みに積極的な層ほど『増加』が少なく、『減少』が多くなっています。

(2)増加した理由(問8)

問8 問7で①または②と答えた方にお聞きします。

コロナ禍において、ごみの量が増えた主な理由はどれですか。(〇はいくつでも)

コロナ禍において、ごみの量が増えた主な理由としては、「自宅での消費が増えたため、ごみを出す量が増えた」が77.8%、「不要なものを処分したことにより、一時的にごみが増えた」が36.9%となっています。



【属性別特徴】

		サンプル数	量が増えたため、ごみを出した	自宅での消費が増えた	不必要なものを処分したことにより、一時的にごみが増えた	その他	無回答
全体		415 100.0	323 77.8	153 36.9	30 7.2	6 1.4	
性別	男性	119 100.0	96 80.7	31 26.1	8 6.7	1 0.8	
	女性	286 100.0	220 76.9	117 40.9	21 7.3	5 1.7	
年齢別	20歳未満	9 100.0	9 100.0	-	2 22.2	-	-
	20歳代	33 100.0	29 87.9	9 27.3	3 9.1	-	-
	30歳代	60 100.0	51 85.0	20 33.3	2 3.3	-	-
	40歳代	94 100.0	77 81.9	32 34.0	6 6.4	2 2.1	
	50歳代	70 100.0	58 82.9	33 47.1	3 4.3	-	-
	60歳代	83 100.0	56 67.5	33 39.8	9 10.8	1 1.2	
	70歳代	54 100.0	33 61.1	22 40.7	3 5.6	3 5.6	
	80歳以上	11 100.0	9 81.8	3 27.3	2 18.2	-	-
家族人数別	1人	41 100.0	29 70.7	15 36.6	1 2.4	-	-
	2人	112 100.0	86 76.8	38 33.9	9 8.0	2 1.8	
	3人	108 100.0	77 71.3	48 44.4	10 9.3	3 2.8	
	4人	115 100.0	98 85.2	36 31.3	7 6.1	1 0.9	
	5人	29 100.0	25 86.2	13 44.8	2 6.9	-	-
	6人以上	7 100.0	7 100.0	1 14.3	-	-	-
ごみ減量・リサイクル等取り組み状況	日々取り組み	145 100.0	110 75.9	61 42.1	12 8.3	3 2.1	
	負担なし	239 100.0	188 78.7	83 34.7	17 7.1	3 1.3	
	取り組みなし	31 100.0	25 80.6	9 29.0	1 3.2	-	-

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 家族人数別にみると、4人以上世帯で「自宅での消費が増えたため、ごみを出す量が増えた」が8割を超えています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々の取り組みに積極的な層ほど「自宅での消費が増えたため、ごみを出す量が増えた」が少なく、「不必要なものを処分したことにより、一時的にごみが増えた」が多くなっています。

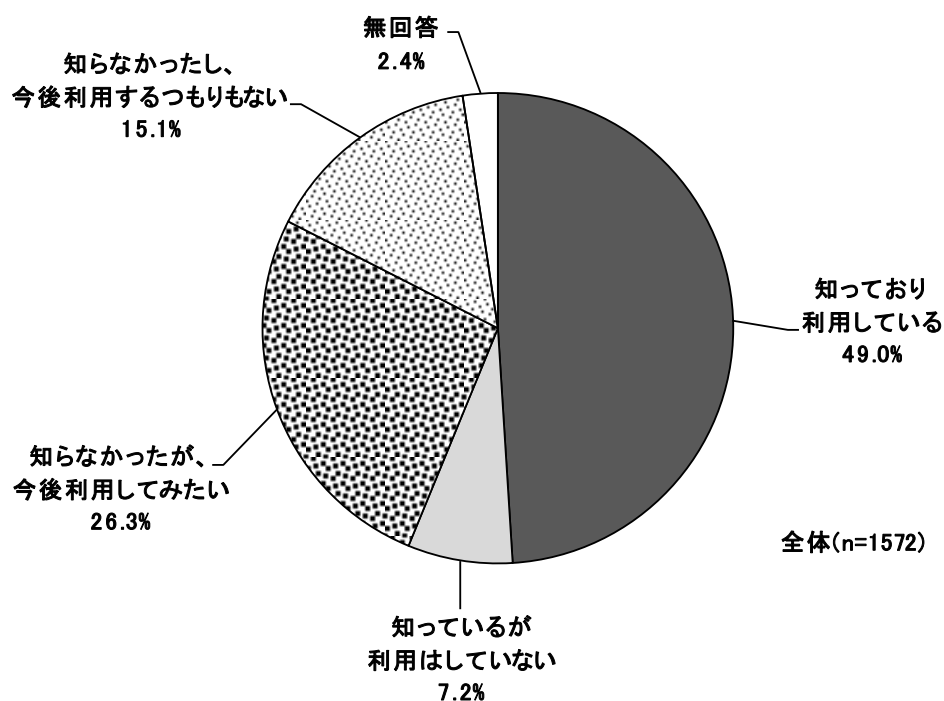
「その他」(7.2%)の内容

- マスク、除菌シート、ペットボトル等。
- マスク他を使用しているため。
- マスクとウエットティッシュの使用量。
- マスク等のため。
- マスクやアルコールティッシュを捨てるため。
- マスクや消毒に関わるゴミが出たため。
- 使い捨てマスクの使用のため。
- 使い捨てペーパー手拭き用。
- 衛生面に留意することで増えたと思う。
- 除菌を意識した使い捨ての物が増えた。感染対策。
- 感染拡大防止に気がつけた分、それに伴う消毒剤、用品等の増加。
- 新型コロナウイルスのごみ処分方法により、1週間分たまったので、増加した。
- 皿など食器類を使い捨てにしたため(感染した時)。
- ネットショッピング。
- ネット購入の増加による梱包ごみの増加。
- ネットショッピングでの購入、段ボールが増えた。
- 通販利用の増加。
- 通販での購入により段ボール、紙類が特に増えた。デリバリーにより外食できない分ごみが増えた。
- 宅配で空き箱、プラごみが増えた。
- 段ボールなど宅配を頼むことが多かった。
- デリバリー。
- 持ち帰りが多くなり、ごみが増えた。
- 弁当を頼んでいたため増えた。
- 体調不良、介護などで弁当、惣菜等を買うことが増えた。
- 買い物に行く回数を少なくしたので食品ロスがでた。マスク二重の袋に入れて出したりしたので少し増えた。
- 少しばかりの畑とプランターに生ごみを乾燥して入れる。
- まとめ買い(消費期限が長いもの等)。
- 旅行が出来なかったので家での食料が増えた。
- 親の家のかたづけのため。
- 夫が入院したこと。

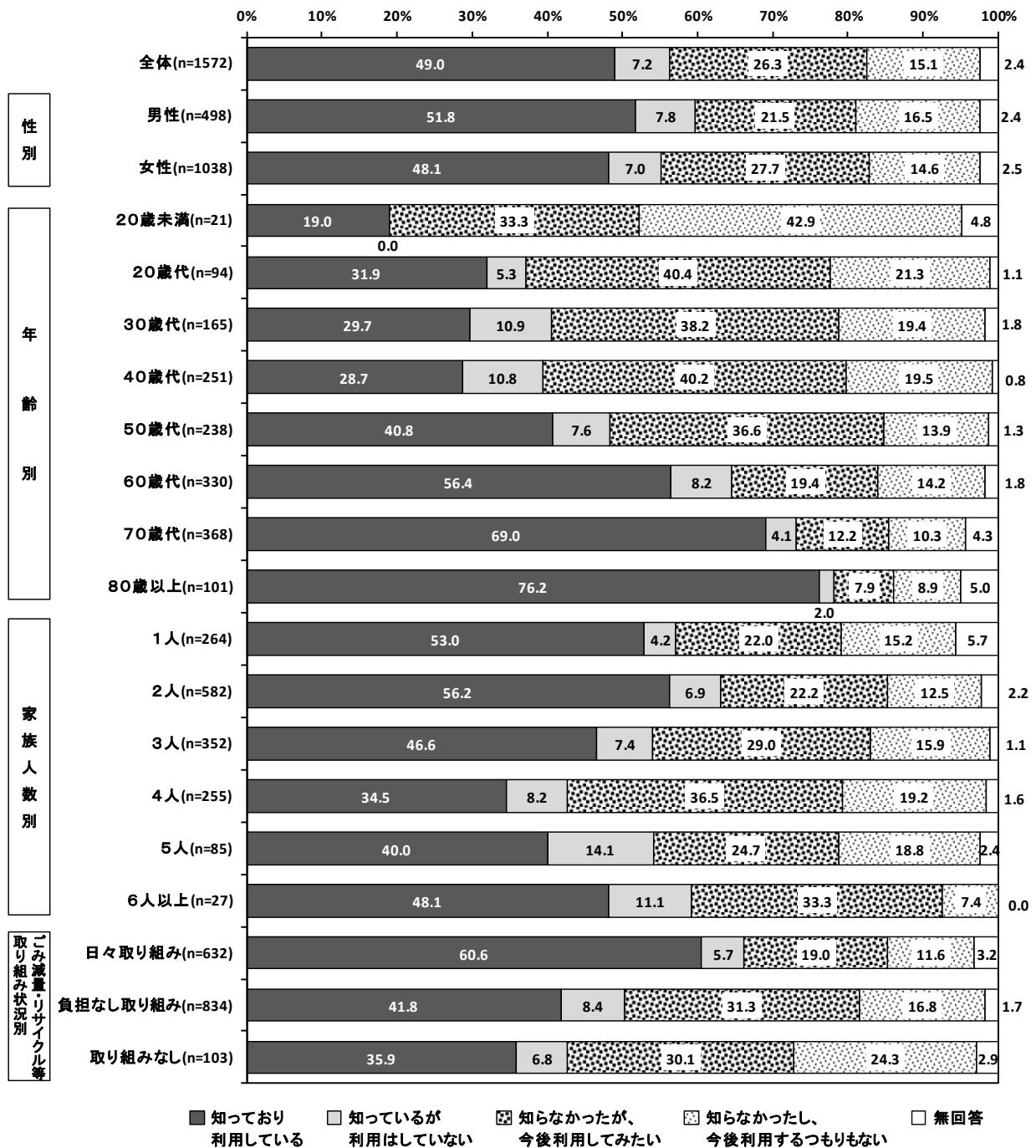
6 大分市公式アプリの「ごみの出し方」の認知状況(問9)

問9 大分市公式アプリの「ごみの出し方」機能(旧「ごみ関連」機能)にはごみ収集情報通知や家庭ごみ分別事典、ごみ収集カレンダー等、家庭ごみの分別・収集に関する機能があります。この機能に対するあなたの認知度についてお答えください。(〇は1つ)

大分市公式アプリの「ごみの出し方」機能については、「知っており利用している」が49.0%と半数を占めており、「知っているが利用はしていない」が7.2%、「知らなかったが、今後利用してみたい」が26.3%、「知らなかったし、今後利用するつもりもない」が15.1%となっています。



【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「知っており利用している」は 20 歳未満が 19.0%、20～40 歳代が約3割と少なくなっていますが、50 歳代が 40.8% となっており、年齢が高くなるほど割合が多くなり、80 歳以上では 76.2% に達しています。また、20～50 歳代では「知らなかったが、今後利用してみたい」が 4 割前後と多くなっています。
- 家族人数別にみると、1～2 世帯では「知っており利用している」が半数を超えています。4 人世帯で 34.5% と最も少なくなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々の取り組みに積極的な層ほど「知っており利用している」が多く、消極的な層ほど、「知らなかったし、今後利用するつもりもない」が多くなっています。

「知っているが利用はしていない」(7.2%)の内容

- ごみ収集カレンダー、分別事典でわかる(32)
 - ごみ収集カレンダー(紙)の方が家族全員見るため。
 - ごみ収集カレンダーで十分であるから、分別でわからないときは検索している。
 - ごみ収集カレンダーの配布があるから。毎回アプリを見るよりわかりやすい。
 - ごみ収集カレンダーは紙のものを見ればいいし、ごみ分別事典は市のHPで見るから
 - ごみ収集カレンダーや家庭ごみ分別事典を手元に置いてその都度見ているので。
 - いつも見えるところにカレンダーを貼っていて、事典も置いてあるから。
 - ごみ収集カレンダーがあり、必要性を感じない。
 - 紙の資料があり、必要時に見られるよう身近に置いている。
 - 紙を見ているから。外出先で知りたいときは、まれに使うことがある。
 - 保存版家庭ごみ分別事典などごみカレンダーの利用。
 - 年1回市報にあるカレンダーと裏面利用で問題ないから。
 - 分別事典は利用しているが、他は利用していない。アプリの利用が面倒。あまり欲しい情報をピンポイントで得られない感じがする。
- アプリに関係すること(10)
 - アプリなどはわからないが、カレンダーや本などでわからない時は調べている。
 - アプリの利用がない。
 - アプリを入れていない。
 - アプリを入れてみたが、スマホでは見にくい。従来の紙がよい。紙、冊子で続けてほしい。
 - アプリをダウンロードするのが面倒だから。
 - アプリを使わなくてもわかる。
 - アプリをとるのが面倒。とりあえずカレンダーで足りている。
 - アプリ等にうといので
 - デジタルは苦手だから。
- スマホ操作に関すること(6)
 - スマホが重くなるのがいやだから。
 - スマホにあまりアプリを入れたくない。紙カレンダーで対応出来ている。
 - スマホの扱いに慎重になっているので、いつも息子に見てもらって確認するため、利用はしたいと思っている。
 - スマホを活用できていない。
 - うまく探せなかった。
- まだダウンロードしていない。今後する予定。
- 通知が多い・面倒くさい・通知機能などが悪いから使っていない(3)
- 行政が作る物は使い勝手が悪いイメージがあり、期待できない。
- HPで毎度調べる。
- HPに載っているPDFを携帯に保存して、分別確認をしており、アプリは不要のため。
- LINE使用。
- 事典の検索がしにくい。
- 必要があったら利用します。
- 見る必要を感じていない。
- 特に必要がない。
- 面倒だから。
- 市報で充分。
- 考えるような特別なごみがなかった。
- 業者収集。

7 食品ロスについて

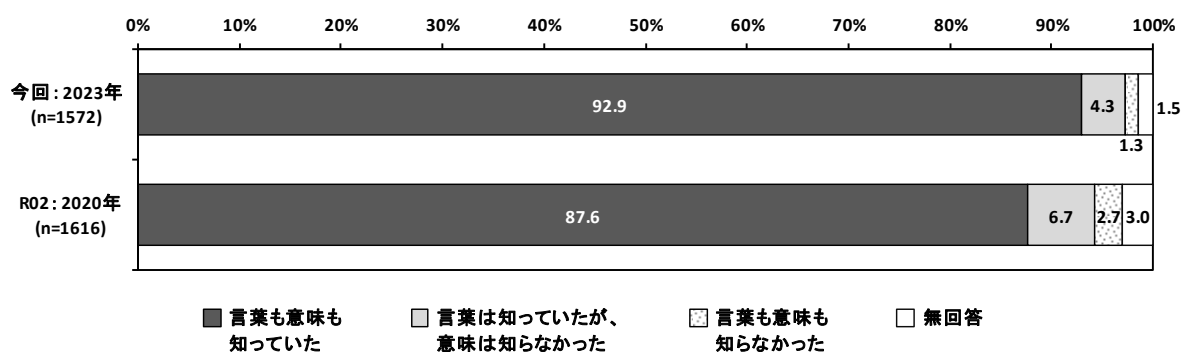
問 10 食品ロス（食べられるにもかかわらず捨てられている食品）についてお聞きします。

(1)食品ロスに対する認知度(問 10-1)

問 10-1 食品ロスに対するあなたの認知度についてお答えください。（〇は1つ）

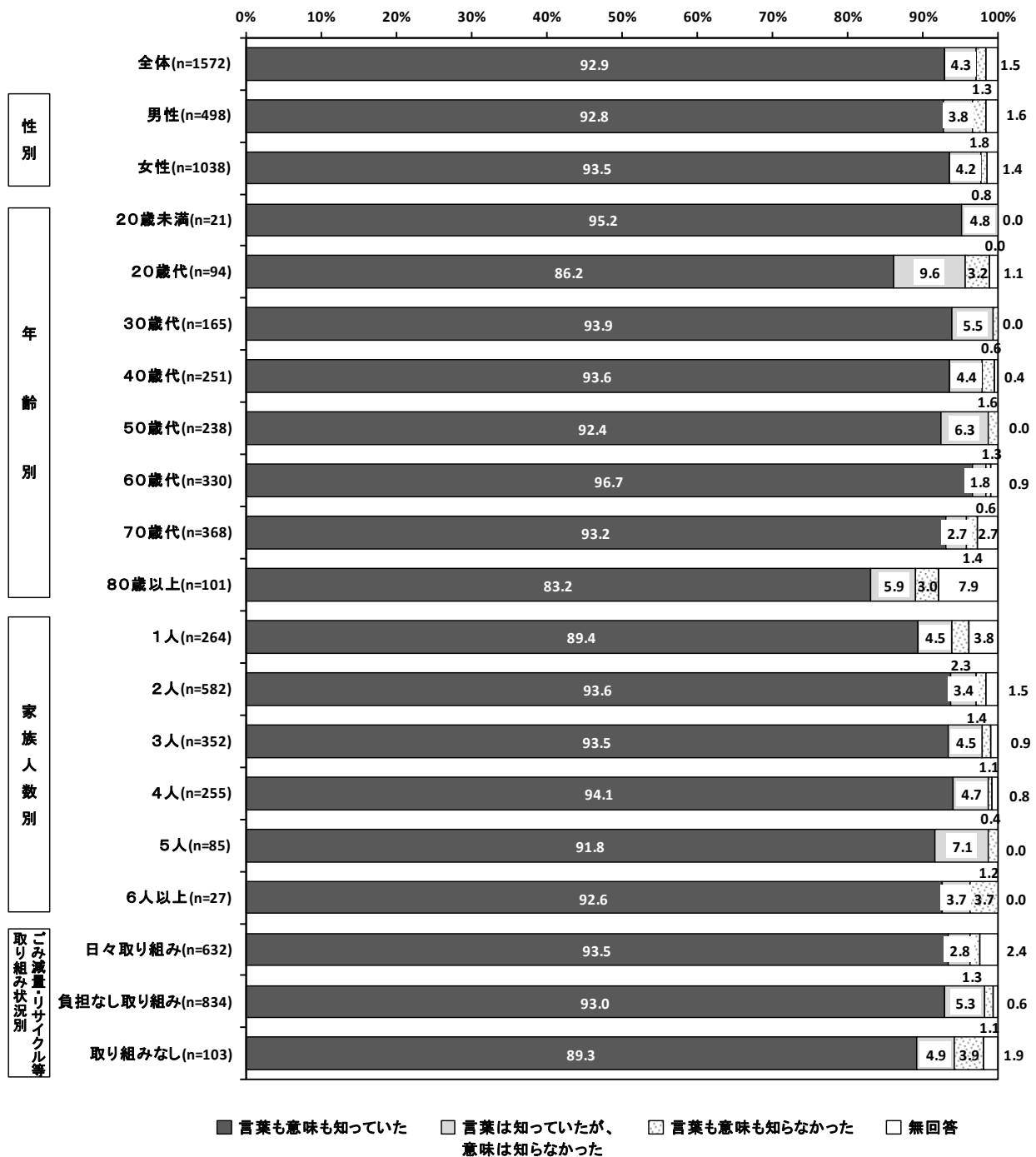
食品ロスに対する認知度についてみると、「言葉も意味も知っていた」が 92.9%と圧倒的に多く、「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」が4.3%、「言葉も意味も知らなかった」が1.3%となっています。

【経年比較】



- 「言葉も意味も知っていた」が令和2年の 87.6%から 5.3 ポイント増加し、92.9%となっています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、20歳代、80歳以上で「言葉も意味も知っていた」が9割を下回っています。
- 家族人数別にみると、1人世帯で「言葉も意味も知っていた」が9割を下回っています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的でない層では、「言葉も意味も知っていた」が9割を下回っています。

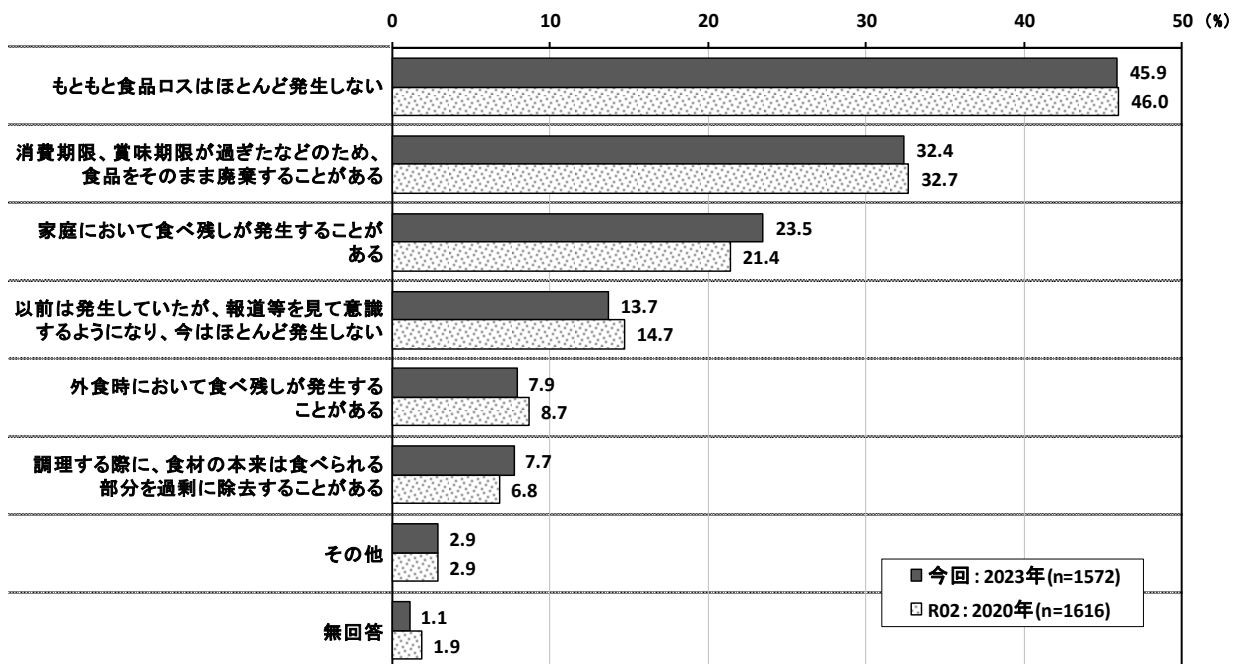
(2)食品ロスの発生状況について(問 10-2)

問 10-2 令和2年度における食品ロスは、国内で522万トン（国民1人1日当たりお茶碗約1杯分(約113g)）発生していると推計されています。

あなたやあなたと同居している方の食品ロスの発生状況についてお答えください。（〇はいくつでも）

食品ロスの発生状況についてみると、「もともと食品ロスはほとんど発生しない」が45.9%と最も多くなっています。次いで「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」(32.4%)、「家庭において食べ残しが発生することがある」(23.5%)、「以前は発生していたが、報道等を見て意識するようになり、今はほとんど発生しない」(13.7%)となっています。

【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

		サンプル数	もともと食品ロスはほとんど発生しない	消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある	家庭において食べ残しが発生することがある	以前は発生していたが、報道等を見て意識するようになった、今はほとんど発生しない	外食時において食べ残しが発生することがある	調理する際に、食材の本来は食べられる部分があるを過剰に除去することがある	その他	無回答
全体		1572 100.0	722 45.9	509 32.4	370 23.5	216 13.7	124 7.9	121 7.7	46 2.9	17 1.1
性別	男性	498 100.0	252 50.6	140 28.1	117 23.5	67 13.5	30 6.0	36 7.2	10 2.0	5 1.0
	女性	1038 100.0	457 44.0	359 34.6	243 23.4	144 13.9	91 8.8	83 8.0	33 3.2	11 1.1
年齢別	20歳未満	21 100.0	13 61.9	6 28.6	4 19.0	- -	2 9.5	1 4.8	1 4.8	- -
	20歳代	94 100.0	45 47.9	23 24.5	19 20.2	8 8.5	8 8.5	5 5.3	1 1.1	2 2.1
	30歳代	165 100.0	66 40.0	64 38.8	48 29.1	16 9.7	7 4.2	12 7.3	2 1.2	1 0.6
	40歳代	251 100.0	95 37.8	102 40.6	78 31.1	28 11.2	24 9.6	22 8.8	4 1.6	- -
	50歳代	238 100.0	100 42.0	87 36.6	59 24.8	31 13.0	12 5.0	21 8.8	10 4.2	1 0.4
	60歳代	330 100.0	146 44.2	110 33.3	71 21.5	58 17.6	30 9.1	19 5.8	9 2.7	2 0.6
	70歳代	368 100.0	198 53.8	91 24.7	68 18.5	58 15.8	33 9.0	31 8.4	13 3.5	11 3.0
	80歳以上	101 100.0	59 58.4	24 23.8	23 22.8	15 14.9	8 7.9	9 8.9	6 5.9	- -
家族人数別	1人	264 100.0	136 51.5	71 26.9	47 17.8	39 14.8	24 9.1	9 3.4	11 4.2	5 1.9
	2人	582 100.0	281 48.3	189 32.5	116 19.9	86 14.8	51 8.8	48 8.2	18 3.1	7 1.2
	3人	352 100.0	156 44.3	107 30.4	87 24.7	53 15.1	19 5.4	40 11.4	13 3.7	4 1.1
	4人	255 100.0	96 37.6	104 40.8	83 32.5	26 10.2	19 7.5	15 5.9	1 0.4	- -
	5人	85 100.0	39 45.9	26 30.6	27 31.8	10 11.8	6 7.1	7 8.2	1 1.2	- -
	6人以上	27 100.0	12 44.4	10 37.0	7 25.9	2 7.4	3 11.1	2 7.4	2 7.4	1 3.7
ごみ等 取り 組み 状況	日々取り組み	632 100.0	346 54.7	142 22.5	115 18.2	100 15.8	39 6.2	37 5.9	23 3.6	10 1.6
	負担なし 取り組み	834 100.0	339 40.6	318 38.1	219 26.3	111 13.3	72 8.6	74 8.9	22 2.6	5 0.6
	取り組みなし	103 100.0	36 35.0	49 47.6	36 35.0	4 3.9	13 12.6	10 9.7	1 1.0	1 1.0

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 20歳未満、70歳代以上では「もともと食品ロスはほとんど発生しない」、30歳代・40歳代では「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」、「家庭において食べ残しが発生することがある」が多くなっている。
- 家族人数別にみると、4人世帯では「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」(40.8%)が最も多くなっています。

- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、「もともと食品ロスはほとんど発生しない」は、日々取り組み層では 54.7%と半数を超えていますが、負担なし取り組み層では 40.6%、取り組みなし層では 35.0%と少なくなっています。また、取り組みなし層では、「消費期限、賞味期限が過ぎたなどのため、食品をそのまま廃棄することがある」(47.6%)、「家庭において食べ残しが発生することがある」(35.0%)が多くなっています。

「その他」(2.9%)の内容

【食品ロスが発生する理由】

- 消費期限、賞味期限が 1 週間、開けて 1 ヶ月経っている時は廃棄します。
- 賞味期限が短くて安くなっている商品を購入する事が多いが、気づいたらとっくに消費期限が過ぎている事が多い。
- 贈答品などで口や体に合わない物を頂き、試したが無理だったものを廃棄する。
- 食べきれない食品、食材等を頂く事があり、予定外のため、また好み等で消費出来ない。
- 娘が好き嫌いをするようになってロスが増えた。
- 家族が少なくなったので、野菜等を使い切れず捨ててしまうことがある。
- 自家栽培(家庭菜園)で出来た野菜が食べきれずに処分することが多い。畑に残ったものは捨てている。
- 自分が購入する分に関して食品ロスはほとんどないが、人からの頂き物では好みでなかったりする物が多く、いつももったいないと思う。年齢的にも健康的にも好みにおいても最近是人からあまり頂かないように発信している。
- 使い切れず野菜が傷んでしまって破棄する。おいしくなく(レトルトや調味料的なもの)破棄するものもある。
- 腐らせてしまう。
- 作った料理の保管が悪くて傷んで捨てたことがある。
- 同居人も食べる予定で作ったのに食べないと残ってしまう。
- もらい物の野菜を使い切れずに廃棄してしまうことがあった。
- もらったお菓子を食べなかったことがある。

「その他」(2.9%)の内容(続き)

【食品ロスが発生しない理由】

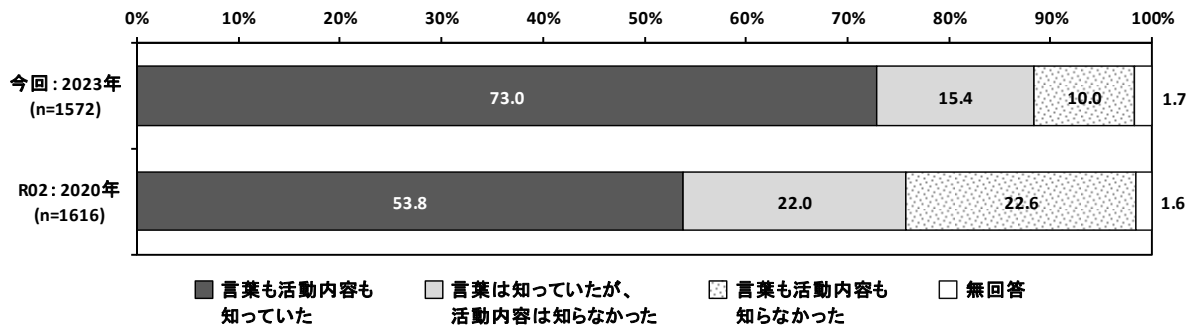
- 賞味期限が過ぎていても、火を入れたりして食べている。
- 賞味期限が過ぎていても食べている。
- 賞味期限が過ぎてても味見して大丈夫だったら使う。
- 賞味期限が過ぎてても自分舌を信じて捨てるかどうか判断できる。
- 賞味期限が過ぎてても調理し除去はしない
- 賞味期限というのは目安と思っているので捨てたことはない。
- 賞味限を過ぎてても使用可能な物は調理して使う。
- 食材より消費期限や賞味期限はあまり気にしなくて食べる。消費する。
- 食材を全部食べられるように量に気をつけている。無駄にしない。
- 食べ残しはしないようにしている。
- なるべく食べ残しを他の料理に変える。
- 食品、余った物は知り合いにあげている。捨てる物はない。かわいそうな人がいるので上げる。定期的に取りに来る。
- おかずが残っても次の日に食べる。
- 食べ物に感謝し、残さない。無駄にならないよう必要な分だけ買っています。
- 必要以上の食品を購入しない。
- 必要量しか購入しない。
- 一人暮らしだから食べられる量しか料理しない。
- 一人なので作りすぎないようにしている。
- 今は弁当。ヘルパーさんに来てもらっているから。
- 外食しても必ず全部食べる。シェフに申し訳ない気持ちです。感謝して頂いています。命ある物ですから。
- 菓子パンなど加工食品(原材料が国内産を使ってないから)で安いからと購入してもおいしくないと食べなく捨てたので割高でも国内産の材料を購入したら食品ロスがなくなりました。
- 細かく切って食品は庭で利用。
- 鶏の餌にする。

(3)フードバンク活動の認知度(問 10-3)

問 10-3 生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を寄付してもらい、必要としている人や施設等に提供する取組をフードバンク活動と言いますが、この活動に対するあなたの認知度についてお答えください。(〇は1つ)

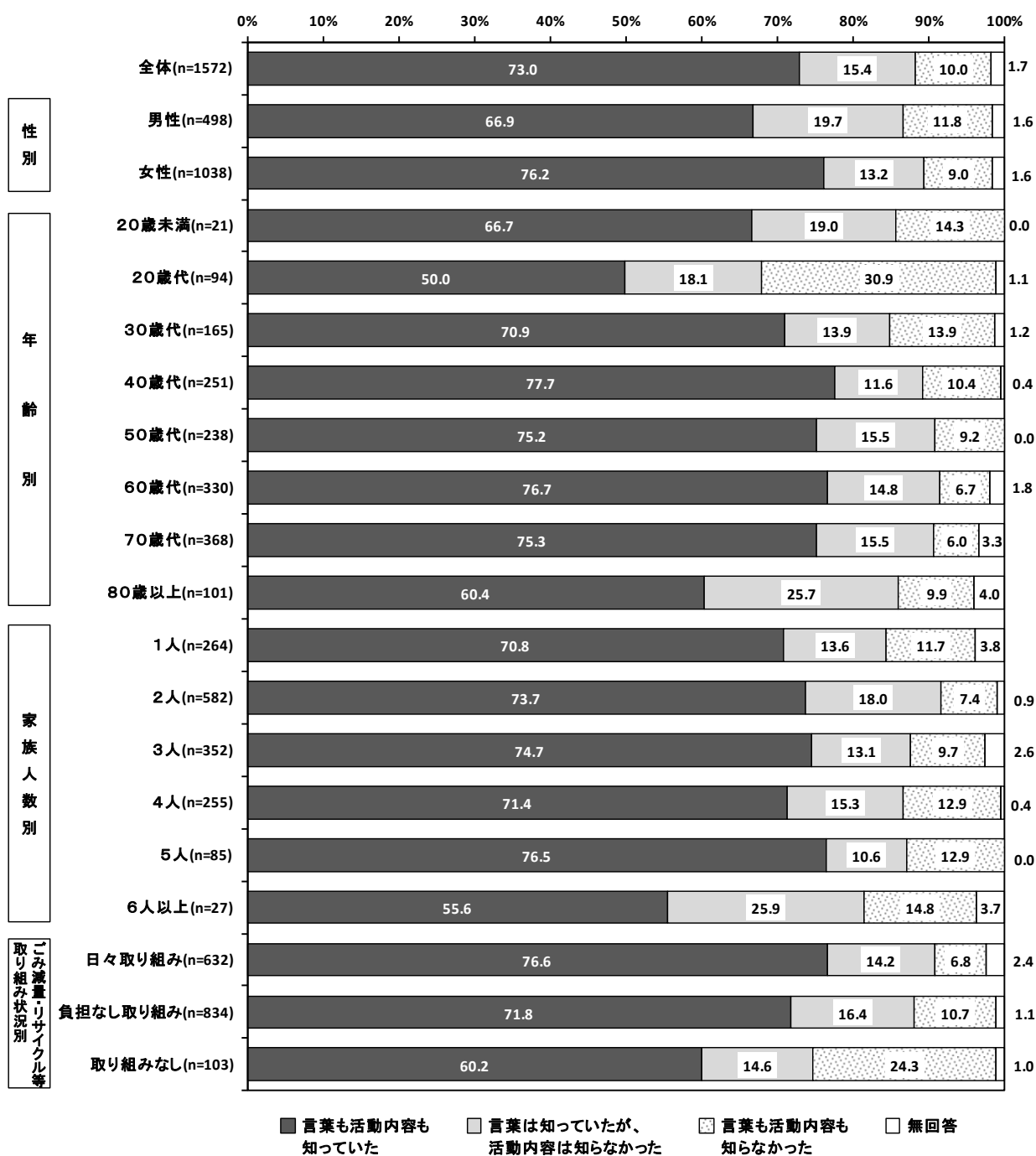
フードバンク活動についてみると、「言葉も活動内容も知っていた」が 73.0%と圧倒的に多く、「言葉は知っていたが、活動内容は知らなかった」が 15.4%、「言葉も活動内容も知らなかった」が 10.0%となっています。

【経年比較】



- 「言葉も活動内容も知っていた」が令和2年の 53.8%から 19.2 ポイント増加し、73.0%となっています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「言葉も活動内容も知っていた」は 20 歳未満で 50.0%、80 歳以上で 60.4%と少なくなっています。
- 家族人数別にみると、6人以上世帯で「言葉も活動内容も知っていた」は 55.6%と少なくなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「言葉も活動内容も知っていた」が多くなっています。

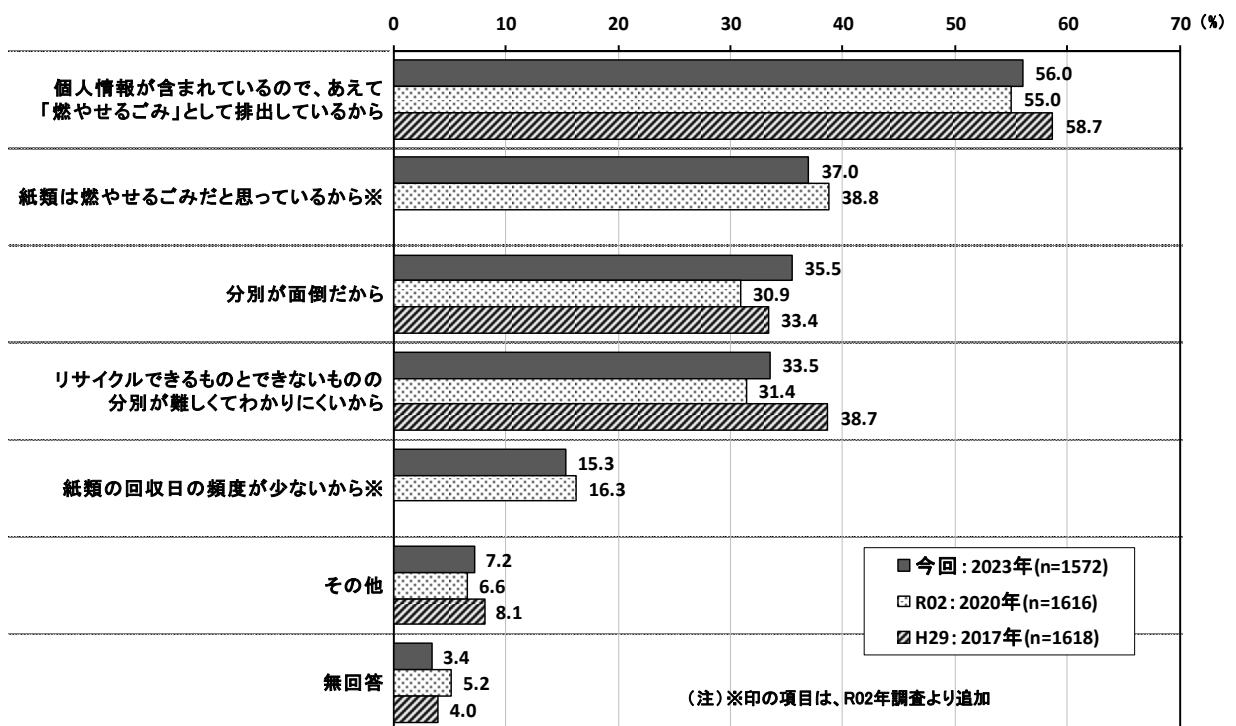
8 紙類の分別について(問 11)

問 11 紙類の分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクル可能な紙類が約 8%混在していますが、何が原因だと考えますか。(〇はいくつでも)

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクルできる紙が混在している原因としては、「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」が 56.0%と最も多くなっています。次いで「紙類は燃やせるごみだと思っているから」(37.0%)、「分別が面倒だから」(35.5%)、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」(33.5%)、となっています。

【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

	サンプル数	「ごみ」から	個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから	紙類は燃やせるごみだと思っているから	分別が面倒だから	できないものが多いから	リサイクルできるものが多いから	紙類の回収日の頻度が少ないから	その他	無回答							
全体	1572	880	581	558	527	241	113	53	100.0	56.0	37.0	35.5	33.5	15.3	7.2	3.4	
性別	男性	498	230	197	167	186	77	37	18	100.0	46.2	39.6	33.5	37.3	15.5	7.4	3.6
	女性	1038	625	370	383	333	158	74	34	100.0	60.2	35.6	36.9	32.1	15.2	7.1	3.3
年齢別	20歳未満	21	11	11	6	11	2	3	1	100.0	52.4	52.4	28.6	52.4	9.5	14.3	4.8
	20歳代	94	45	36	41	38	15	2	1	100.0	47.9	38.3	43.6	40.4	16.0	2.1	1.1
	30歳代	165	86	69	87	56	41	8	3	100.0	52.1	41.8	52.7	33.9	24.8	4.8	1.8
	40歳代	251	140	90	119	95	55	9	1	100.0	55.8	35.9	47.4	37.8	21.9	3.6	0.4
	50歳代	238	151	90	101	91	51	15	-	100.0	63.4	37.8	42.4	38.2	21.4	6.3	-
	60歳代	330	202	113	116	115	47	24	5	100.0	61.2	34.2	35.2	34.8	14.2	7.3	1.5
	70歳代	368	198	135	75	96	22	34	36	100.0	53.8	36.7	20.4	26.1	6.0	9.2	9.8
	80歳以上	101	46	35	13	23	7	17	6	100.0	45.5	34.7	12.9	22.8	6.9	16.8	5.9
家族人数別	1人	264	135	111	74	78	30	25	15	100.0	51.1	42.0	28.0	29.5	11.4	9.5	5.7
	2人	582	333	201	193	195	85	45	19	100.0	57.2	34.5	33.2	33.5	14.6	7.7	3.3
	3人	352	212	133	134	112	49	19	13	100.0	60.2	37.8	38.1	31.8	13.9	5.4	3.7
	4人	255	133	91	103	89	48	16	5	100.0	52.2	35.7	40.4	34.9	18.8	6.3	2.0
	5人	85	50	27	39	36	22	6	-	100.0	58.8	31.8	45.9	42.4	25.9	7.1	-
	6人以上	27	14	14	14	12	6	1	1	100.0	51.9	51.9	51.9	44.4	22.2	3.7	3.7
ごみ等 取 り 組 み 状 況	日々取り組み	632	326	217	200	182	73	54	38	100.0	51.6	34.3	31.6	28.8	11.6	8.5	6.0
	負担なし	834	505	311	320	304	142	53	13	100.0	60.6	37.3	38.4	36.5	17.0	6.4	1.6
	取り組みなし	103	49	53	38	39	26	6	1	100.0	47.6	51.5	36.9	37.9	25.2	5.8	1.0

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」は男性では46.2%ですが、女性では14.0ポイント多い60.2%となっています。
- 年齢別にみると、20歳未満は「紙類は燃やせるごみだと思っているから」、「リサイクルできるものではないものが多いから」、20～50歳代では「分別が面倒だから」、50歳代・60歳代では「個人情報が含まれているので、あえて「燃やせるごみ」として排出しているから」が多くなっています。

- 家族人数別にみると、人数が多いほど「分別が面倒だから」が多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに消極的なほど、「紙類は燃やせるごみだと思っているから」、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」、「紙類の回収日の頻度が少ないから」が多くなっています。

「その他」(7.2%)の内容

- 汚れた紙は燃えるごみとして出している。
- 汚れた段ボール、紙類は燃やすごみとして出している。フライパン、カレー等片付ける時のペーパーで拭き取ってから洗う
- 汚れたもの、ぬれたものを燃やせるごみとして出しているから。
- 汚れている紙、年配者の認知度が低い。
- 汚れているもの。
- 汚れている物は可燃物で出している。
- 汚れなど再生用の紙としては出しにくいものの中にはあるかと。
- 汚れのあるものは入れる
- 汚れ物を入れたり、包むのに利用する
- 紙自体がきれいでないのごみと思うイメージがあるので。
- 紙類処分しやすいため少し汚れのある紙、焼却ものに入れている。
- 食品の汚れが気になる。
- 水洗いしても匂いが取れないときは可燃で。
- 汚れた紙は出してはいけないと思い、水、洗剤を使って洗うよりごみにした方がよいと思ったりします。
- 汚れていたり、ぬれていたりする紙がある。
- 油など汚れた物は燃やせるごみと言われているので、汚れた物は燃えるごみにしてしまう。ピザの箱など。
- 水分をなくすため、紙で水分をとる。
- カラスが来るので卵のカラとか外から目につきにくく、水分は切っていますが、新聞紙等でくるんでいきます。
- 生ごみをカラスに食べられないように新聞でくるむようにしています。外から生ごみが見えないように、特に魚等々。
- 生ごみを包んだ新聞紙や紙、ぬれた紙、汚れた紙など、どこまでリサイクルすればいいのですか。
- 生ごみを包んで出す
- ごみの中身が外から見えないよう紙で隠したりするから。
- 燃えるごみの中に紙があったとしても汚れているかもしれません。汚れている物、くさい物はリサイクル出来ないと聞くので分別は難しいです。外から見ただけでは判断も難しいと思いますが。
- ごみ袋の中が見えることにストレスがあるため、紙類で周りを囲んでいる。
- 他人に見られたくないゴミ(着古した下着、見た目に汚い等)を紙に包んで捨てるため。
- ネットなどで紙の裏が加工してある物(酒パック等)は燃えるごみとして出すように書いてあるし、汚れた物を洗う水や洗剤がもったいないから。
- 個人情報が含まれているもののみ燃やせるごみに出している。
- 個人情報で住所、名前のみ切って燃やせるごみに。
- 個人情報の所は切り取って燃やせるごみに出している。2週間に1度では保管場所に困ると思う。
- 個人情報はシュレッダーにかけて別に出している。
- テスト用紙など名前が書かれていて仕方なく出す。
- 小さい紙だと燃えるごみに出してしまうから。
- 小さい紙は面倒です
- 小さい紙を分別したりしない→燃えるごみ等
- 小さいものは特に時間ある人、面倒くさがらない人以外は難しいと思う。特に高齢者。

「その他」(7.2%)の内容(続き)

- 紙の大きさが小さく古紙の中に入れにくいから
- 古紙として捨てるほどの量が出ないため、都度燃えるゴミに出している。
- 分別して出すほど量がない。
- 用紙、新聞以外の小さな紙類は分別困難だから。
- 家庭用のシュレッダーがないから
- シュレッダー済みのごみで出している。
- シュレッダー等によるごみ分別の細分化
- 紙類をためると重いので毎日捨てている(高齢者)
- 回収場所が遠い。分別する余裕がない(介護等で)。生ごみ(燃えるごみ)は近いが分別の紙類は収集場所が遠い。
- 生ゴミの回収は週2回あり、紙ゴミは2週間に1回しかなく不便なため。
- ごみステーションまで運ぶのが重い、特に高齢者。
- 家でベランダなどに分別しておいているが、場所を取り大変。いつでも出せて雨などぬれないところに出せたらよいと思う。出す場所が近くにあることも大事。
- 紙類がたまるので、燃やせるごみに出す事がある。紙類がたまると重いので収集場所へ持参するのが苦痛。
- 包装で紙とプラスチックがくっついている等、分別に手間がかかるものがある。
- ホチキス等がついている物は外す手間が面倒だから。
- 家庭で分別の仕方がわかっているのは主婦だけで、他にはわかっていないため、知らぬ間に入れられている。
- 本や新聞などと違い出し方がわからない
- 燃やせるごみとリサイクルをはっきり分けている。
- 分別を面倒と考える人がいるから
- リサイクルが環境に良くないとの考え方もある。
- リサイクルできる紙箱の大きさが、マッチ箱程度から可能という事の認知がまだ広がっていない気がします。
- 紙にいろんなシールやビニールが貼り付けているので。
- 紙パックを乾かす手間(場所)があるから
- ティッシュペーパーの箱の取り出し口に就いているビニールなどは取り外さなくても大丈夫と説明を受けたことがあるが、知らない人は面倒に感じて可燃ごみへ出すのではないのでしょうか。マニュアルにも掲載して幅を持たせた方がよい。
- トイレtpーパー、サランラップなどの芯を燃やせるごみと思っている人が多い。
- トイレtpーパーの芯は衛生的にどうかと思っている
- 業者は回収ボックスなどを設置しており、利便性が高い。また、確実にリサイクルされるという信頼感がある。行政は民意に疎い。
- 金属箔の見分けが難しく、あいまいなものについては、燃やせるゴミに分類してしまう。
- 個々の人に対する思いやりのなさからではないかと思えます。
- ごみ袋の強度、ごみを鳥、猫等から回避するため。
- ごみ焼却炉にいくら入っている方が燃えやすくて良いと聞いたことがある。そのような記憶があり、完璧な0%にする必要はないと思っているのだろう。
- ダンボールなどわからない、チラシ
- 地域のルールのみで運用されているため
- 地球温暖化に対する意識がかけているのかも。
- つい燃やせるごみで捨ててしまう。
- どの大きさのものまでがリサイクルできるか不明。
- なるべく紙(リサイクル)で処理していますが、物によって汚れている物は燃えるごみで出す。
- 年配の人は出すのがきついから、燃えるごみでちょっとずつ出すと思う。

「その他」(7.2%)の内容(続き)

- 畑で燃やせるごみは燃やして。野菜くずや残飯は埋める。
- 封筒の宛先、透明の部分は取り除くのか。面倒だから燃やせるごみに出す。
- リサイクルの成果が見えない。
- レシートは燃えるごみ、シュレッダーの紙くずは紙類ということを理解できないのではないか。掃除ができずほこりがたまった紙類は燃えるごみに出します。
- レシート類。
- 8%の人はそもそもリサイクルに興味がないと思います。
- ある程度のごみなら回収してしまうから、分別意識に甘えが出る。豊後大野市から大分市に移住して分別がゆるいと感じた。
- 未だにリサイクル可能な資源物(プラ、紙)が15.42%もあるということが信じられない
- カレンダーが見にくい
- 回収日がよくわからないから。
- わからない。

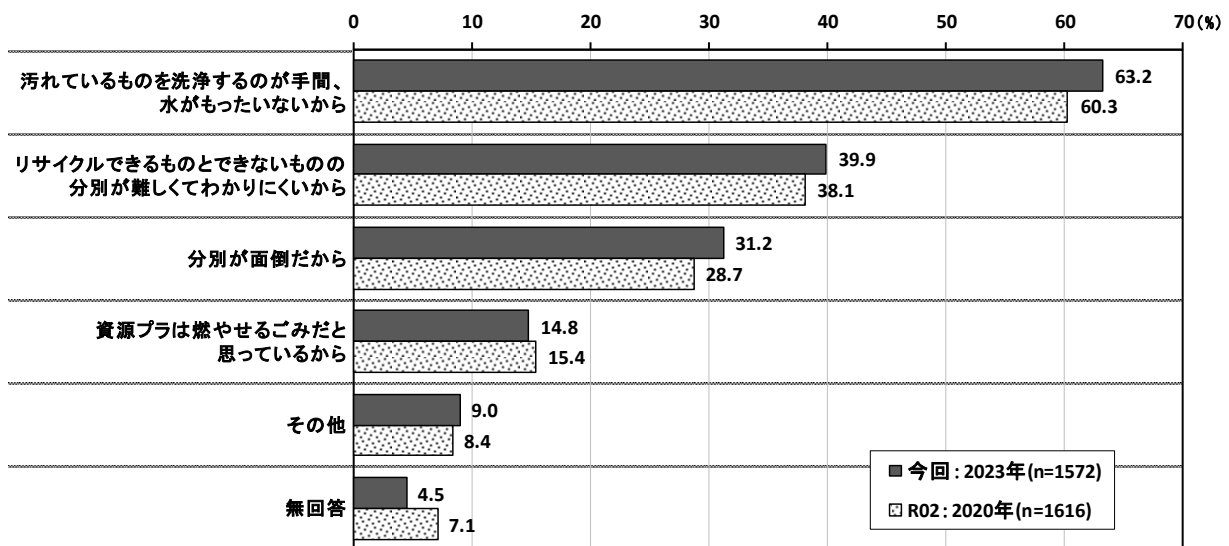
9 資源プラの分別について(問 12)

問 12 資源プラの分別についてお聞きします。

「燃やせるごみ」の中には依然としてリサイクル可能な資源プラが約 5%混在していますが、何が原因だと考えますか。(〇はいくつでも)

「燃やせるごみ」の中には資源プラが混在している原因としては、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」が 63.2%と最も多くなっています。次いで「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくわかりにくいから」(39.9%)、「分別が面倒だから」(31.2%)、「資源プラは燃やせるごみだと思っているから」(14.8%)となっています。

【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

		サンプル数	が汚れていないから水	り別にいくから	のリサイクルできるもの	分別が面倒だから	からごみだと思ってる	資源は燃やせる	その他	無回答
全体		1572 100.0	993 63.2	627 39.9	491 31.2	233 14.8	141 9.0	71 4.5		
性別	男性	498 100.0	275 55.2	205 41.2	158 31.7	84 16.9	37 7.4	22 4.4		
	女性	1038 100.0	698 67.2	407 39.2	324 31.2	140 13.5	100 9.6	44 4.2		
年齢別	20歳未満	21 100.0	16 76.2	12 57.1	7 33.3	2 9.5	-	-		
	20歳代	94 100.0	54 57.4	37 39.4	40 42.6	13 13.8	5 5.3	1 1.1		
	30歳代	165 100.0	119 72.1	54 32.7	73 44.2	24 14.5	11 6.7	2 1.2		
	40歳代	251 100.0	188 74.9	101 40.2	88 35.1	28 11.2	17 6.8	1 0.4		
	50歳代	238 100.0	177 74.4	107 45.0	86 36.1	32 13.4	20 8.4	-		
	60歳代	330 100.0	220 66.7	146 44.2	97 29.4	49 14.8	30 9.1	10 3.0		
	70歳代	368 100.0	175 47.6	128 34.8	87 23.6	57 15.5	45 12.2	46 12.5		
	80歳以上	101 100.0	44 43.6	39 38.6	13 12.9	27 26.7	11 10.9	11 10.9		
家族人数別	1人	264 100.0	128 48.5	100 37.9	71 26.9	57 21.6	31 11.7	22 8.3		
	2人	582 100.0	344 59.1	231 39.7	173 29.7	86 14.8	63 10.8	28 4.8		
	3人	352 100.0	251 71.3	131 37.2	120 34.1	45 12.8	22 6.3	15 4.3		
	4人	255 100.0	180 70.6	109 42.7	84 32.9	28 11.0	12 4.7	5 2.0		
	5人	85 100.0	67 78.8	37 43.5	32 37.6	10 11.8	8 9.4	-		
	6人以上	27 100.0	21 77.8	16 59.3	11 40.7	4 14.8	3 11.1	1 3.7		
ごみ取り量・リサイクル状況	日々取り組み	632 100.0	357 56.5	232 36.7	183 29.0	105 16.6	76 12.0	43 6.8		
	負担なし 取り組み	834 100.0	577 69.2	347 41.6	271 32.5	105 12.6	61 7.3	25 3.0		
	取り組みなし	103 100.0	58 56.3	47 45.6	36 35.0	23 22.3	4 3.9	2 1.9		

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「汚れているものを洗淨するのが手間、水がもったいないから」は、男性では 55.2%ですが、女性では 12.0 ポイント多い 67.2%となっています。
- 年齢別にみると、「汚れているものを洗淨するのが手間、水がもったいないから」は、20 歳未満、30～50 歳代では7割を超え、「リサイクルできるものとできないものの分別が難しくてわかりにくいから」は20 歳未満では半数を超えています。また、「分別が面倒だから」は、30 歳代、40 歳代で多くなっています。

- 家族人数別にみると、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」は、3人以上になると7割を超えています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに消極的など、「リサイクルできるもののできないものの分別が難しくてわかりにくいから」、「分別が面倒だから」、「資源プラは燃やせるごみだと思っているから」が多くなっています。そうした中で、「汚れているものを洗浄するのが手間、水がもったいないから」は、負担がかからない範囲で取り組んでいる層で最も多くなっています。

「その他」(9.0%)の内容

- 汚れ、匂いが取れない・落ちないから(46)。
 - 汚れが洗っても落ちない物を燃やせるごみの中に入れてしまいます。
 - 汚れが落ちない、落ちにくいプラは燃えるごみだと思っている。そう習った。例えば弁当ガラや調味料プラなどプラで出しても産廃業者で燃えるごみに入れ替えるとか聞いている。
 - 汚れた物、資源プラへ出して良いのか判断がわからない。
 - 汚れた物は燃やせるごみに出す物と思っているから洗ってまでリサイクルに回さない。
 - 汚れていて洗っても汚れが落ちない時は燃やせるごみに出せると聞いている。
 - 汚れている資源プラをきれいに洗って分別しないから。
 - 汚れているプラ類が燃やせるごみに出せるものをもう少し細かくわかりやすく分類して記載してほしい。
 - 汚れている物は燃やせるごみへと書かれている。菓子類の小袋はどちらにするか迷う。
 - 汚れの程度の認識に個人差があるから。
 - 油がついている物はそのまま出している。
 - 油などの汚れが落ちにくく、洗うのが大変。
 - 油汚れでなかなか洗浄しづらい物。
 - 油汚れを下水へ流したくないから汚れ物として燃やすごみに。
 - 油類は意識的に捨てている。汚れが落ちない。
 - きれいに洗ってとなっているから、例えばバナナの袋はなり口の位置が黒いやニのような物がついていて洗っても落ちないので、その部分を切り燃えるゴミへ、残りの部分を資源プラに出しています。ヤニはついていてもよいのでしょうか。
 - 洗浄する水も資源なので、どちらが優先か迷ってしまう。
 - 洗浄のあと乾かすまで時間がかかり、面倒なときもある流水で落ちないものは燃やせるごみの中に入れる(洗剤では洗わない)。
 - トレーの汚れが落ちないものもある。
- 回収日が少ない(2)
- 回収頻度が少なく感じ、家庭内で保管しておく手段に困る時があります。
- 出す場所が遠い。
- 該当するかわからない物がある。
- 資源プラと燃やせるプラの違いがわかりにくい。
- 資源プラの分別の意義がわからないから。
- 多分理解できていない人達だと思います。
- プラ自体種類が多くあり、専門的だから。

「その他」(9.0%)の内容(続き)

- 分別する気が全くない人もいるのでは。
- 分別を面倒と考える人がいるから。
- 分別を理解していないからだと思います。
- 分別を理解していないからだだと思います。心がけている。
- リサイクルに対して意識が薄いからではないでしょうか。特に若い人。お年寄りが資源プラの判断が出来ていないのでは。
- そもそもそういうことに関心がない人の仕業。
- もう少しごみの出し方に関心を持ってやってもらいたい。
- プラだとわかっているのに、プラマークがないものは収集業者が持っていかない。パッケージには”トレイプラ”とか書いてあるものとトレイには表示なし。
- プラに紙などの別の資源ごみがついていると、分けるのが手間。
- プラにシールが貼ってあり、シールをうまく取り切れない。
- プラの文字を大きくして。
- プラの汚れが特に取れにくいものがある。それを多くの水と洗剤を使ってきれいにするのは疑問が残るから。
- プラマークがついていないので、プラの日に出したら置いて行かれた。
- フィルムコーティングのチラシに宛名書きの紙製シールが目立つ。分別が困る。その部分を切り抜いて処分している。
- プラスチックがどのようにして資源となるのかわからない。
- 一度は水で洗浄するが、きれいになっていない分はごみに回します。
- 一部紙がついていると燃えるゴミに入れている。
- 大分市は過去、プラが燃やせるごみだったため、高齢者は 10 年程度では認識が新しくならないようである。「リサイクル可のプラ」と「燃やせるごみのプラ」の区別を強いていることも原因と思う。
- お惣菜のパックや、洗剤の容器などプラで出したいが、洗うのが大変。
- 回収したプラの 7 割は燃やしているのではないか。廃プラを途上国へ輸出して、結果、海に捨てられているニュースを見る。燃やせるなら燃やした方がいいのでは？
- シャンプー、洗剤のプラ等、中身をゆすいでプラに出していますが、忙しい時、汚いプラはそのまま捨てる時あります。マジックでゆすぎ済みと書いています。
- シャンプー類、ドレッシング類、洗剤。
- 洗剤などの容器。
- 洗剤やハイター等の容器、ボトル、どう洗ったら良いかわからないから。
- マネーズ、ケチャップなど汚れているから。
- 学校教育の中で知識を身につける必要を感じる。
- 高齢者の介護用パンツ、パットを捨てる時、丸見え状態でだすとみっともないし、他人から見られるのもいやだ。集めてくれる清掃の人にも失礼な気がするので新聞におおって捨てます。それもだめなのですか。マヨネーズの中身をきれいに洗ってプラで出そうと思わない。水がもったいない。時間の無駄。
- 個々の人に対する思いやりのなさからではないかと思います。
- 個別に業者に依頼しているのでわからない。
- 商品の包装にプラを使用しないような規制を。
- 食品が入ったビニールや包装材は食品の粉、油等がついているため、燃やせるごみにしています。どこまで汚れているものをリサイクルできるのですか。
- 食料品をはじめとしてあまりにも多量のプラスチックが安易に利用しすぎている。海洋汚染など考えると、一部紙を使用することを考えても良いのではないか。
- 小さな資源プラ(薬のパック、アメ等のものはつい生ごみ)。

「その他」(9.0%)の内容(続き)

- 資源プラは特にヨーグルト、プリンカップ類はよく洗ってほしい。そのまま出す人が多い。
- 調味料のキャップなどはずれないものがある。
- 使える物は洗って数度使うが、油物は洗剤も水も使う。水質汚染に繋がる。
- 市民が持ち込める場所を増やす等、もっと積極的な対応が必要。
- 特別汚れているもの以外は、資源プラで出している。
- とりあえず洗ってきれいになれば資源プラで。
- 納豆の容器は水洗いできれいに落ちることを知らない人が多い。スポンジを汚さず食べたらすぐ流水できれいになるのに。
- なるべく再利用出来る容器を購入するよう心がけている。プラでも再利用できるものを利用する。丈夫な容器がある。
- 日本は資源プラの使用が過剰。海外のマルシェや魚屋さんのような量り売りで自分の容器を持参する形にした方がよい。
- ビニール袋などリサイクルマークがついていないと、燃やせるごみについで出してしまうのでは。
- 日々、時間に追われている女性には、分別に手間をかけられない方もいるのではと思う。
- 漂白剤(薄めた物)を入れたり、ペットボトル等は可燃ごみにしている。
- 分別しても可燃物と同様の処理をしていると聞いている。
- ペットボトルについては、家庭、職場ではキャップやラベルを分けさらに水ですすぐが、自販機に付随のごみ箱に捨てる時、そのまま捨てるのでこれはいいのかなと思うことがある。これはこの後、業者さんが分別の作業するのかとか。
- ペットボトル等は回収ボックスを置いて、5円でも10円でも返すようにすればいいのに。
- 包装で紙とプラスチック、アルミ等がくっついている等分別が困難なものがあるから。
- “ほんまでっかのテレビ”で分別は意味(効果)がないと言っていたから
- 水がもったいないと思う時もあるけれど、資源プラになるのであればそれくらい当然だと思う。
- 水を大量に使ってリサイクルに出すのも本末転倒だと思うので。
- 見た目きれいでも、汚れと臭いのきついのはごみとして出す。
- 味噌と卵のパックは紙のパッケージを剥がしますが、会社によってはきれいに剥がれなくて、ムラになります。しょうがないので燃やせるごみに出します。それも原因だと思います。
- 燃えるごみを入れる袋として、プラの袋を代用している事が多いから。
- 燃やせるごみの中に紙がなければ必要以上に燃料を使うことになる聞いたことがあるので、チラシ等燃やせるごみに入れている。プラのみ汚れているのは燃やせるごみで良いと記載している。
- 野菜の包装に資源プラと書いてあるが、少し汚れていると感じて燃やせるごみに入れることがある。
- リサイクルが環境に良くないとの考え方もある。
- リサイクルの成果がみえない。
- 私は障がい者ですが、ごみステーションに車でごみを持って行くため、できるだけごみステーションに行く回数を減らしたいため。
- 中に油等の汚れているものは洗にくいから
- 当初わからないときは可燃物との説明を受けていた。
- わからない
- わかりません。私はきちんと分別しているので。

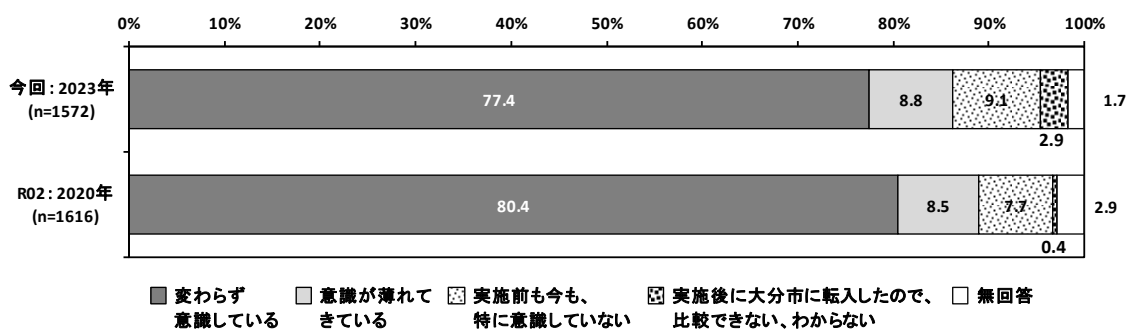
10 ごみ減量やリサイクルについての意識の変化(問 13)

問 13 家庭ごみ有料化制度が実施され8年が経過しました。

ごみ減量やリサイクルについてのあなたの意識の変化についてお答えください。(〇は1つ)

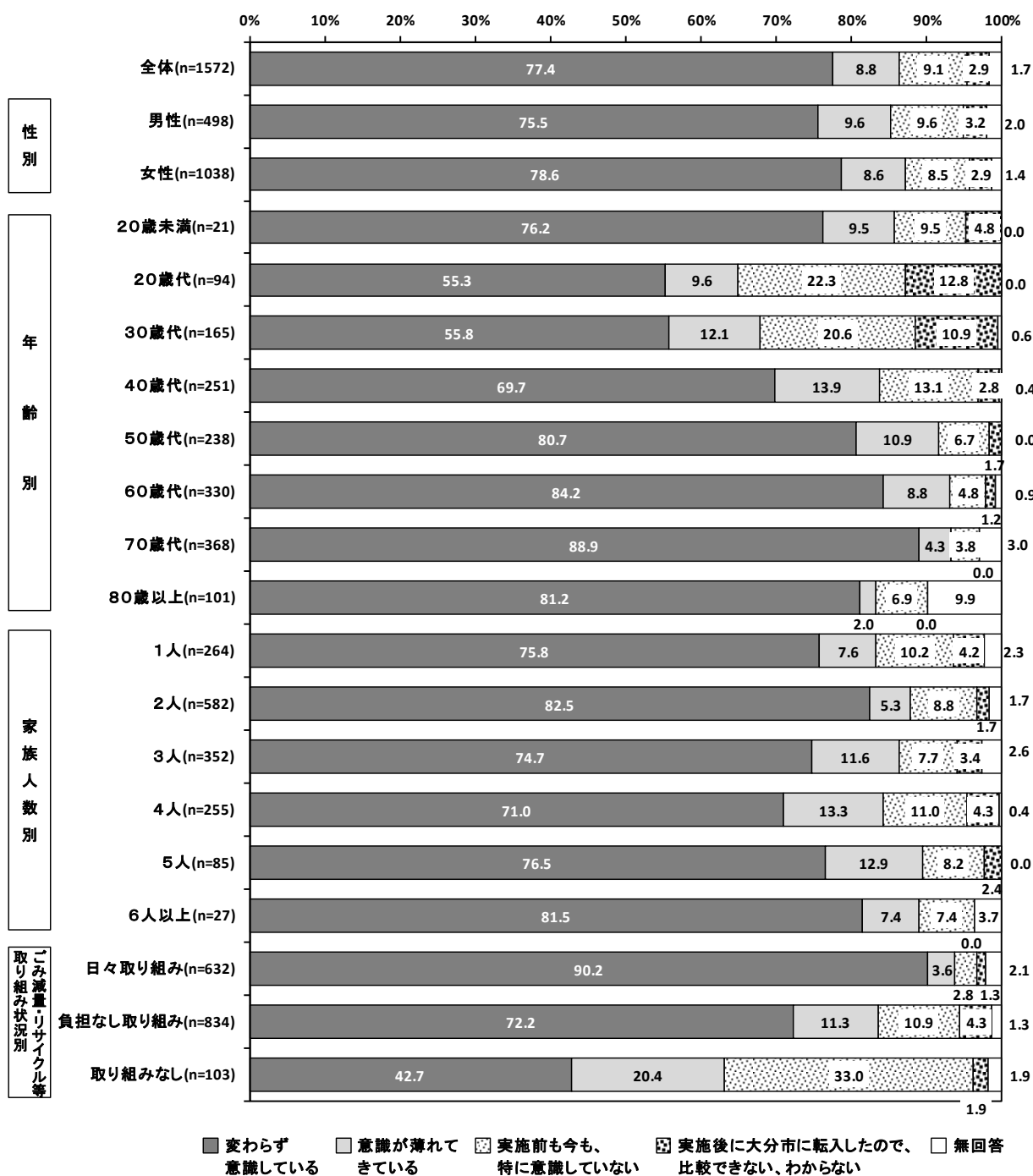
ごみ減量やリサイクルについての意識の変化をみると、「変わらず意識している」が 77.4%と圧倒的に多く、「意識が薄れてきている」が 8.8%、「実施前も今も、特に意識していない」が 9.1%「実施後に大分市に転入したので、比較できない、わからない」が 2.9%となっています。

【経年比較】



- 「変わらず意識している」が 77.4%と最も多くなっていますが、令和2年の 80.4%から 3.0 ポイント減少しています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、「変わず意識している」は、20歳未満では76.2%ですが、20歳代・30歳代では5割台に低下し、その後年齢が高くなるほど多くなり、70歳代では88.9%となっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「変わず意識している」が多く、消極的なほど「意識が薄れてきている」が多くなっています。また、取り組んでいない層では「実施前も今も、特に意識していない」が33.0%と多くなっています。

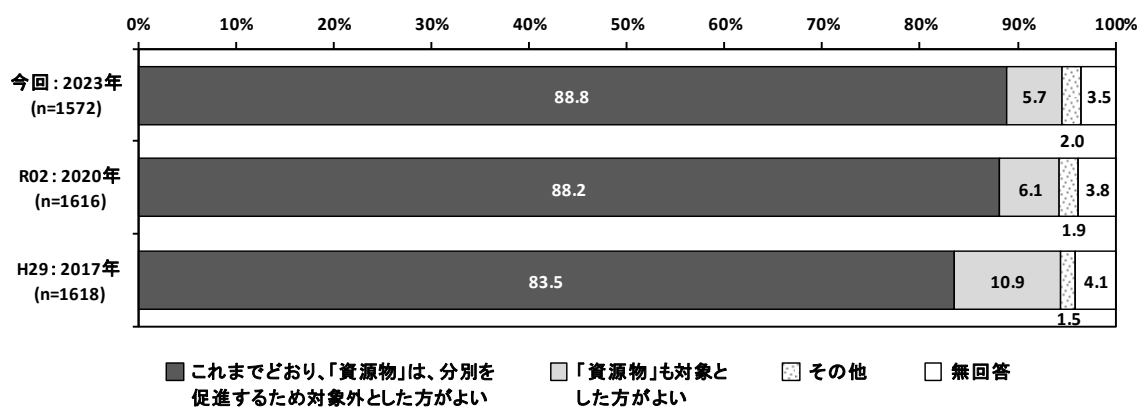
11 家庭ごみ有料化の対象となるごみについて(問 14)

問 14 本市では、家庭から出るごみのうち、燃やせるごみ、燃やせないごみを有料化の対象とし、資源物については有料化の対象外としています。

家庭ごみ有料化の対象となるごみについてどう思いますか。(○は 1 つ)

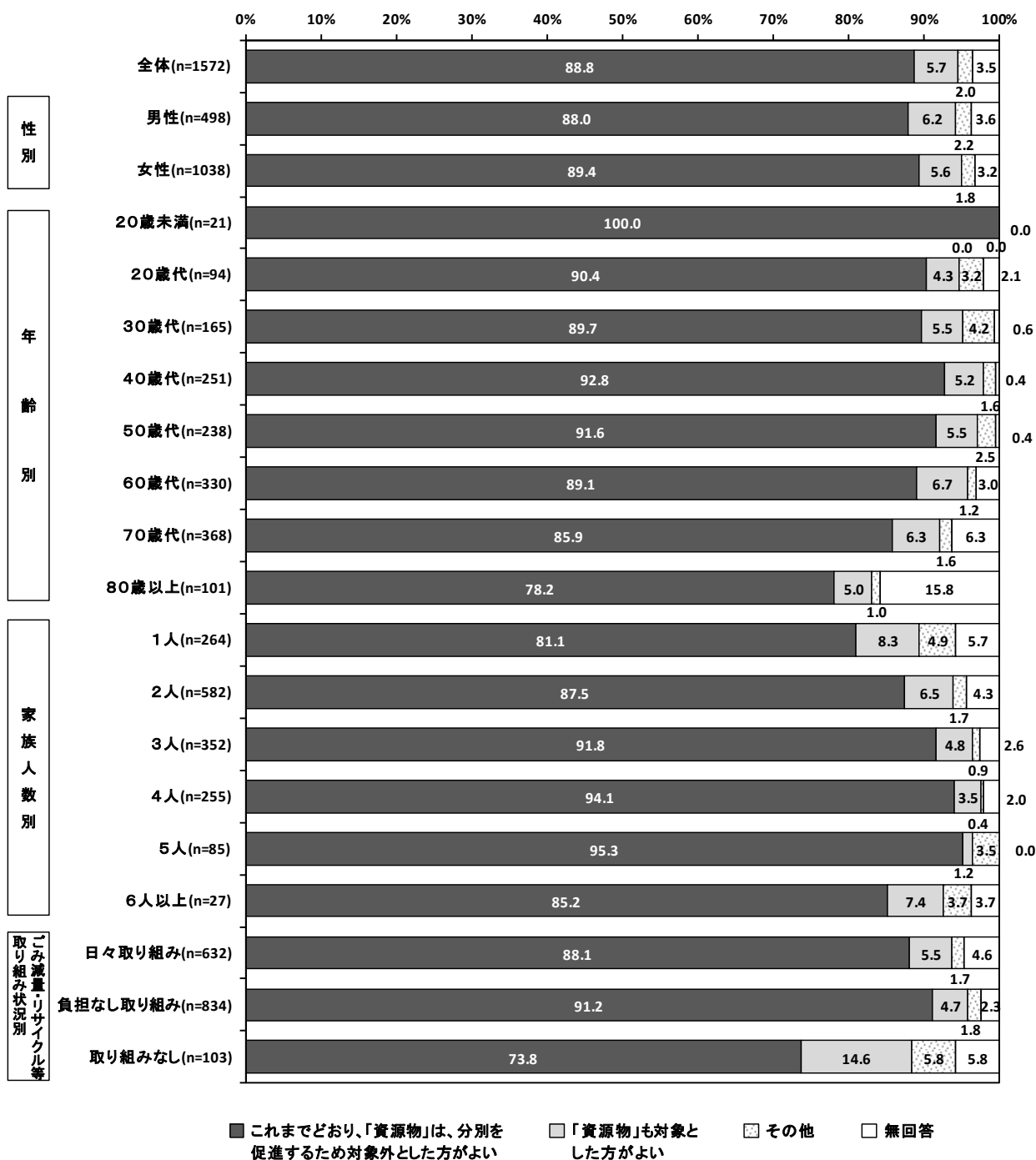
家庭ごみ有料化の対象となるごみについてみると、「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が 88.8%と圧倒的に多くなっています。「資源物」も対象とした方がよい」は 5.7%となっています。

【経年比較】



- 平成 29 年以降、「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が増加傾向、「資源物」も対象とした方がよい」は減少傾向にあります。

【属性別特徴】



- 家族人数別にみると、5人までの世帯では人数が多くなるほど「これまでどおり、「資源物」は、分別を促進するため対象外とした方がよい」が多く、人数が少ないほど「「資源物」も対象とした方がよい」が多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みなし層では、「「資源物」も対象とした方がよい」が14.6%と多くなっています。

「その他」(2.0%)の内容

- 資源物を投入するとポイントがつく装置をもっと増やす。周知させる。
- 品物を購入するに当たって必ずタッパやビニール袋に入れて販売しているのがほとんどで対象外でも良いのではないかと思う。
- 市販のごみ袋を購入するので意味がない。
- 少額でよいので、資源物換金システムのほうがよい。
- 消費税のようなやり方でなく、企業も含めて全体として考えてほしい。
- すべて無料化すべき。
- すべて有料化にしない方がよい。金銭的に困っている人がいるから。
- 袋が支給されるならよいと思いますが、資源まで有料化したら分別しない人が増えるのでは。
- 負担が増える。
- ペットボトルは有料化でもよいかと思う。
- 間違ったごみを出している人の名前を公表されない限り良くならない。
- 燃やせないごみがどうなっているのかわからない。
- 有料化すると道路に捨てる人が増える。
- 有料化の対象にしても対象外にしても分別の促進になっているのか疑問です。
- 有料化は意味がないのでなくした方がよいと思う。支給制にするなど。
- 有料化はごみの削減に優位に効果があると言えるのか。改めて検討する必要があるように思う。長期的に見て。
- 資源物とは何かわからない。
- 資源ものはもともとお金になるので、ごみ袋の有料化だけ見ても十分、1年分で一人頭いくらになるか考えたらごみ袋代は高い。
- 分別がもう少しわかりやすくなったときまで有料化は待つべき。
- どちらでもよい。どちらも透明の袋を買って利用しているので、ある意味”有料”。「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」もある意味有料の感覚はない。
- わからない・どちらでもよい(8)

12 指定有料ごみ袋について

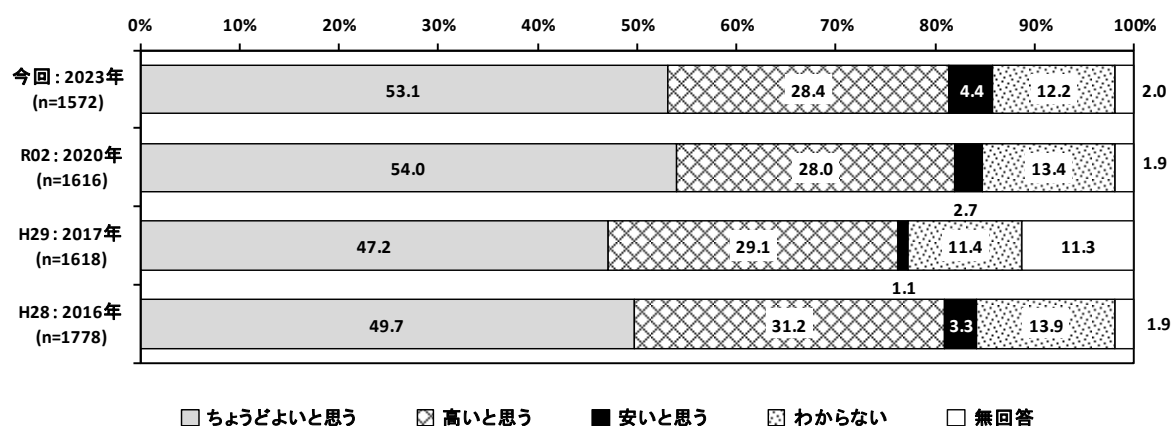
問 15 指定有料ごみ袋に関することについてお答えください。

(1)指定有料ごみ袋の値段(問 15-1)

問 15-1 あなたは指定有料ごみ袋の値段についてどう思いますか。(〇は1つ)

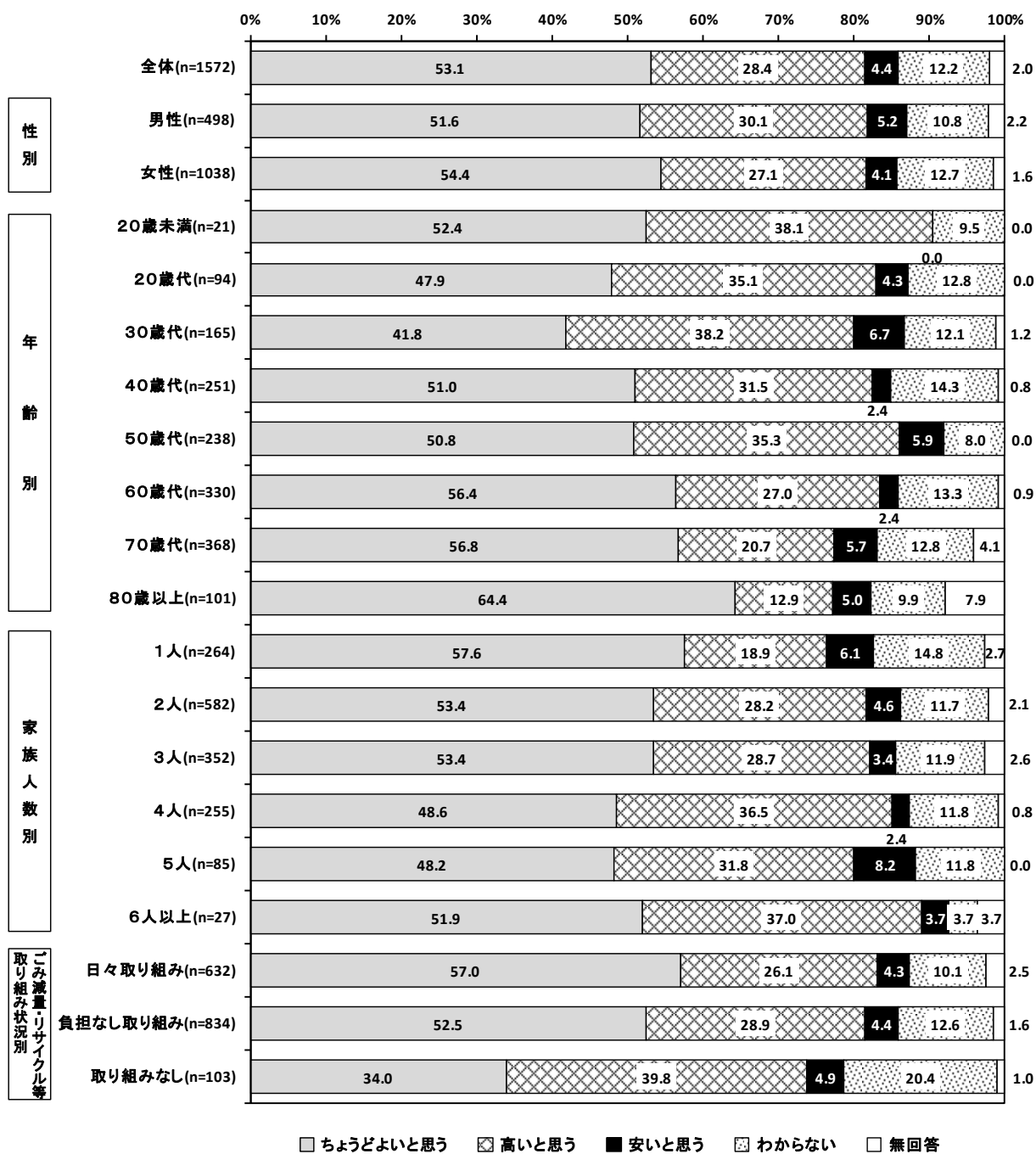
指定有料ごみ袋の値段については、「ちょうどよいと思う」が 53.1%と半数強を占めています。「高いと思う」は 28.4%、「安いと思う」は 4.4%、「わからない」は 12.2%となっています。

【経年比較】



- 令和2年同様、「ちょうどよいと思う」が半数を超えて、「高いと思う」が3割弱となっています。

【属性別特徴】



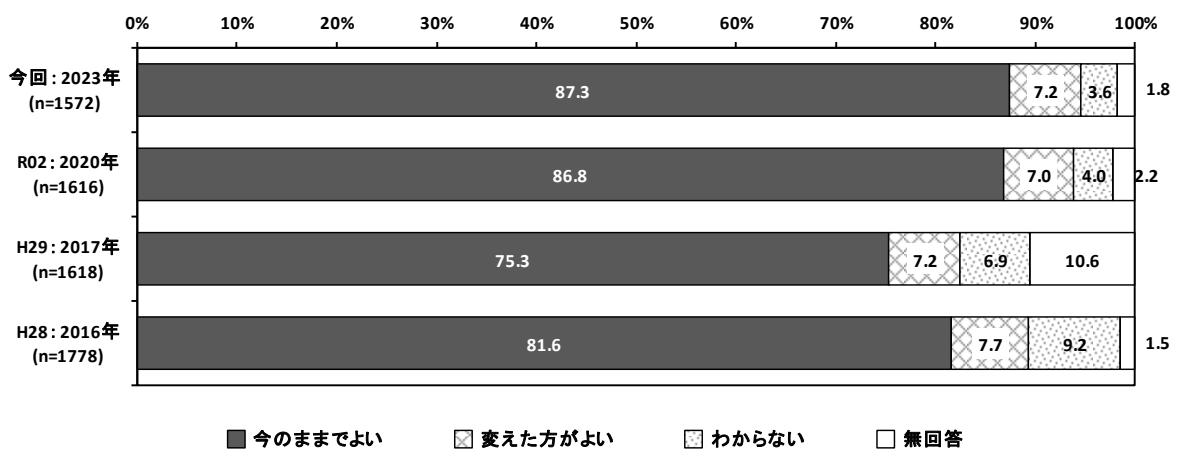
- 年齢別にみると、50歳代以下で「高いと思う」が3割を超えており、20歳代、30歳代では「ちょうどよいと思う」が半数を下回っています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みが積極的なほど「ちょうどよいと思う」が多く、消極的なほど「高いと思う」が多くなっています。

(2)指定有料ごみ袋の種類(大きさ)(問 15-2)

問 15-2 指定有料ごみ袋の種類(大きさ)についてどう思いますか。(〇は1つ)

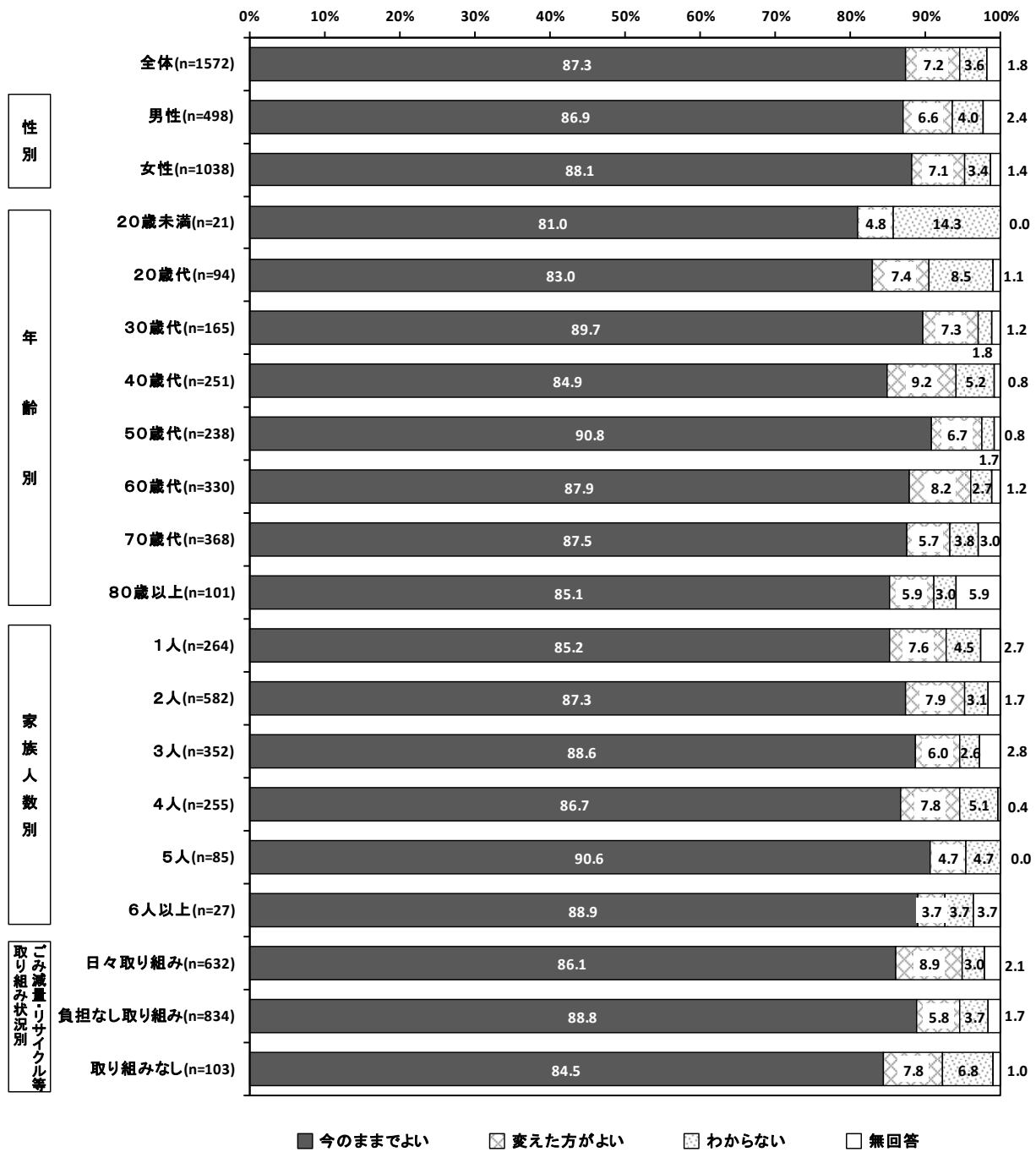
指定有料ごみ袋の種類(大きさ)についてみると、「今のままでよい」が 87.3%と圧倒的に多くなっています。「変えた方がよい」は 7.2%、「どちらでもよい」は 3.6%となっています。

【経年比較】



- 令和2年から大きな変化はみられません。

【属性別特徴】



- 属性別にみて、特徴的な差異はみられません。

「変えた方がよい」(7.2%)の内容

- 大きい方がよい(7)
- もう少し厚く・破れにくく(6)
- 5ℓは不要(6)
- 小さい袋はいらない(3)
- 特小と小の間があればいいなと思う。
- 小さい物はあまり必要ないのでいらないと思う。
- 小さくした方がよい。
- もう少し小さい物 5ℓより小さい物、安い物もほしい。コップ1つ割れただけで不燃物に出す時、5ℓより小さくていいからビニールの質が薄くて破れやすいので厚いものにしてほしい。
- 5ℓはなくて10ℓ、価格は35～70円の間ぐらいにしてほしい。
- 5ℓより7ℓに。5ℓは小さすぎる。
- 15ℓがほしい(17)
- 10ℓや20ℓについては、不要であると思います。また少し厚めにして頂きたいと思います。
- 10ℓと5ℓをまとめて一つに。
- 老夫婦2人なので小袋20ℓでは1回に出すには大きすぎ、特小袋10ℓでは小さすぎるので15ℓがあれば助かります。
- 15ℓがほしい。我が家では20ℓが主ですが、少し大きくて10ℓでは足りない。
- 100円にして、15ℓを入れてほしい。
- 10ℓと20ℓの間があるとよい(2)
- 25ℓがほしい(3)
- 30ℓ中袋は微妙。
- 40ℓの袋がほしいときがある。45ℓでは多いし、30ℓでは小さいと思うときがある。
- 入れ口が狭いので少し横広くしてほしいのと、40ℓを作って欲しい。
- 核家族が多いので45ℓはいらない。大きすぎる。
- 45ℓより大きい袋(5)
- 45ℓを50ℓにした方が使いやすい。
- 45ℓと60ℓ。
- 45ℓの上、例60ℓがほしい。
- 60ℓもあるとよい。
- 45ℓ、70ℓ作ってもらいたい。
- 70ℓがほしい。
- ごみが多い場合、45ℓで入らないので、2袋使う。70ℓぐらいの大きさがあつたらよいと思う。
- 70ℓとか90ℓとか大きなサイズを作れるといい。それを3枚売りとか少数枚数。
- 不燃物では45ℓに入り切れないものがあり、70ℓがあればよいと思う。
- 45ℓ以上あればよいと思う。90ℓ等。
- 90ℓ
- 不燃物の中で袋に入らない物があり、切断した事があつたため、45ℓの袋より大きいサイズがほしいと思ったことがある。
- 袋の強度に問題がある。とにかく弱く、破れる。他の市や県を参考にしてほしい。大分の袋はとにかく弱すぎる。45ℓ以上の大きさもあつた方がよい。
- 1家に枚数を決め無料配布。それ以上に必要な人は有料でよい。
- 厚くなくても使えると思う。薄いものに買えて値段を安くしてもらいたい。
- 今の袋は市販の物より高く破れやすい。1枚余分に使っている。
- 色の変更、中身が見えすぎるため。
- うちでは少人数なので常に35円だが、燃やせないごみは45ℓでギリギリの時もあり困ったことが。破れそうになりました。

「変えた方がよい」(7.2%)の内容(続き)

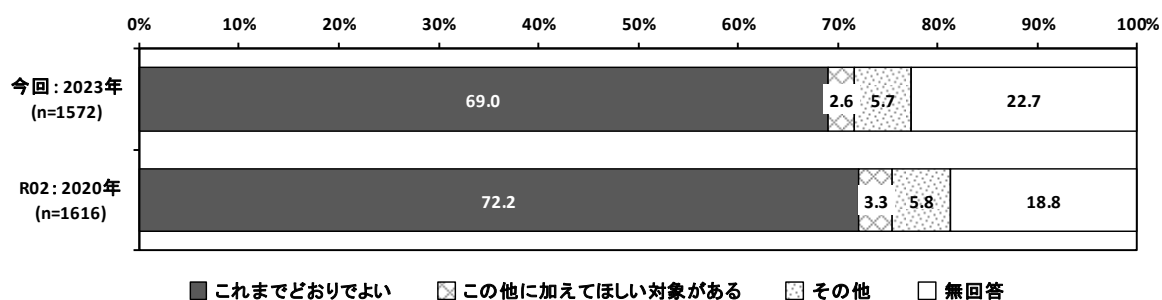
- 大きくすると週2回が1回分になるから。
- 大きさを2つぐらいにする。作るコスト削減。
- 既製のものはこれまで通りでよいが、もう一段二段大きい袋があってもよいのでは。
- 現在の形状が縦長なので横長あるいは正方形に近い形の方がごみを入れやすいと思う。
- ごみ分別によっては袋がないので、各種のごみ袋を準備した方がよい。
- サイズを増やした方がよい。
- 市民に還元すべきである。
- 大・中・小の3種類でいいと思う。子どもにもわかりやすいから。
- 例えば不燃物の傘とか黄色の指定袋に入りきれないのはわかるけど、東にして指定袋が結ばれているのを見ると、もったいないと思う。
- 生ごみだけの袋とか、小袋サイズのみとか、中袋だとかごみを作りやすいのではと思う。
- 頻度の高い45ℓ、30ℓをもう少し安い価格にしてもらえると助かります。
- 袋のサイズの種類を増やしてほしい。
- マット等、袋に概ね入れれば可としているが、現実的には入れづらいので、50~60ℓ位の袋もあった方がよい。
- 無料または負担減にしてほしい。
- 容量はよいのですが、ゴミ箱の形と合わず一回り大きい物を買っている。縦、横の長さを変えてほしい。
- 弱い。値段の割にとても。誰の利益になっているのか。
- 袋代がかかるため、それを節約するためにガソリンスタンドやコンビニに捨てる人が増えているような気がする。
- 大きなごみに10ℓの袋をくりつけている場合がある。このような場合にあう袋があるとよいのでは？

13 負担軽減措置として指定有料ごみ袋の無料支給について(問 16)

問 16 3歳未満の乳幼児を養育する方、紙おむつやストーマ用装具を使用している方、腹膜透析を実施している方、生活保護を受給している世帯に対して、負担軽減措置として一定枚数の指定有料ごみ袋を無料で支給しています。負担軽減措置の対象者についてお答えください。(〇は1つ)

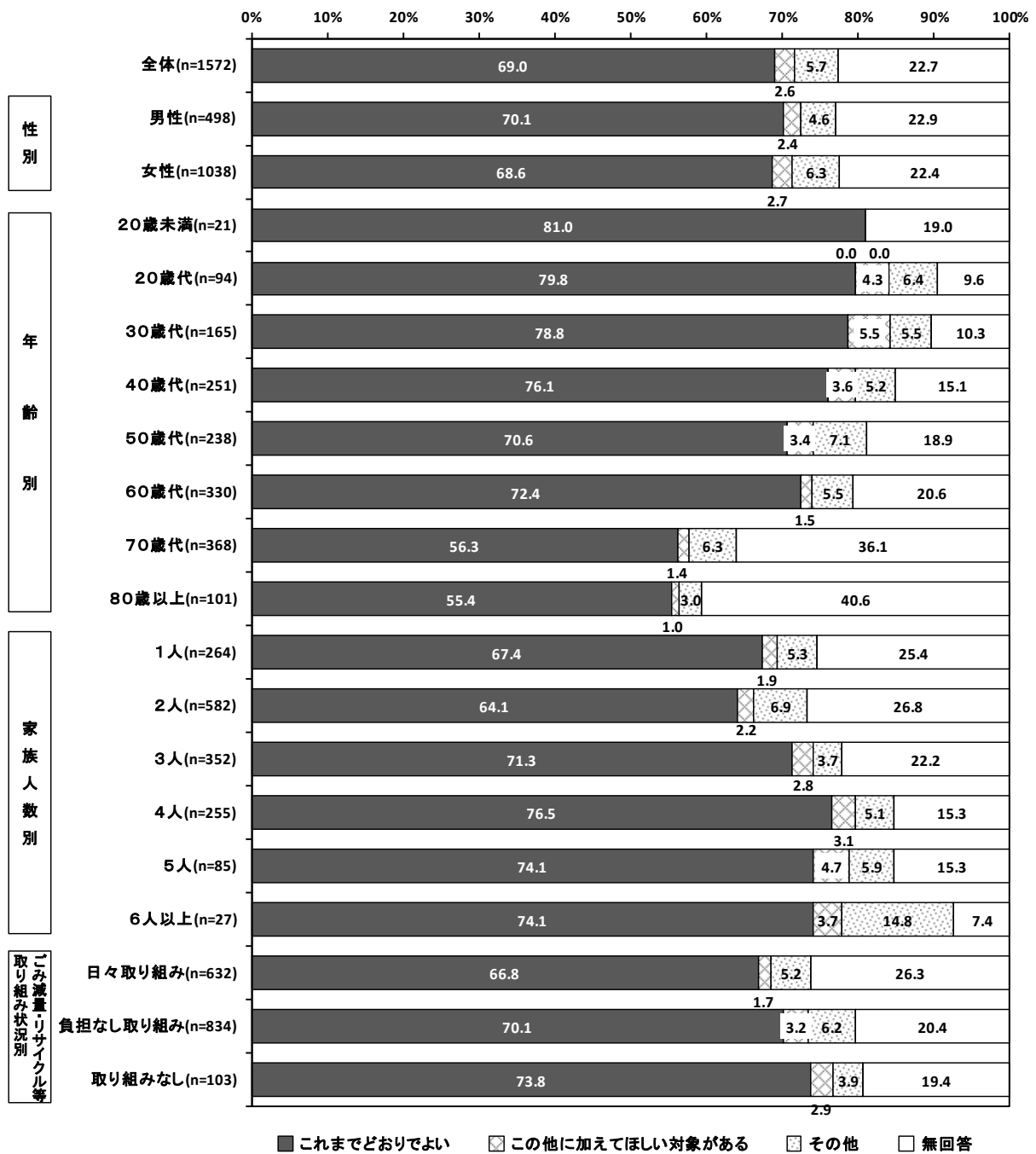
負担軽減措置としての一定枚数の指定有料ごみ袋無料支給については、「これまでどおりでよい」が69.0%と多くなっています。

【経年比較】



- 令和2年とほぼ同様ですが、「これまでどおりでよい」は72.2%から69.0%に微減しています。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、概ね年齢が低いほど「これまでどおりでよい」が多くなっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みが積極的なほど「これまでどおりでよい」が少なくなっています。

「この他に加えてほしい対象がある」(2.6%)の内容

- 高齢者世帯(9)
- 要介護者のいる世帯(4)
- 一定所得以下の高齢者。
- 18歳の成人した若者、高校生などにごみについて知る機会として配布してほしい。パンフレットとともに。一人暮らしの前にも知ってほしいから。
- 3歳以上の知的障がい児がおり、おむつが欠かせないので療育手帳保持者も対象にしてほしい。
- 3歳児、まだおむつを使う場合がある。
- 3歳未満ではなく、中3まで対象にしてほしい。
- 3歳未満の制限だけでなく未就学児にしてほしい。おむつが外れるのが遅い子もいるので。
- 5歳まで。
- 子がいる世帯。
- 非課税世帯。
- 母子家庭。
- 家族の多い世帯(同居人数)
- 小中学生がいる家庭。
- 障がい者1級家庭。
- 寝たきりの方のおむつ使用の方。
- ハンデを背負った方々も対象にされては。片付けが困難でごみが増えて困っている人もいるのではないか。
- 自治やボランティアで町のゴミ拾いしたり、掃除している人達やゴミ屋敷や精神障がいなどで買い物が出来ない人達への援助として配布できる制度があればよいと思う。
- 女性は生理の際、ナプキンごみも多くなるように思います。
- 生理の時、ゴミは増える。子育て世帯にほしい。
- 世帯人数が多い家庭。
- 全家庭に配布してほしい。
- コロナ禍で平民は皆苦しんでいる。皆平等ではないか。無料を辞めるべき。
- 生活費が支給されているのに支給はおかしい。
- 生活保護者は不要。
- 無料支給しなくてもよい。
- 生活保護者だから無料支給はおかしいと思う。小さな子どもを育てていたり、病気の方はそれなりに出るゴミも多いと思うが、生活保護者だからというのは理解に苦しむ。
- 生活保護受給者については調査してほしい。
- 生活保護費にはごみ袋代も含まれているのでは。
- わからない。

「その他」(5.7%)の内容

- 3歳未満の子どもはお金をもらっているからいらぬ。
- 3歳未満の乳幼児を養育する方に無料で支給している事を始めて知った。
- 3歳未満のいる世帯への支給ですが、袋が小さくて使いづらい上に、枚数が多すぎる。
- 未就学児まで拡大し、配布枚数を見直す。
- 全家庭に支給を考えてほしい。
- 指定有料は有料にした方がいいと思います。無料にしますと何でも大事にされぬと思います。
- 児童手当や介護等で支援。
- 市民に対して年1回~2回程度無料で各サイズを支給してほしい。
- 市民は全部無料でいいんじゃないかと思う。これはみんな平等でよいと思う。それぞれの家庭には上記に当たらない困りごとは必ずあるが、それなりにみんな努力していると思うから、それをくんでほしい。
- すべてに無料。
- 一定枚数とは何枚。全世帯平等でも良いのでは。
- 紙おむつは多くのごみを生じるが、ストーマはそれほど多くのごみを生じないので、必要ないのではないか。
- 具体的に回答できないが、必要な事例がある場合、柔軟に対応していただければと思う。
- サイズを選べるようにしてほしい。
- 乳幼児を持つ親として頂いたが、おむつごみはかなり量が多く、3歳よりも上の子でもおむつの子もいるため、もう少したくさん頂けると嬉しいです。
- 袋の種類、枚数を少しでも多くしてあげられたらと思います。対象者の方の話を伺って思いました。
- 負担軽減措置を知らなかった。素晴らしい取り組みだと思う。他にも対象者がいらっしゃるかもしれないので、拡大する仕組みがあればいいのではないか。
- 本当に負担軽減措置が必要な人であればよいと思う(紙おむつ大人用、ストーマ装着、透析)が、生活保護世帯については見聞きする中で疑問に思うことが多々あります。生活保護の調査の仕方も関係あると思います。
- 本人に負担させる
- 一定枚数が過不足なのか当人にアンケート等実施し、調査すべき。足りていないなら行政の自己満足的対応で終わってしまうのでは。
- うちの場合ですが、小のごみ袋は家族が多くなかなか使わず(大を使っています)、余ってしまう事が多かったので、この対象者に対しても必要か不要かなどの問いかけがあってもよいと思います。
- 子どもが小さい時にもらったが、一度だけの配布。おむつが取れるのが遅かったので、とっくに使い切ってしまった。配布回数を年1回とかにしてもらえると助かる。
- 我家は負担軽減措置の対象になっております。非常に助かっております。感謝しております。
- 20ℓより大きい方が子育てにはよい。
- 20ℓをたくさんくれるが、おむつだけではなく他のごみも一緒に出す事が多いため、45ℓの方がいい。また、3歳過ぎてもおむつをするので、子育て支援のためにも4歳までにしてほしい。
- 大きき45ℓにしてほしいと思った。
- 初めて知りました。ごみ出し等はすべて平等では。
- 袋の大きさを選べるようにしてもらいたい。
- 家内がストマを着用していたときに支給を受け助かりました。
- 無料の支給があるとは知らなかったけれどよいと思う。
- 無料ゆえに中には少ないのに大きな袋で出している人が多い。無駄遣い。
- 負担なのは皆同じだと思う。市民は平等でよいと思う。
- よく調べてほしい。大分の方は母子家庭や子どものいる世帯のみにお金を使いすぎだと思う。自分の身勝手等で出戻っているのでは？
- ここで再考の時だと思います。
- これはごみが出やすい人と言うことです。対象者の選別が不明。
- 対象者を減らした方がよいと思う。選択がないのはおかしいと思う。
- 知らなかった・わからない(12)

「その他」(5.7%)の内容(続き)

《必要ないという主な意見》

- 生活保護者には無料支給は必要ない(16)
- 生活保護者のごみ袋の無料化には反対。カラのごみ袋をもらって出しているものがある。
- 生活保護受給者は一般の人と一緒にしてほしい。一般の人より良い生活をしている人がいるから。
- 生活保護受給者はすでに補助を受給しているのだから、無料支給は不要では。市民全体の対象者を拡大して負担を公平にしてほしい。
- 生活保護世帯への配給は不要。非課税世帯の方が生活は苦しい。食事は 2 回に減らしている。病気になっても受診は難しい。車もなし。
- 生活保護の方より国民年金の方の方が大変かと思いますが。
- 生活保護の方を無料とする必要があるのか。もちろん本当に困っている人は必要だと思うが。
- 生活保護の人に甘すぎると思います。医療費も払わず威張っている人もいます。
- 無料支給しなくてよい。
- 無料で支給されている世帯があることを知らなかったので、平等にするためにも支給をやめた方がよいと思う。
- 無料で支給することはない。紙おむつとかなない方がよい。
- 人間だったらごみはでるので、なぜ無料なのかわからない。逆差別を感じる。

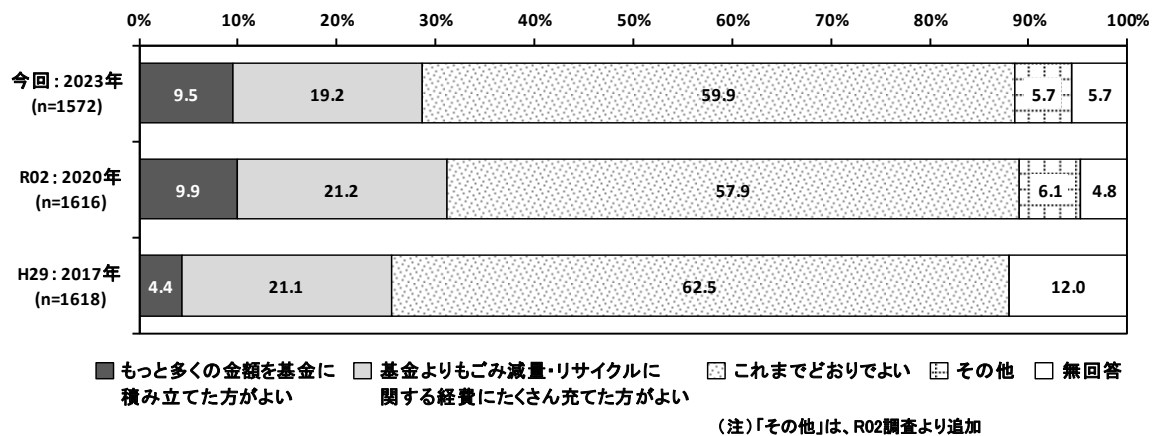
14 手数料収入の使途について

(1)一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるための基金積み立て(問 17-1)

問17-1 一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるため、家庭ごみ有料化によって得られた手数料収入から指定有料ごみ袋の作製費等の必要経費を除いた額の概ね2分の1を廃棄物処理施設整備基金として積み立てており、残りをごみ減量・リサイクル推進に関する経費に充当していることについてどう思いますか。(〇は1つ)

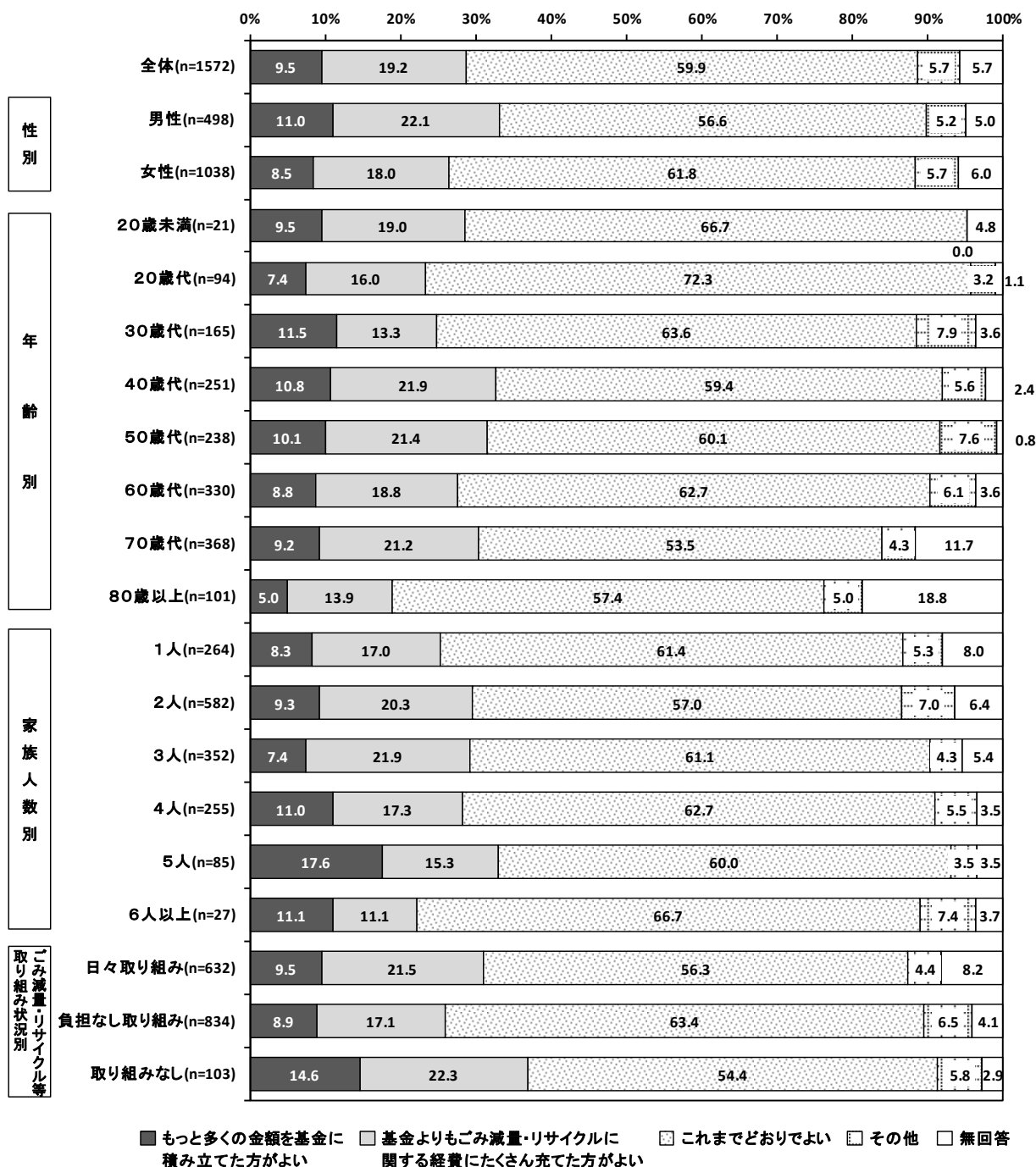
一般廃棄物処理施設の整備に要する経費に充てるため、基金を積み立てていることについてみると、「これまでどおりでよい」が59.9%と半数を超えています。次いで「基金よりもごみ減量・リサイクルに関する経費にたくさん充てた方がよい」が19.2%、「もっと多くの金額を基金に積み立てた方がよい」が9.5%となっています。

【経年比較】



- 令和2年から「これまでどおりでよい」が微増し、「基金よりもごみ減量・リサイクルに関する経費にたくさん充てた方がよい」が微減しています。

【属性別特徴】



- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、日々取り組んでいる層では「もっと多くの金額を基金に積み立てた方がよい」は 9.5%ですが、取り組んでいない層では 14.6%と、5.1 ポイント多くなっています。

「その他」(5.7%)の内容

- お手盛りで推進に関する経費を出すのではなく、できる限り基金に貯めていってほしい。
- お役所仕事だから何を言っても変わらないと思う。
- 各種推進事業は不要。その費用を回収業者へ配分。
- 活動関係、推進事業への経費にどのように、どのくらい使用しているのかわかりにくい。
- 基金積み立ての目的(施設整備にいくらかかるか等)何円あればよいのか知らせるべき。
- 基金とリサイクル等、推進経費の割合を手数料収入から必要経費を引いた金額の増減により変更した方がよいと思う。
- 基金の積み立ては充分に行ってほしいが、家庭でディスポージャーの普及を行うなど、もう少しリサイクル推進として、一歩進んだ取り組みをしてもらえるとよいのではないのでしょうか。
- きちんと目的があり、計算して行われている事などは今のままでよいと思うが、以前、とりあえず上の者の意見として作られたもので、今の時代にそぐわないなら改革する必要があると思う。時代の変化とともに未来は変わるので、何年かおきに専門家を交えてきちんと討議すべき内容で、この資料だけではわからない。
- 金銭面はよくわからないが、ごみ減量のためリサイクルのための工夫を考えた方がよい。リサイクルでポイントまたはお金等でも良いアイデアだと思う。生ごみでも何か方法があるかも。
- 公共施設周辺の清掃に使ってほしい。
- ごみ減量、リサイクルとしての考えは理解しますが、このような紙敷のアンケートなど方式を変えるべきでは。印刷代も紙代も高くなり不経済だと思いますが。
- ごみステーションの改善などにもう少し使ってもらいたい。
- ごみステーションを自治会が管理し、猫、カラス等生き物に荒らされないような工夫がほしい。
- ごみのポイ捨ても見られるので、地域の環境整備についても費用を考慮して頂ければよい。特に高齢化の進む地域では草刈りが難しかったです。
- ごみ袋が安くなる経費の使い方をしてほしい。
- これだけ残っているのならごみ袋を安くしてください。
- 削減できた分を市民の利になる用途に使ってほしい。女性、子ども、ごみ関連で頑張っているのは女性がほとんど。
- 施設の更新や新設の必要額、時期を考慮したうえで、積み立て額に余裕があるなら、経費に充てる額を増やすべき。
- 使途については、専門の方が充分協議し考えて配分していると思います。少しでも有意義な経費として割り当てて頂けたらよいと思います。
- 収入が多い。ごみ袋をもっと安くして、収入は減らすべき。
- これ以外の教育や子育てなどに使ってほしい。
- 推進に効果がない場合、基金積み立て額を上げた方がよい。
- 足りていないところに充てて積み立てできる分はすればよいと思う。
- 地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出を押さえるための設備のために基金を使うこと。
- 積立額が貯まっていくだけで物価高の今、有料ごみ袋を安くしてはどうか。
- 積み立てているだけでなく必要な物に使ってほしい。
- 積み立てもその他経費もどうためになるのか。ごみ袋代で充当しなければいけないことなのか。そもそもわからないのに回答の選択肢が少なすぎる。
- どちらに充当するにせよ使い方の問題だと思う。有効に使われるならどちらでもよい。
- 施設整備に適切に使われる物であれば。
- 適正に使われているならばよいと思う。
- 廃棄物処理施設に必要な金額と時期に応じて計画的に充当すべきと思います。
- 廃棄物処理施設を別に建設するのか。今のところ鬼崎とか佐野を増設するのか。具体的な計画がわからないとなんとも言えない。クリーン推進員さんて何しているのですか。いくら渡しているのですか。ただうるさいダメ出しだけと聞きました。ごみ出し弱者のお手伝いやフォローをしてあげればよい。

「その他」(5.7%)の内容(続き)

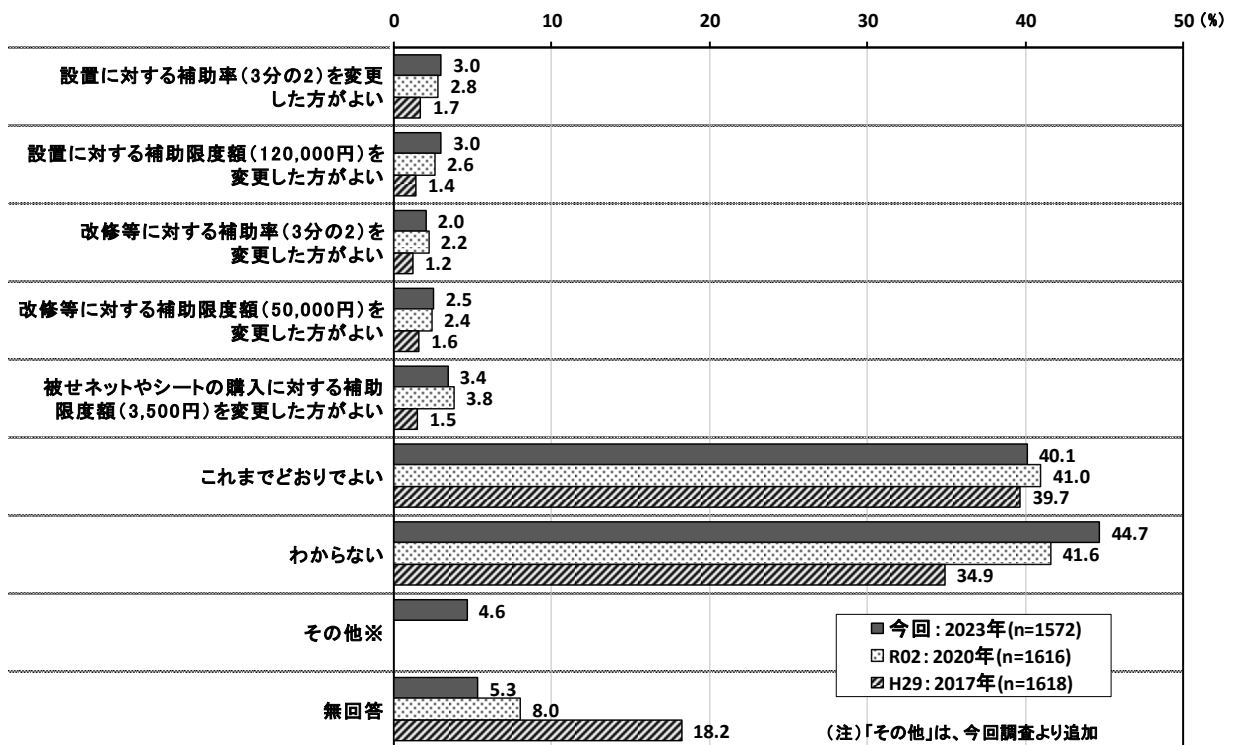
- 働いている人のために有益に使ってほしい。
- 必要経費に無駄がないかがわからないので答えようがない。
- 必要経費の残りを積み立てる。
- 必要なところで無駄遣いしないよう利用してほしい。
- 一人暮らしの老人にごみ袋を無料で下さい。
- 分別不良ごみの処理、ごみステーションへの不法投棄の防止策、クリーン推進員の活動強化
- 他に当てた方がよい(市民税、保険代)。市民が支払う税金を減らすために、そちらに回してほしい。特に、市民税。
- 本来税金ですべき所を有料のごみ袋は負担の面もあります。非課税世帯です。
- 有料化を安くするか、辞めた方がよい。
- 有料ごみ袋を値下げして基金として積み立てている分の経費を削減する。
- わからない。市議会議員の方々がごみに対してもっと勉強して理解してもらい判断して下さい。それも仕事だと思います。議会で話を聞いてなかったり、居眠りをしている議員はいりません。それとごみに対してどのように意識してもらうかは市民ひとり一人の意識の問題ですが、市役所としてどのようにすれば伝わるかは、役場の方々の使命ではないでしょうか。
- 余計な中抜き、金転がし等はなくしてほしい。きちんとごみ処理に使ってほしい。家庭ごみ有料化制度実施に伴う事務費とか本当に事務費なのでしょうか。余計なコンサルとかに流れてないのか。
- どのように使われているのか内訳の説明が必要
- 整備費が具体的に何にどのくらいかかるのかわからない。
- 基金が正しく使われているかわからない。
- この金額が適正なのか判断できない。
- 積立額の変動理由を調べてほしい。
- 何に具体的に使用されているのかが分かりにくい。
- リサイクル(プラごみ)化出来る施設をごみ処理センターに作った方がよい。
- 興味ありません。そちらで考えて下さい。信頼してお任せしています。
- よくわからない・判断できない(32)
- 考えたこともない

(2)ごみステーション設置等補助金(問 17-2)

問17-2 ごみステーションの設置等を行う自治会に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも) ※[]内には具体的な内容を記入してください

ごみステーションの設置等を行う自治会に対して交付している補助金についてみると、「わからない」が44.7%、「これまでどおりでよい」が40.1%と多くなっています。

【経年比較】



- 平成 29 年以降、大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

	サンプル数	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3	よ 分 設 置 に 対 す る 補 助 率 が 3
全体	1572 100.0	47 3.0	47 3.0	32 2.0	40 2.5	54 3.4	630 40.1	703 44.7	73 4.6	83 5.3	
性別	男性	498 100.0	23 4.6	21 4.2	16 3.2	20 4.0	24 4.8	238 47.8	164 32.9	31 6.2	27 5.4
	女性	1038 100.0	24 2.3	23 2.2	15 1.4	18 1.7	29 2.8	380 36.6	520 50.1	38 3.7	56 5.4
年齢別	20歳未満	21 100.0	- -	- -	1 4.8	- -	- -	6 28.6	12 57.1	1 4.8	1 4.8
	20歳代	94 100.0	1 1.1	1 1.1	2 2.1	4 4.3	3 3.2	41 43.6	47 50.0	- -	1 1.1
	30歳代	165 100.0	5 3.0	3 1.8	2 1.2	4 2.4	7 4.2	60 36.4	81 49.1	6 3.6	6 3.6
	40歳代	251 100.0	15 6.0	20 8.0	10 4.0	13 5.2	10 4.0	93 37.1	115 45.8	13 5.2	5 2.0
	50歳代	238 100.0	7 2.9	7 2.9	6 2.5	4 1.7	12 5.0	92 38.7	114 47.9	14 5.9	5 2.1
	60歳代	330 100.0	9 2.7	9 2.7	6 1.8	9 2.7	6 1.8	154 46.7	143 43.3	10 3.0	12 3.6
	70歳代	368 100.0	6 1.6	5 1.4	3 0.8	6 1.6	12 3.3	140 38.0	157 42.7	24 6.5	33 9.0
	80歳以上	101 100.0	4 4.0	2 2.0	2 2.0	- -	4 4.0	41 40.6	34 33.7	5 5.0	19 18.8
家族人数別	1人	264 100.0	9 3.4	6 2.3	6 2.3	4 1.5	5 1.9	100 37.9	111 42.0	19 7.2	28 10.6
	2人	582 100.0	17 2.9	16 2.7	11 1.9	10 1.7	22 3.8	247 42.4	257 44.2	26 4.5	23 4.0
	3人	352 100.0	4 1.1	9 2.6	2 0.6	9 2.6	8 2.3	142 40.3	167 47.4	10 2.8	20 5.7
	4人	255 100.0	11 4.3	11 4.3	8 3.1	10 3.9	10 3.9	103 40.4	115 45.1	11 4.3	7 2.7
	5人	85 100.0	6 7.1	4 4.7	5 5.9	5 5.9	5 5.9	26 30.6	40 47.1	5 5.9	3 3.5
	6人以上	27 100.0	- -	1 3.7	- -	1 3.7	4 14.8	9 33.3	11 40.7	2 7.4	1 3.7
	ごみ 等 取 り 組 み 状 況	日々取り組み	632 100.0	21 3.3	18 2.8	12 1.9	15 2.4	22 3.5	281 44.5	243 38.4	23 3.6
負担なし		834 100.0	22 2.6	22 2.6	16 1.9	21 2.5	28 3.4	309 37.1	410 49.2	45 5.4	27 3.2
取り組みなし		103 100.0	4 3.9	7 6.8	4 3.9	4 3.9	4 3.9	39 37.9	50 48.5	5 4.9	5 4.9

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「これまでどおりでよい」は男性では 47.8%ですが、女性では 36.6%と少なく、逆に、「わからない」は女性では 50.1%ですが、男性では 32.9%と少なくなっています。

「設置に対する補助率(3分の2)を変更した方がよい」(3.0%)の内容

- 全額(14)
- 2分の1
- 3分の2(2)
- 4分の3以上
- 5分の4(2)
- 1/3~1/2程度
- 設置促進のため増やして方がよい。
- 増額
- 減額
- 個人の負担を考える。
- 設置したくても家数が少なく自治会に予算がないので1/2で上限5万円としたら小さくてもステーションができる。
- 設置場所を増やすのはごみが増える気がします。
- もっと有効的に補助金を使用してほしい。
- より多くのステーションが設置できるように金額にするとよいのではないか。
- それぞれにどの程度の費用がかかるかわからないので、なんとも言えない。
- ネットの質をあげてほしい。

「設置に対する補助限度額(120,000円)を変更した方がよい」(3.0%)の内容

- 全額(6)
- 20万円(3)
- 15万円
- 50万円限度
- 増額(6)
- 実費
- 高い(2)
- 高すぎる。安くした方がよい。10万以下で。
- 減額
- 安くした方がよい。
- ごみボックスの設置。
- 自治会ですべき。
- 設置促進のため増やした方がよい。

「改修等に対する補助率(3分の2)を変更した方がよい」(2.0%)の内容

- 全額(13)
- 半分(1/2)
- 1/3~1/2程度
- 3分の1
- 5分の4(2)
- 上げてほしい。
- 少ないと思う。

「改修等に対する補助限度額(50,000円)を変更した方がよい」(2.5%)の内容

- 全額(3)
- 20万円まで
- 10万円(2)
- 6万円(2)
- 8万円
- 実費
- 増額(4)
- 不足・足りない(2)
- 金額だけ見せられてもわからない。何か目標の数値があるのか。1/2をあてていることで他の部分を圧迫したりしているのか。
- 限度額、満額まで補助率なくして良い。
- 材料の値段の高騰のため。
- 補助限度額を増額すべきである。老朽化するため。
- 安く。

「被せネットやシートの購入に対する補助限度額(3,500円)を変更した方がよい」(3.4%)の内容

- 全額(3)
- 増額(3)
- 5,000円(6)
- 7,000円(2)
- 5,000～10,000万円アップ
- 1年弱でダメになるのもう少し増やしてもよいのではないかと思う。
- このくらいならなくせばよい。10/10なら市で一括購入して配布すればよい
- 道路沿いの安全性
- ネット・シート廃止
- ネット数が足りない。
- 2分の1程度でよい
- 補助率3分の2
- 少ない
- もう少し下げている。

「その他」(4.6%)の内容

- 全体的にもっと補助した方がよい。
- EU諸国に習うなど、根本的解決策を試行してほしい。一度に変えられなくても変える姿勢を行政が持ち続けなければ何も変わらない。
- 改修の際、ごみ出しメンバーと話し合いをしなければいけないし、設置している家の方が、残りの3分の1は負担しなければならない。大分市が負担するべきです。
- ごみステーションが設置されているところは、動物(ネコやカラス)に荒らされていないのでよいと思いますが、設置費用も高いですね。
- ごみステーションが遠くて捨てにいけない高齢者がいるので、ステーションの場所を増やすか、場所を変えるか考えてみてください。
- ごみステーション設置の補助があるのを知らず、隣保班5軒の自費で製作してもらい、現在も使用しています。改修が必要になったら利用したいと思います。
- ごみステーションの設置、改修に係る費用が現在どれくらいかかるのか調査し、現在の補助額が設定時より上昇していれば上げるべきである。
- ごみステーションはあまり見たことはなく、ネットが多いように思える。
- ごみステーションに関する事は全額補助
- ごみステーション設置が大きさと価格の詳細がわからないので、実例を示してほしい。
- ごみステーション設置場所を増やしてほしい。
- いろいろなごみステーションの型がありすぎる。もう少し統一して、誰でもごみを出しやすいものにした方がよいのではないのでしょうか。
- 一定の基準を設け、ごみステーションの規格を決め(既製品も含む)、それに対して行政が補助をするとした方が、街の景観や印象もよくなると思います。
- ごみステーションに何ら問題が生じていない場合、自治委員さんや組長さんと関わることがないので、わかりません。
- 設置に対する補助率、補助限度額の基準はわからないが、ネットで被せただけのステーションはカラスなどの対処ができておらずごみが散乱している。そのような事にならないよう、丈夫なステーション設置に補助してはどうか。
- 被せネットにはカラスによるごみが散乱している。
- 被せネットはよくカラスに荒らされてごみが散乱しているので設置の額を増やしてはどうか。
- 被せネットやシートでは、ごみが散乱しているのをみかけるので、きちんとステーションが設置できると良いと思います(囲まれたふた付きのもの)
- 被せネットをしてもカラスがよってきて汚いので、ごみステーション設置を金額補助してできるだけステーションを作る。
- カラス対策、ネットでは不十分。
- カラス対策等に補助の考慮をお願いします。
- カラス対策を自治体でしてほしい。ネットの隙間からごみを引き出している。
- 高齢者が増加し、ネットの設置と回収する作業が負担となっている現状があるので、改善してほしい。ステーション設置を進めてほしい。

「その他」(4.6%)の内容(続き)

- ごみが濡れたり、出すときに手や服が濡れるので屋根をどこでも許可してほしい。
- ごみの管理が行き届いている所、行き届いていない所で補助金額を変えてはいかがでしょうか。いくらごみステーションがあっても管理が不十分な地区は無駄なだけです。
- 自治会管理なので近くのごみステーションに捨てられないし、道路脇にネット対応なので鳥の被害が出るので、マンションのようにきちんと管理して下さんと、そこに補助費用があるとよいと思う。
- 自治会は任意なので、自治体がステーションを設置すべき。
- 自分たちが出すステーションは15～16年前から漁師さんからもらった網をかけている。
- 住宅地では個人宅の横にかぶせネットでごみステーションとしていることもあり、自治会に補助金を交付するのではなく、個人に補助金を交付できる制度作りを進めてもらいたい。
- 住宅地ならいいが、昔からの集落になると設置基準の近隣の世帯数の制限があるが、最低限5世帯などに下げしてほしい。年寄りも小さい子もいると、ごみステーションまでが遠いと困る。
- 障がい者の目線から、道路沿いにあるごみステーションのじゃまになる場所など危険性。
- 設置や改修等に補助があるのを知らなかった。かぶせネットは組費で購入していた。
- 狭い道路の端にネットを被せただけのステーションを見かける。用地の借り上げを指導し、費用を補助できるようにできないか。
- 道路にある設備なしのごみ置き場はステーション化するべき。周りをフェンスで囲う等。
- 道路のぎりぎりにごみ置き場を作っているところは交通事故になりかねない。
- ネットの片付けを当番制にしているが、雨の日や高齢者には負担になると思います。カラスよけにも金属のboxの設置をしてほしい。
- ネットの購入額が不明なので補助額が適切かどうかは。
- ネットの使い方が、その班によって様々であり、大切に使うところもあり、見ていて雑な使い方をしているところもある。
- ネットやシートではカラス等がつついて道路にごみが散乱するので、なるべくごみステーションに変更した方がよい。
- ネットやシートに今まで関していないのでわからない
- 必要な設備として、ごみステーションの計画的な設置を進めてもらいたい。ネットやシートはカラス等に対して、不十分であると思います。
- 必要に応じた対応をしてほしい。ごみステーションに車をぶつけて行く人がいて、作ったばかりのごみステーションをまた作り変えるときなど。
- 必要に応じ必要な金額を補助してほしい。
- 古い住宅地の回収・新設置を進めてもらいたい
- 補助金が少ないので、おそまつなステーションになっているのでは、何のためのごみ有料か。
- 役員さんは知っているけど各ひとり一人は全然知りません。
- 補助金ではなく、市がごみステーションを設置して管理をその自治会にまかせる。
- 前に住んでいた所は、自治会の方がよくしていたので、そちらの方の意見が大事かと。
- 我々の班では(8世帯)が、それぞれお金を出してボックスを買った。
- 看板設置費用は補助してもらえるのですか。
- 補助率、限度額に対して各自治体がどの程度受けているのか不明で回答しようがない。
- マンションに住んでいるので、設置や改修等にどのくらいの金額がかかるのかわかりませんが、この補助限度額で大体負担ができていけるのなら、変更しなくていいと思います。
- マンションのごみステーションの改修に補助はないのでしょうか。
- アパートだけど、ちゃんと使っていないような気がする。

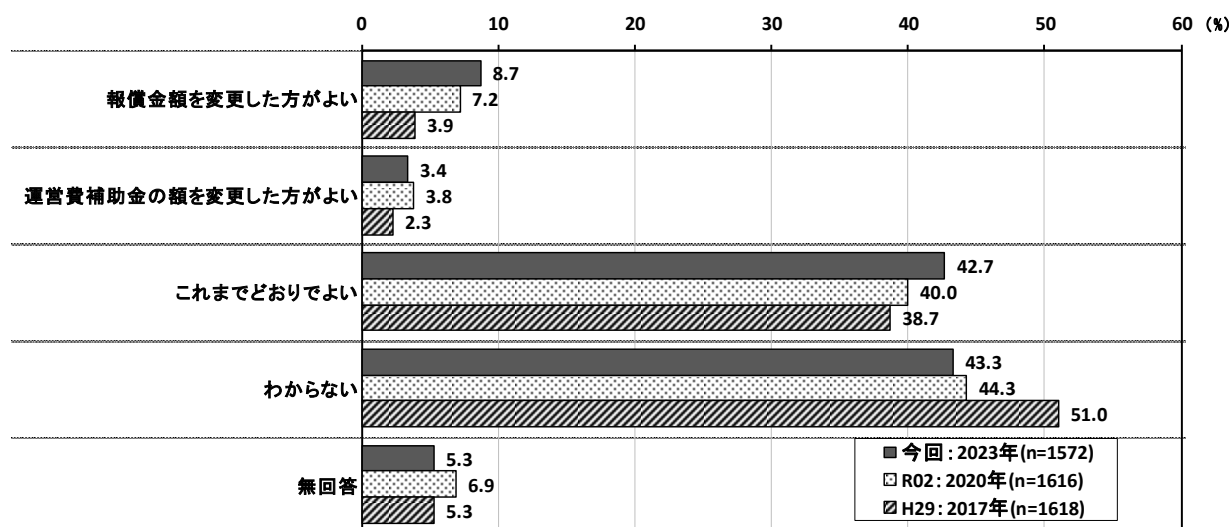
- 補助金があることを知らなかった。(4)
- 補助金があるのを知らない人がいると思うし、関心がない人もいると思う。
- 補助金について、住民に周知してほしい。
- もっと市民に伝えた方がよい。自治会費でずっと満額とられる。
- マンションなのでわからない。(2)
- 考えたこともない。

(3)クリーン推進員への報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営補助金(問 17-3)

問17-3 ごみの出し方の指導など清掃事業の円滑な運営を図るため、各自治会に配置しているクリーン推進員に支給している報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営に対する補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも) ※[]内には具体的な内容を記入してください。

ごみの出し方の指導など清掃事業の円滑な運営を図るため、各自治会に配置しているクリーン推進員に支給している報償金及びクリーン推進員校区連絡会議の運営に対する補助金についてみると、「わからない」が43.3%と最も多く、「これまでどおりでよい」が42.7%となっています。「報償金額を変更した方がよい」は8.2%、「運営費補助金の額を変更した方がよい」は3.4%となっています。

【経年比較】



- 平成29年以降、「わからない」が減少し、「これまでどおりでよい」が増加しており、運営補助金制度の周知が進んでいる様子が見えます。

【属性別特徴】

		サンプル数	報償金額を 変えた方がよい	運営費補助金の 額を変更した方が よい	これまでどおり でよい	わからない	無回答
全体		1572 100.0	136 8.7	54 3.4	672 42.7	680 43.3	83 5.3
性別	男性	498 100.0	51 10.2	24 4.8	232 46.6	179 35.9	30 6.0
	女性	1038 100.0	83 8.0	28 2.7	422 40.7	486 46.8	51 4.9
年齢別	20歳未満	21 100.0	2 9.5	-	8 38.1	10 47.6	1 4.8
	20歳代	94 100.0	8 8.5	2 2.1	40 42.6	45 47.9	1 1.1
	30歳代	165 100.0	7 4.2	5 3.0	65 39.4	86 52.1	7 4.2
	40歳代	251 100.0	27 10.8	15 6.0	113 45.0	104 41.4	5 2.0
	50歳代	238 100.0	31 13.0	10 4.2	100 42.0	101 42.4	3 1.3
	60歳代	330 100.0	30 9.1	9 2.7	154 46.7	134 40.6	15 4.5
	70歳代	368 100.0	24 6.5	7 1.9	155 42.1	160 43.5	32 8.7
	80歳以上	101 100.0	7 6.9	6 5.9	36 35.6	38 37.6	18 17.8
家族人数別	1人	264 100.0	22 8.3	6 2.3	100 37.9	113 42.8	30 11.4
	2人	582 100.0	57 9.8	22 3.8	250 43.0	253 43.5	24 4.1
	3人	352 100.0	23 6.5	10 2.8	152 43.2	158 44.9	18 5.1
	4人	255 100.0	18 7.1	6 2.4	127 49.8	104 40.8	7 2.7
	5人	85 100.0	13 15.3	9 10.6	28 32.9	39 45.9	2 2.4
	6人以上	27 100.0	3 11.1	1 3.7	13 48.1	9 33.3	1 3.7
	ル等 取減 り組 み・ リサ イ ク 状況	日々取り組み	632 100.0	55 8.7	19 3.0	278 44.0	250 39.6
負担なし 取り組み		834 100.0	72 8.6	32 3.8	351 42.1	381 45.7	28 3.4
取り組みなし		103 100.0	9 8.7	3 2.9	42 40.8	49 47.6	3 2.9

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「これまでどおりでよい」は男性では 46.6%ですが、女性では 40.7%と少なく、逆に、「わからない」は女性では 46.8%ですが、男性では 35.9%と少なくなっています。

「報償金額を変更した方がよい」(8.7%)の内容

- 増額(18)
- 倍でよいと思う。
- 1,000→1,500円
- 1,500円～2,000円
- 1ヶ月1,000円は高い。
- 2,000円(7)
- 2,500円
- 3,000円(4)
- 5,000円(2)
- 500円
- いない0円(3)
- 活動日数、内容によるが1,000円/月は安い。(5)
- 1ヶ月で1,000円となると年で12,000円は高いと思う。お金を払っているのは知らなかった。場所を提供しているのか。シールを貼ること位しかその仕事は知りませんが。もう少し安くしてもいいのでは。
- 活動内容が不明で1,000円/月が妥当なのか。
- 1,000円/月は少ないのでは。増額して活動報告等をしっかり行ってほしい。
- しっかりやっている人とやっていない人に違いがある。補助金ももっと上から下があってもよい。月1,000円ではやる気にならない。
- もっと高くても良いと思う。2～3千円くらい
- クリーン推進員苦勞している。200%増にしてあげて下さい。
- 円滑に活動するには低額な印象です。
- クリーン推進員の希望者は少なく、報奨金を上げる必要があるのでは。
- 分別出来ないゴミを毎回して下さると回覧板で読んだので、もう少しあげてもよいと思う。
- 報償金を上げた方がよい。5000円以上。クリーン推進員見たことがないのに支払われているのは意味がないのではないか。
- 仕事をして下さる方へのお礼としては少ないのでは。
- 報償金としてはもう少し上額した方がよいかと思えます。
- 資源ごみの袋を有料化するのであれば値上げは必要では。
- 毎月会議など活動して、それだけ必要ならよいと思いますが、内訳があるといいです。
- 私の住んでいる自治会にもそういった活動をしている人がいること自体知らなかった。ちゃんと活動した事がわかればもう少し増やしてもいいと思う。
- 実際の活動が目に見えないので、お金を受け取ることに驚きです。年3000円でよいのでは。
- 成果に応じてボーナスを。リサイクル量の増加等。
- みんなが嫌がることをしてもらっているので増額した方がよいかも。
- もう少し金額を上げれば仕事として責任を持ってやると思う。
- ごみステーションの見回り大変だなと思っています。高くして上げてほしい。
- 月額で5～6万円を支給する等、ある程度責任を持って運営できるようにする。自治委員等の報酬(最低限の月5～6万円)についても同等の支給をする。
- 高齢化により出来る人が少ないのではないのでしょうか。
- 個人的になくてもよい。自治会全体に報償した方がよい。
- ごみステーションがあり、ネット、シートがあるならば地区班により当番制を導入し、美しく保っている。別に報奨金の必要もないと思う。
- ごみステーションがいつも汚く、何をしてきているのかわからない。ごみステーションの近くに住んでいる人が、有料のごみ袋を出して片付けている。
- 報償は減額で良いと思う
- クリーン推進員の活動実績なんてあるの。肩書きだけしかないのに、月1,000円も支給する必要あるの。
- 各ごみステーションで各班長が指導しています。活動していないのに1,000円は高い。
- そんなに支給しなくてよいと思う。
- 自治会の当番でごみステーション清掃が回ってくるのに、報償金は必要なし。

「報償金額を変更した方がよい」(8.7%)の内容(続き)

- クリーン推進員の存在を知らなかった。実際に活動しているのか。
- クリーン推進員が指導しているのを見たことがないし、報償金が少ないのでやる気がないのか。
- クリーン推進員の活動を知りません。不要だと思います。
- クリーン推進員の活動が不透明。その場的な感じが。
- 活動内容がわからないので、そもそもお金が使われる価値のある活動なのか疑問に感じます。
- 推進員の活動がよく見えてこない。実績がない。(9)
- 活動の状況がよくわかりません。払う必要がわからない。
- 私の地区の推進員の仕事をみたことがない。ただ名前だけの推進員にみえる。(2)
- 活動していないのに支払いはやめて、補助金なし。
- そこまでの活動をしていないので、毎月の支給はいらないと思う。
- 不要。毎月支払っている意味がわからない。役員をしても実際にもらったことがない。このアンケートで知った。
- ボランティアにしたらどうだろう。ごみ袋を支給するくらいでいいのでは。お金は無用。
- 家族でもらっている者がいる。
- 金額ではなく物を報償として渡す。
- 用紙やインクジェットで消えてしまう。

「運営費補助金の額を変更した方がよい」(3.4%)の内容

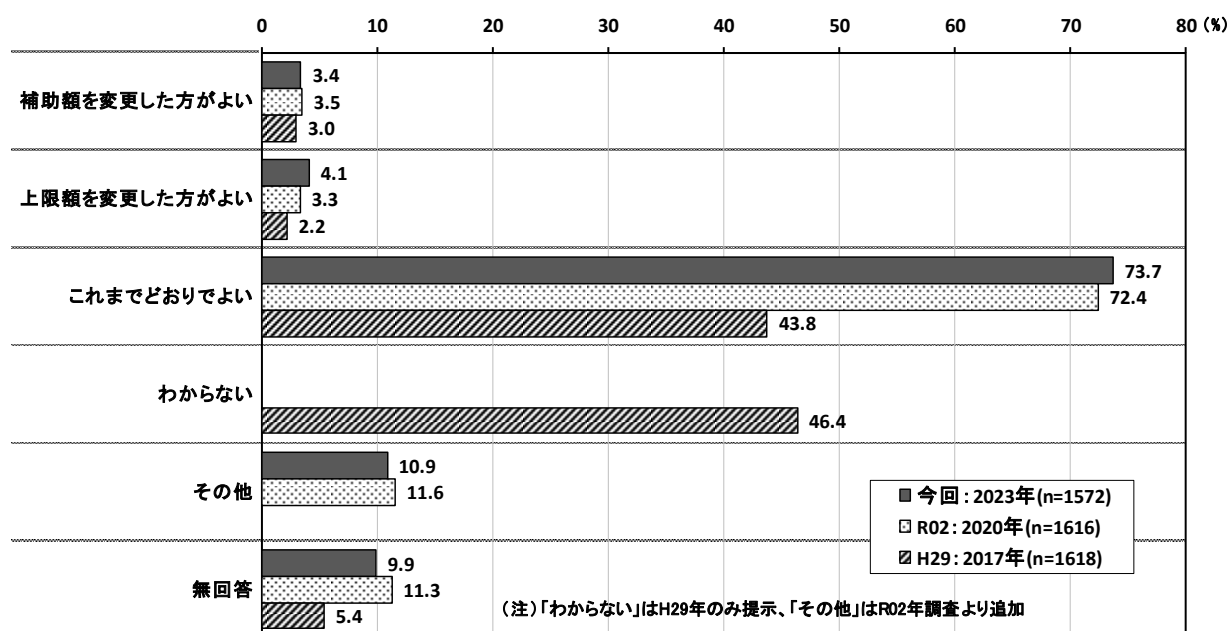
- 増額(6)
- 1,000→500円
- 2000円(2)
- 1,000円→500円に減額。クリーン推進員のなり手を若い人になってもらうためには、報償金が多い方がよいと思う。
- もっと高くても良いと思う。2~3千円くらい。
- 活動の幅を広くするため増額した方がよい。
- 少ないと思う。
- 円滑に活動するには低額な印象です。
- 活動していますか。各ごみステーションで各班長が指導しています。活動していないのに1000円は高い。
- クリーン推進員が担当している地域をランク分けして報償金を変更しては如何でしょう。11人/月1,000円では真剣に取り組まないでしょう。私であればまずしません。
- クリーン推進員の活動を知りません。不要だと思います。(2)
- いらない0円。
- 安く。
- 現状で良いと思う。
- 資源ごみの袋を有料化するのであれば値上げは必要では。
- 仕事内容に合った金額で。
- 実益を感じない。活動が見えないので減額した方がよい。
- そこからどんな効果が生まれているのかわからない。必要なのか。
- 補助金が必要なのか疑問。他市町村のようにごみ袋に名前の記載がないこともあり指導が難しいように感じられる。
- みんなが嫌がることをしてもらっているので増額した方がよいかも。
- 私の地区の推進員の仕事をみたことがない。ただ名前だけの推進員にみえる。

(4)生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対する補助金(問 17-4)

問17-4 庭から排出される生ごみの減量とリサイクルを推進するため、生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対して交付している補助金についてどう思いますか。(〇はいくつでも) ※[]内には具体的な内容を記入してください。

生ごみ処理機器の購入及びディスポーザーの設置に対して交付している補助金についてみると、「これまでどおりでよい」が73.7%と圧倒的に多くなっています。「補助額を変更した方がよい」は3.4%、「上限額を変更した方がよい」は4.1%となっています。

【経年比較】



- 令和2年と同様、「これまでどおりでよい」が最も多く、大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

		サンプル数	補助額を 変更し た方がよい	上限額を 変更し た方がよい	これまで どおり でよい	その他	無回答
全体		1572 100.0	54 3.4	65 4.1	1159 73.7	171 10.9	155 9.9
性別	男性	498 100.0	30 6.0	34 6.8	356 71.5	52 10.4	40 8.0
	女性	1038 100.0	24 2.3	30 2.9	774 74.6	117 11.3	111 10.7
年齢別	20歳未満	21 100.0	1 4.8	-	19 90.5	1 4.8	-
	20歳代	94 100.0	4 4.3	5 5.3	78 83.0	6 6.4	4 4.3
	30歳代	165 100.0	7 4.2	11 6.7	128 77.6	18 10.9	9 5.5
	40歳代	251 100.0	11 4.4	11 4.4	204 81.3	21 8.4	11 4.4
	50歳代	238 100.0	9 3.8	14 5.9	188 79.0	25 10.5	8 3.4
	60歳代	330 100.0	8 2.4	13 3.9	250 75.8	34 10.3	28 8.5
	70歳代	368 100.0	7 1.9	7 1.9	238 64.7	54 14.7	65 17.7
	80歳以上	101 100.0	6 5.9	4 4.0	52 51.5	12 11.9	29 28.7
家族人数別	1人	264 100.0	7 2.7	9 3.4	181 68.6	34 12.9	38 14.4
	2人	582 100.0	15 2.6	24 4.1	409 70.3	75 12.9	69 11.9
	3人	352 100.0	11 3.1	13 3.7	274 77.8	34 9.7	25 7.1
	4人	255 100.0	15 5.9	13 5.1	203 79.6	19 7.5	15 5.9
	5人	85 100.0	4 4.7	2 2.4	66 77.6	7 8.2	7 8.2
	6人以上	27 100.0	2 7.4	2 7.4	21 77.8	2 7.4	1 3.7
ごみ等 取 り 組 み 状 況 サ イ ク	日々取り組み	632 100.0	20 3.2	23 3.6	452 71.5	63 10.0	84 13.3
	負担なし	834 100.0	29 3.5	35 4.2	634 76.0	92 11.0	63 7.6
	取り組みなし	103 100.0	5 4.9	7 6.8	72 69.9	16 15.5	6 5.8

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 属性にみても、すべての属性で「これまでどおりでよい」が最も多くなっています。

「補助額を変更した方がよい」(3.4%)の内容

- 全額(3)
- 増額(2)
- 10分の9
- 3分の2 上限5万円
- 5分の4
- プラス 5,000 円で
- 50,000 円
- 機器の 50%程度(2)
- 半額の補助が理想。上限なく。
- 2/3ではなく、上限額はそのままで、比率 100%にしてほしい。
- 期間限定で補助率を 100%にしないと今のところ消費者は協力する分、手間もお金もかかってメリットがない。
- これを検討したことがあるが、補助があっても高いと思いやめた記憶がある。
- 実態を踏まえて金額も合わせて変更してほしいです。
- 推進強化のために。
- ディスポーザー導入により生ごみを減らせると思う。我が家はすでに使用中
- ディスポーザーは 20 万円くらいするので。
- できたら個人負担を少なくしてほしい。
- 普及推進するなら増額した方がよい(倍額)。
- 物価高のため、もっとごみ袋をあげてもいいと思う。
- みんなが買える金額で。
- もう少し上げたら購入する人が増えるかも。
- 安くすることで分別意識が高まると思う。
- 上限をどのように決めているのかわからない。
- 補助金が出ること自体知らなかった。機器の相場がいくらかわからないのでなんとも言えない。
- 知らない。
- 下げる。

「上限額を変更した方がよい」(4.1%)の内容

- 全額
- 増額(6)
- 2/3は多すぎる気がする。
- 3/4出ると買う
- 3分の2 上限 3 万円
- 50,000 円(4)
- 上限なし
- 80%補助希望。上限なしで。
- 倍増
- 半額補助
- 値上げに比例してほしい。
- 少ないと思う
- 機器の値段も高いので、購入しづらい。補助金を購入金額の 1/2 としたらと思う。
- 電動式 50000 円、非電動式 30000 円
- 電動式は上限 50,000 円。非電動で上限 30000 円ぐらいにすべき。
- 物価も上がり上乘せが必要かな。
- 上げてたくさんの方が使う方が良いのでは。
- もっと上げた方がみんな利用すると思う。電動式は高い。
- 安くすることで分別意識が高まると思う。
- よりよい機器が出たら高額になると思うので、金額はわからないけれど高い方がよい。
- 多くの人が手軽に購入できるように上限額を変更した方がよい。
- 価格の変動により検討して頂きたい。
- 金額アップしてさらに導入量を増やす。
- 自身も購入にあたり補助を受けましたが、もう少しいただけたらうれしかった。
- 推進強化のために。
- 台数を増やしてほしいから。
- ディスポーザーを普及した方が良いと伺うので。
- 下げる。

「その他」(10.9%)の内容

- 機器の値段がわからない(7)
- 購入金額が高すぎる。
- 各種購入や設置にどのくらいかかるかわからない。
- 額よりも分かりにくいし、手続きも分かりにくい。
- 現在の購入額を調査し、見合った額に変更すべき。
- 処理機器等の価格がわからないので補助額が適正かどうかわからない。
- 本体、維持費がわからないので、上限額だけ提示されてもわからない。
- どこにあるかわからないので答えようがない
- いつもあったらいいと思うけれど、手続きをどのようにすればよいか。
- 申請が面倒くさい。知らなかった。
- 補助があるから購入だけして使用していない家のことを時々聞く。
- 補助額が本体の何%なのかかわからない。やってみたいけどいくらかかるのか知りたい。
- 補助金が足らなくなりごみ袋が値上がりする事のないように願います。
- 補助金を出しても生ごみは減らないので中止すべきである。デスポーザー等の使用は大丈夫？環境への影響など。
- デスポーザーの修理など。つけるだけでなく、その後の対策もしてほしい。
- デスポーザーの使用が環境に優しいのか不明です。
- デスポーザーの設置の仕方を自治会で示さない。
- デスポーザーの普及を促進していくのがよいと思います。
- デスポーザーの用途は排出するのはいかがなものか。水が汚れます。
- デスポーザーは河川の汚れの原因になると思われるので、対象にすべきでない。
- デスポーザーは環境に本当に良いものなのでしょうか。
- デスポーザーは水質悪化に繋がるので辞めた方がよい。
- デスポーザーは水質汚染等に対して、影響はないのでしょうか。
- デスポーザーは生ごみを粉碎後下水として流すというのは、下水路あるいは下水処理場においては困ることはないのでしょうか？
- デスポーザーを自宅と畑に置いているため、近所に悪臭が漂い大変迷惑している。設置場所の調査も必要ではないのか。
- デスポーザーを設置する方が年間どれくらいになるのか？
- デスポーザーを使って排水に流しているのですか。
- 知らない。デスポーザー？浸透していないと思う。
- それを見たことがなくわかりかねます。
- 生ごみ処理がもっと安く手に入ればみんな家庭で処理すると思う。
- 生ごみ処理機があれば活用したい気持ちはあるが、買ってまでという思いがある。後、処理してきた土はどうしたらいいかわからない。
- 生ごみ処理機器の値段の相場が不明のため、何とも言えない。個人向けか、事業所向けなのかにより異なると思う。
- 生ごみ処理機器をどんな物かわからないためわかりません。
- 生ごみ処理機の購入、各自で処理すればよいのでは。何で補助必要なのかな。
- コンポスト、生ごみ処理の利用で良い。
- コンポストのフタが割れたので、フタだけをいただけるのでしょうか？
- その前にコンポストの指導員による活動を活発にしては。
- 補助率は現行で良い。上限額は購入金額、設置費用が確認できないため、判断ができない。
- 補助金はうちでは必要ではないのでわからない。つけた方がいいのかどうかもわからない。
- この補助はいりますか。修理代が高くつく機器だと聞きます。どれくらい利用していますか。
- あくまでも戸建て家庭に限定されたものであり、集合住宅等に対して配慮がない。

「その他」(10.9%)の内容(続き)

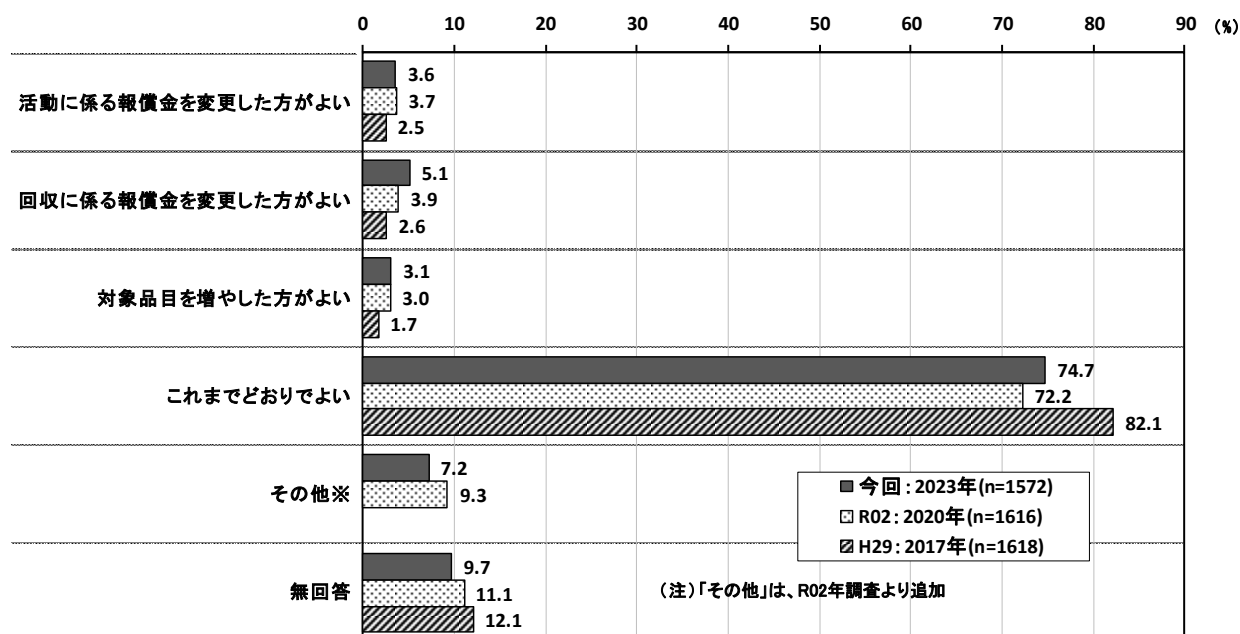
- 以前購入を考えたが、ネット購入は対象とならないので辞めた。ネット購入の方が安かったので保持金額に収まるかなと思い検討していました。
- 大分市内の何世帯が設置しているのか。1世帯が設置することでどの程度ごみ処理が安くなるのか。
- 機器のリースを検討するのはどうだろうか。レンタルサービス。
- 家庭から出る生ごみの量が限られているのに、ここまで補助する必要があるのかがよくわからない。意識の低い人に改善してもらう事の方が大切ではないかな。
- 機器購入に関しては、ディスポージャーが良いのではないかと、補助金内で充分に使ってほしい。
- 現場を見たことがないのでわかりません。数カ所で試験的な活動を行い、成果があれば全額でもよいのでは。
- こういうものを購入する方はいわゆるコンポストが設置できない住環境なのだと思う。生ごみリサイクルに興味があるけど、マンションやアパート暮らしで生ごみを埋める土地がない。消費電力や音、匂いの観点から電動式の稼働率は低いと思う。それより地区で管理するコンポストとかに助成金を出した方がいいのでは。
- 市としてどうしたいのかわからない。
- 市役所などに現物などを置いてわかりやすく説明した方がいいと思う。
- 新規居住の各世帯にディスポージャーを設置義務化して、補助金を支給する(排水施設が完了した地域のみ)
- 設置希望者に市が購入し配布する。非電動式に限り。
- その機器を使用して、どのくらいリサイクル率が高くなるのですか。
- 使うスペースのある方はよいでしょうが、敷地が狭かったり、集合住宅だと難しいです。家の中でも使える乾燥させるタイプに補助金をだしたらどうですか。
- 使わないのでわからない。
- どの程度効果があるか不明。臭い、処理した後の使い方。堆肥にするのか。
- 何の事、上級生活者しか知らない。
- ネットなどでも購入できたらよい。
- 物品の値段がわからないが、効果があるなら全額補助でもいい。
- 不要、廃止すべき。
- 本当に使用しているのかわからない。生ごみを多く出している食品加工業者や事業所のみでいいと思う。
- マンション住まいのため生ごみ処理機をおける場所がない。
- マンションだと生ゴミ処理機を使っても意味がないので補助金はいらない。
- もう少し皆に周知できる仕組みを。
- 安くして高く取り過ぎ
- 生活保護を受けているので、そんなお金がありません。
- わからない(46)
- 補助金があることを知らなかった(12)
- 補助金があるのを知らなかった。周知すべきでは。
- 補助金が出ること、処理機器のことを知らない。
- 補助金制度も知らなかったし、機器がいくらかもわからないのでなんとも言えない。
- この事業を知らなかった。今後活用したい。
- 補助金について理解していない。
- 補助があることをアンケートで初めて知りました。
- 認識がありませんでした。

(5)有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金(問 17-5)

問17-5 有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金についてどう思いますか。
 (〇はいくつでも) ※[]内には具体的な内容を記入してください。

有価物集団回収(廃品回収)運動実施団体に対する報償金についてみると、「これまでどおりでよい」が74.7%と圧倒的に多くなっています。

【経年比較】



- 令和2年同様、「これまでどおりでよい」が最も多く、大きな変化はみられません。

【属性別特徴】

	サンプル数	が金活動 よを変に い更係 方更報 方償	が金回 よを変に い更係 方更報 方償	し対家 た品目 方がを よを増 いや	でこれ よいま いまで どおり	その他	無回答	
全体	1572 100.0	56 3.6	80 5.1	49 3.1	1174 74.7	113 7.2	153 9.7	
性別	男性	498 100.0	25 5.0	29 5.8	20 4.0	366 73.5	37 7.4	43 8.6
	女性	1038 100.0	29 2.8	49 4.7	25 2.4	782 75.3	74 7.1	106 10.2
年齢別	20歳未満	21 100.0	- -	2 9.5	3 14.3	16 76.2	1 4.8	1 4.8
	20歳代	94 100.0	2 2.1	6 6.4	3 3.2	81 86.2	3 3.2	4 4.3
	30歳代	165 100.0	3 1.8	6 3.6	5 3.0	130 78.8	11 6.7	12 7.3
	40歳代	251 100.0	9 3.6	8 3.2	5 2.0	209 83.3	15 6.0	10 4.0
	50歳代	238 100.0	11 4.6	17 7.1	9 3.8	183 76.9	18 7.6	11 4.6
	60歳代	330 100.0	12 3.6	13 3.9	12 3.6	252 76.4	24 7.3	25 7.6
	70歳代	368 100.0	16 4.3	23 6.3	9 2.4	240 65.2	33 9.0	64 17.4
	80歳以上	101 100.0	3 3.0	5 5.0	3 3.0	60 59.4	8 7.9	25 24.8
家族人数別	1人	264 100.0	15 5.7	14 5.3	4 1.5	186 70.5	23 8.7	34 12.9
	2人	582 100.0	20 3.4	28 4.8	20 3.4	418 71.8	49 8.4	69 11.9
	3人	352 100.0	7 2.0	20 5.7	14 4.0	267 75.9	26 7.4	27 7.7
	4人	255 100.0	7 2.7	10 3.9	7 2.7	209 82.0	10 3.9	17 6.7
	5人	85 100.0	4 4.7	5 5.9	3 3.5	67 78.8	4 4.7	5 5.9
	6人以上	27 100.0	2 7.4	3 11.1	1 3.7	21 77.8	1 3.7	1 3.7
ル等 取減 り組 み・ リサ イ ク 状況	日々取り組み	632 100.0	30 4.7	28 4.4	16 2.5	453 71.7	48 7.6	82 13.0
	負担なし	834 100.0	21 2.5	47 5.6	28 3.4	644 77.2	56 6.7	59 7.1
	取り組みなし	103 100.0	5 4.9	5 4.9	5 4.9	76 73.8	9 8.7	10 9.7

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 属性にみても、すべての属性で「これまでどおりでよい」が最も多くなっています。

「活動に係る報償金を変更した方がよい」(3.6%)の内容

- 総額(6)
- 10 円/kg
- 2～3割金額上乘せ。
- 忙しい時間を活動する人たちに可能な限り増額してはどうか。
- 増やした方がより活動が活発になると思います。
- 報償金を増額し、活動を推進する。
- 活発な活動促進のために多少増額してもよいと思われる。
- 具体的にはわかりませんが、増額して活性化した方がよいと思います。
- 大切な活動なので値上げしては。
- もっと地域活動を支援してもらいたい。
- 活動に対するお金を増やすことで廃品回収にかかわる団体も増えるかも。
- 仕事はなかなか嫌がる、それをきちんと正しくやって下さるなら上げて結構。
- ちゃんとしている人にはそれなりに。
- 状況を見ながら対処したらどうだろう。
- 子ども会の活動の報酬金だとしたら少ないと思う。
- 学校単位の回収が減っている。どうして。
- 高すぎる。別に転売し高収入を得ているから。
- なくしてよいと思う。回数ノルマだけで真剣にしないから。
- なしにする(3)

「回収に係る報償金変更した方がよい」(5.1%)の内容

- | | | |
|---------------|-------------------|---------------------|
| ● 増額(16) | ● 1kg 10 円、1015 円 | ● 5円→10 円、10 円→20 円 |
| ● 1kgにつき 10 円 | ● 1kg 10 円程度に増額 | ● 7円～10 円程度に上げたら |
| ● 15 円 | ● 2～3割金額上乘せ | ● プラス 10 円で |
| ● 1kg 100 円 | ● 20 円/kg | ● 紙、5円は安いのでは。 |
- 回収は子ども会の活動等あるので、もう少しあげて下さい。
 - ガソリン代等勘案してあげてほしい。
 - 増加し、換金システム導入。
 - その代わり単価を上げたらどうですか。
 - 大切な活動なので値上げしては。
 - 報奨金が安価であり、若干でも上げるべきである。
 - 出来高制にして単価を変更。
 - カン類の額を増やしてもよいと思う。
 - 基金を活用してもらいたい。
 - 区の収入額を見て楽しみに協力している。
 - 地区で回収に取り組むと報償金が身近になり励みになる。
 - 廃品回収を行っている自治会に対して金額を見直してほしい。
 - 報奨金目的の回収の意識改革。特に子ども会など何のために回収するのかと。
 - 補助した方がよい。
 - 安いのではないか。やる気が失せないように。
 - 予算があれば少し多くした方がよい。
 - 高くても安くても大体の時価でよいと思う。
 - お金がかかるとリサイクルする気にならないから。
 - 相場は変動するので。

「対象品目を増やした方がよい」(3.1%)の内容

- 回収可能な電気製品、小さい家具など。
- 牛乳パック、プラ発泡スチロール容器も入れる。
- くず鉄やその他の有価金属
- 資源プラなども対象品目に加えるべき。
- ダンボール
- 廃棄自転車
- ビン類
- プラスチック
- ペットボトル、プラごみ
- ペットボトルや牛乳パックはどうですか。
- リサイクルをもっとした方がもっとよいと思うから。
- 利用可能な家具や小型家電

「その他」(7.2%)の内容

- わからない(43)
- 必要ない(5)
- 報償金について知らなかった(5)
- せっせと出しているつもりだが、そんな報償金があったとは。
- あるのを初めて知りました。地区では今ではしていません。
- 補助金について理解していない。
- 自治会でやっていないのでよくわからない。
- 実際にそのような活動をしている団体を知らない。
- 実施団体、その活動状況について認知していない。
- そんな金を出しているなど市民に教えてもらっていない。
- 一律に報償金を支払うのはどうかと思う。ごみの量、回収に関わる人数とか考えてみる。地区ごとに変更してよい。
- 運動実施団体、子ども会の代表の意見を聞いたらどうでしょうか。関係のない方の回答は意味があまりないと思います。簡単には答えられません。大変さがわからないので。
- 協力したいので保管しているが、回数が少なく置き場所に困る。
- 金額はわからないが、実施団体が増えるといいなと思う。自治委員にもっと働きかけて、自治体の活動として取り入れてもらえたらいいなど。
- 個人での持ち込みでもこのような報償金があれば、もっと進んでリサイクルに協力する人が増えると思う。
- 子ども会が少なくなり活動をしなくなった。方法の変更考える時期では。
- 子ども会で廃品回収をしていました。今は少子化で主に親が車を使って回収しています。この制度必要でしょうか。
- 子ども会などで実施するのはごみを考える上ですごく良いこと。分別の仕方もごみ出しも身につく。
- 子ども会などの活動が減少しているので、回収すれば得られる金額があれば、活動意欲も上昇するのでは。
- 最近廃品回収業者が増加している。家まで取りに来るので老人は助かっているみたいだ。しかし、問題もある。
- 実施団体の選定と維持の策定基準は。
- 集団回収の実施が少ないと思う。
- 少子化で子ども会が廃品回収をしなくなったところも多く、廃品回収自体なくした方がよいと思います。
- スチール缶、アルミ缶類、ビン類の分別が大変。ビン類の中に混じるので回収しなくてそのままになっている。

「その他」(7.2%)の内容(続き)

- 携わっている方の意見を尊重してほしいです。私はよくわからないので。
- 団体について知らなかった。廃食用油など活動があれば参加したい。
- 適切なのかデータがなく判断できない。
- 当地区では廃品回収をするところを見たことがない。自治会によって異なるのであろうか。
- 当町内会は廃品回収はしていないので不明です。
- どのくらいの成果があるのか、わからないため、何とも言えない。
- 廃食用油の回収をしてほしい。
- 廃食用油は回収せず、助燃剤として燃えるごみでよしと思う。
- 廃品回収を実施している団体が近くにないのでわからない。
- 廃品回収をしている団体を知らないが、市側から廃品回収が必要だと思うなら、金額をあげないと活動する人がいないと思う。
- 袋を寄付してほしい。袋代がかかるから。
- 普段回収しないものにしぼった方が良いのでは。
- 報奨金が必要なかわからない。
- 報奨金を上げることでごみ減量がすすめば良いと思う。実態はPTAの担当父母が努力している成果になっている。
- 保護者負担が大きいため、市内廃止希望。
- マンションやアパートでは置きにくいので使うことは難しいからよくわからない。
- 4月の回収日変更に伴い、長年行ってきた活動が停止になってしまった。
- リサイクル業者に委託する。
- 額についてはわかりません。
- 活動に係る報奨金は必要ですか。
- 以前に比べて回収実施が少ないように思うが。
- 活動している方じゃないとわからないと思う。必要な分は変更してよいと思う。

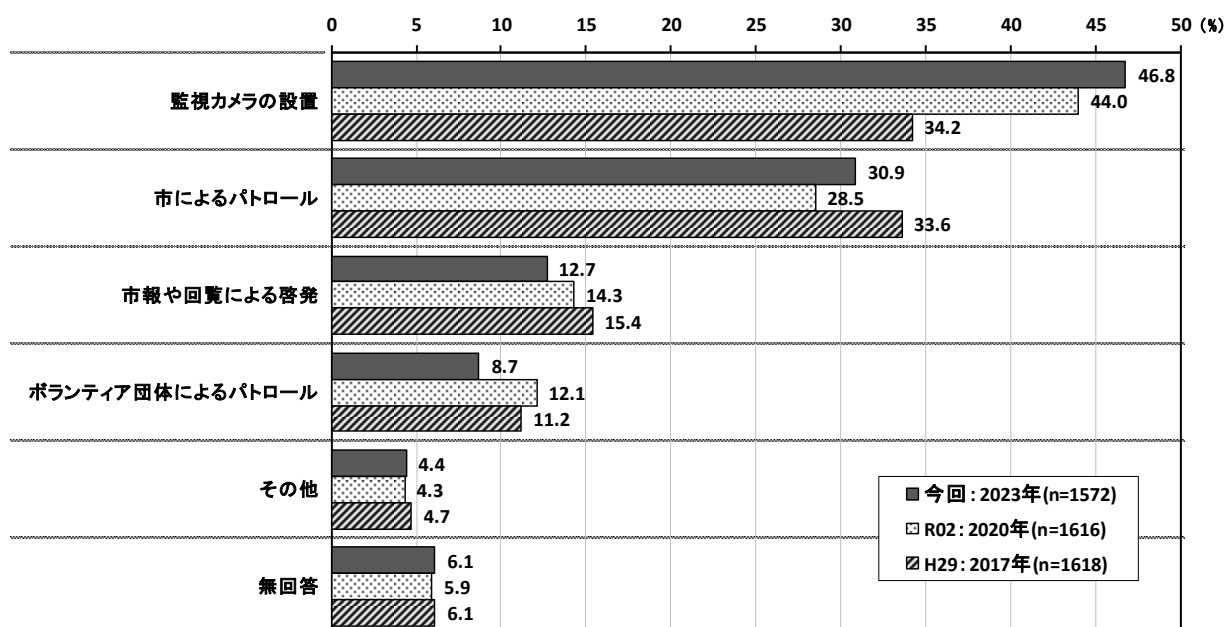
15 不法投棄に対する取り組みについて(問 18)

問 18 不法投棄に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。(〇は1つ)

(※)複数回答が多かったため、複数回答も可とした。

不法投棄に対する取り組みとして充実してほしいこととしては、「監視カメラの設置」が 46.8%と最も多くなっています。次いで「市によるパトロール」(30.9%)、「市報や回覧による啓発」(12.7%)、「ボランティア団体によるパトロール」(8.7%)となっています。

【経年比較】



- 「監視カメラの設置」が増加傾向にあり、平成 29 年の 34.2%から 46.8%に、12.6 ポイント増加し、「市報や回覧による啓発」は減少傾向にあります。

【属性別特徴】

		サンプル数	監視カメラの設置	市によるパトロール	市報や回覧による啓発	ポラントイア団体によるパトロール	その他	無回答
全体		1572 100.0	736 46.8	485 30.9	199 12.7	136 8.7	69 4.4	96 6.1
性別	男性	498 100.0	235 47.2	146 29.3	59 11.8	44 8.8	27 5.4	36 7.2
	女性	1038 100.0	489 47.1	329 31.7	136 13.1	87 8.4	40 3.9	57 5.5
年齢別	20歳未満	21 100.0	11 52.4	6 28.6	1 4.8	2 9.5	3 14.3	-
	20歳代	94 100.0	53 56.4	24 25.5	6 6.4	10 10.6	7 7.4	2 2.1
	30歳代	165 100.0	98 59.4	45 27.3	14 8.5	11 6.7	9 5.5	7 4.2
	40歳代	251 100.0	146 58.2	86 34.3	23 9.2	20 8.0	7 2.8	6 2.4
	50歳代	238 100.0	133 55.9	78 32.8	32 13.4	13 5.5	10 4.2	2 0.8
	60歳代	330 100.0	154 46.7	108 32.7	36 10.9	29 8.8	6 1.8	16 4.8
	70歳代	368 100.0	124 33.7	107 29.1	56 15.2	44 12.0	22 6.0	41 11.1
	80歳以上	101 100.0	17 16.8	31 30.7	30 29.7	7 6.9	4 4.0	20 19.8
家族人数別	1人	264 100.0	123 46.6	69 26.1	30 11.4	27 10.2	15 5.7	22 8.3
	2人	582 100.0	249 42.8	177 30.4	89 15.3	54 9.3	28 4.8	40 6.9
	3人	352 100.0	171 48.6	114 32.4	41 11.6	27 7.7	14 4.0	21 6.0
	4人	255 100.0	138 54.1	82 32.2	25 9.8	20 7.8	7 2.7	9 3.5
	5人	85 100.0	38 44.7	32 37.6	10 11.8	6 7.1	3 3.5	3 3.5
	6人以上	27 100.0	15 55.6	9 33.3	3 11.1	1 3.7	1 3.7	1 3.7
ごみ取り・リサイクル状況	日々取り組み	632 100.0	268 42.4	177 28.0	97 15.3	66 10.4	31 4.9	52 8.2
	負担なし	834 100.0	420 50.4	276 33.1	92 11.0	60 7.2	33 4.0	36 4.3
	取り組みなし	103 100.0	47 45.6	31 30.1	10 9.7	10 9.7	5 4.9	7 6.8

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 年齢別にみると、50歳代以下で「監視カメラの設置」が半数を超えています。

「その他」(4.4%)の内容

- 罰金の総額・強化・刑罰(11)
- 市の条約などや市外、外国語での警告などの罰金制。
- 厳しく罰した方がよいと思います。
- 警察の踏み込んだ介入。捜査とか処罰とか。あまり本気でやってくれない。逃げ腰。
- クリーン推進員によるパトロール。
- 県警によるパトロール。
- 市とボランティア共同パトロール。
- 市によるパトロールとひどい場合は短期的には監視カメラ設置。
- 市やボランティアによる啓発には限界がある。不法投棄する者の人格が必要。
- 市によるパトロールは市の職員が多くないとできない、②ボランティアでは継続性の強制力がないので民間事業に委託して強制力をもってパトロール回収してもらう。
- 悪質な所には監視カメラ有りかな。
- クリーン推進員の方が、もっとごみステーションを見て歩いてほしい。活動が見えません。
- クリーン推進員さん等がやっているのかしら。
- 前の所は本当にひどかった。パトロールくらいではだめだと思う。
- 不法投棄が3回続けば、その場所の回収はしない等、何らかの対策をする。
- 不法投棄箇所を写真付きで時々市報に載せ、市民に対する注意を促し、全員参加の運動を展開する。
- 不法投棄した人を公表しない限りこの傾向は続く。
- 不法投棄しなくてもよくなるようなりサイクル場所。廃棄場所の常時設置。例えば最近見かけたコンビニ前のペットボトル回収のような。
- 不法投棄する者のモラルが違うので、いくら手を打ってもだめと思う。
- 不法投棄の多い場所に看板やミニ鳥居を立てる。
- 不法投棄の情報を多くし、罰則を強化した方がよい。
- 不法投棄をする気が失せる看板設置。
- 見つけたら知らせる。そして早めにパトロールすぐやる課。
- 大分市からのお願いコマーシャル。
- 監視カメラの補助金交付による民間の不法投棄防止の加速。
- 個々それぞれの意識、モラルの問題。何をしても無駄だと思う。24 時間体制で見守る他ない。
- 子どもと公園に遊びによく行くのですが、お菓子の空き箱とか、ジュースの缶などポイ捨てがとて、とても多いです。ごみ箱が設置されていない所はやはり多いです。何か対策してもらえませんか。小中学生がポイ捨てしている様子。
- ごみステーションでの不法投棄ですが、私の所ではある男の人が勝手に改修を申し込み、必要のないほどの大きさの物になっています。前と同じ大きさですが、人が減ったので 1/4 の広さでよかったです。改修について見直しをしてほしい。
- ごみステーションで排出者の管理ができればよいと思う。
- ごみ袋に氏名記載を義務づける。非回収ではなく罰金とするべき。
- 市営住宅に住まわせてもらっていますが、朝〇時以降でないとごみ置き場を開けないなどという縛りは取っ払った方がよいと思う。夜働いて下さる方々がいて私たちは生活できているのだから、皆がそれぞれのリズムでごみ置き場の鍵をきちんと開けてくれさえすれば開いていないことによる不法投棄は圧倒的に減ると思います。皆が皆朝方の生活ではないので。私は太陽と同じ生活ですが、〇時以降しか開けないというのは差別的だなと思っていました。
- 収集場所にて班の近所の人同士で注意しています。
- 情報の入手。
- 何処へ投棄しても行く場所の一つ。ちゃんとして出すならいいと思う。
- 地域の草刈り以外、手が出せていない河川部の環境保全に向けたグリーングリーン活動。

「その他」(4.4%)の内容(続き)

- 電気製品で市が回収しない品。TV や洗濯機等は今後売る時にリサイクル費用をつけて売れば、少しは不法投棄しないので、ごみステーションに出すのではないのでしょうか。
- 電話、メールなどによる情報収集。
- どうしても不法投棄があると報道。人間としての自覚かな。
- 特定人物や特定業者が行っていると思うので、市というより警察がきちんとしてほしい。
- とにかくその場を片付け、ここは投棄してもよいという意識を取り除く事が必要。
- 貼り紙がとれていたり、剥がれていたりする所を多々見るので、そういうものも新しくした方が良く思う。
- マスコミによる報道。
- マンションのステーションへの不法投棄もよく話題に上がります。
- 目立つように掲示する。
- どんな対策をしても、する人はすると思う。
- 何をしても結果として実現しないと思う。
- 国道沿いでポイ捨てがまだ多い。対策はないか。

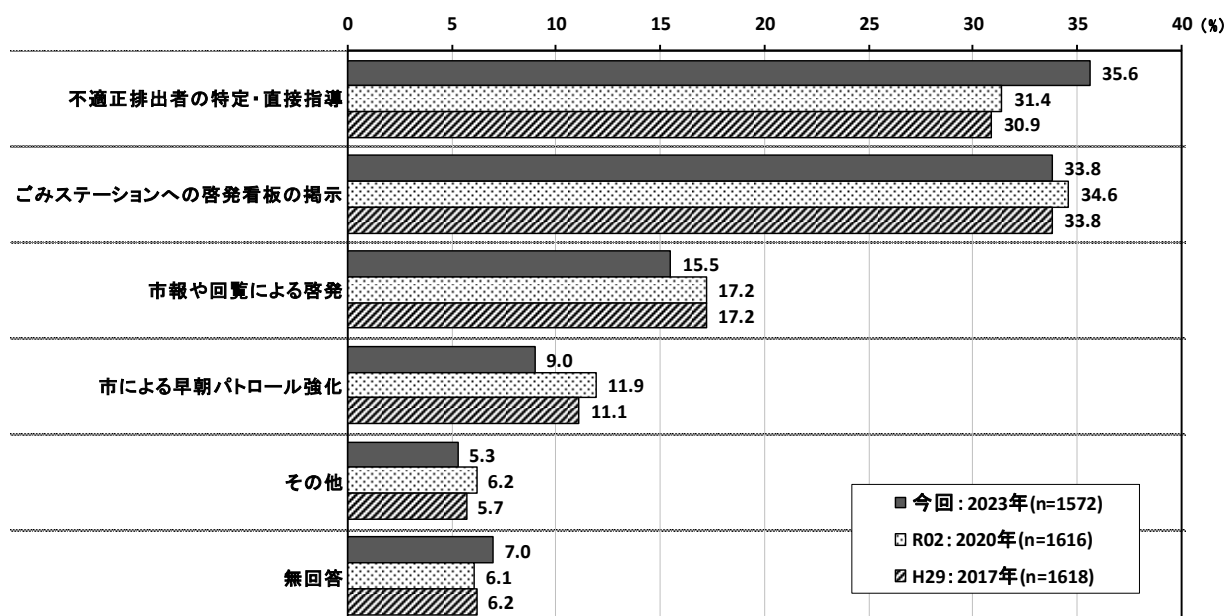
16 不適正排出 に対する取り組みについて(問 19)

問 19 不適正排出(ごみステーションへのルール違反ごみ) に対する取り組みとして充実してほしいと思うものはどれですか。(〇は1つ)

(※)複数回答が多かったため、複数回答も可とした。

不適正排出(ごみステーションへのルール違反ごみ) に対する取り組みとして充実してほしいこととしては、「不適正排出者の特定・直接指導」(35.6%)と「ごみステーションへの啓発看板の掲示」(33.8%)との2つが30%を超えています。次いで「市報や回覧による啓発」(15.5%)、「市による早朝パトロール強化」(9.0%)となっています。

【経年比較】



- 令和2年に比べると、「不適正排出者の特定・直接指導」が 31.4%から 35.6%に 4.2 ポイント増加しています。

【属性別特徴】

		サンプル数	指導の不適正・排出者	発シごみステーションへの啓示	よる市報や啓発	化パ市による早朝	その他	無回答
全体		1572 100.0	560 35.6	532 33.8	244 15.5	142 9.0	84 5.3	110 7.0
性別	男性	498 100.0	200 40.2	152 30.5	63 12.7	49 9.8	30 6.0	29 5.8
	女性	1038 100.0	352 33.9	370 35.6	175 16.9	87 8.4	52 5.0	77 7.4
年齢別	20歳未満	21 100.0	12 57.1	6 28.6	2 9.5	3 14.3	-	-
	20歳代	94 100.0	37 39.4	28 29.8	16 17.0	6 6.4	9 9.6	1 1.1
	30歳代	165 100.0	67 40.6	45 27.3	27 16.4	22 13.3	11 6.7	7 4.2
	40歳代	251 100.0	117 46.6	82 32.7	29 11.6	21 8.4	9 3.6	10 4.0
	50歳代	238 100.0	88 37.0	77 32.4	41 17.2	29 12.2	18 7.6	11 4.6
	60歳代	330 100.0	117 35.5	129 39.1	49 14.8	23 7.0	16 4.8	15 4.5
	70歳代	368 100.0	104 28.3	133 36.1	58 15.8	28 7.6	17 4.6	44 12.0
	80歳以上	101 100.0	18 17.8	32 31.7	21 20.8	9 8.9	3 3.0	21 20.8
家族人数別	1人	264 100.0	83 31.4	96 36.4	34 12.9	19 7.2	15 5.7	28 10.6
	2人	582 100.0	195 33.5	195 33.5	98 16.8	50 8.6	35 6.0	47 8.1
	3人	352 100.0	121 34.4	129 36.6	58 16.5	38 10.8	19 5.4	19 5.4
	4人	255 100.0	118 46.3	77 30.2	34 13.3	21 8.2	12 4.7	8 3.1
	5人	85 100.0	28 32.9	28 32.9	14 16.5	12 14.1	2 2.4	4 4.7
	6人以上	27 100.0	13 48.1	5 18.5	5 18.5	1 3.7	1 3.7	3 11.1
ルごみ等取り量・組み合わせ状況	日々取り組み	632 100.0	210 33.2	210 33.2	106 16.8	51 8.1	33 5.2	63 10.0
	負担なし	834 100.0	308 36.9	297 35.6	124 14.9	81 9.7	43 5.2	37 4.4
	取り組みなし	103 100.0	41 39.8	24 23.3	14 13.6	10 9.7	8 7.8	9 8.7

(注) **太字** は、全体よりも5ポイント以上大きいもの(「無回答」を除く)

- 性別にみると、「不適正排出者の特定・直接指導」は男性では 40.2%ですが、女性では 33.9%と少なく、逆に、「ごみステーションへの啓発看板の掲示」は女性では 35.6%ですが、男性では 30.5%と少なくなっています。

「その他」(5.3%)の内容

- 監視カメラの設置(6)
- カメラ等設置に関する補助金。
- カメラの増設→補助金等の紹介。
- 監視カメラの設置(ダミーでもよいので)。
- 防犯カメラ、監視カメラの設置。地域の犯罪防止にも役立つと思う。
- 注意してもなかなかだめなので、カメラが良いと思う。
- 市による早朝パトロールは難しいので、各自治会でパトロールしてはどうか。
- 町内会役員によるパトロール(クリーン推進員)。
- 同じごみステーションを利用している人達で、自然と声を掛け合えるような関係づくりができると思います。
- 啓発看板の掲示。
- R5年4月から資源プラ収集曜日が週によって異なるようになりました。分かりにくく、間違えの原因になると思います。曜日を固定してほしい。
- TVCMやSNS動画等での啓発。
- 悪意の場合、高齢等で理解低下の場合で対応は異なる。
- 意識の問題でもあると思うので、取り組みようのない。けれど何もしない訳にもいかず、難しい問題ですね。
- 企業等で分別が全く進んでいません。プラ、紙なども生ごみと一緒に。オイルなどを分別出来るように補助があってもよいのではないか。パートや社員ではなかなか言い出せない人が多すぎるし、一人の声で上は動かない。市や県の声だと動くのではないか。
- ごみステーションに出しているだけまともでは。
- ごみステーション名と当該の管理者を明記した表示をする方策が必要。
- ごみステーションを工夫するしかないと思います。鍵をつける、決まった時しか開かないようにするなど。
- ごみの出し方が悪く、カラスの被害が多い。年配者には負担かも。
- ごみの日に今日は〇〇ごみと看板を出してほしい。
- ごみを出す人がみんながみんなルールを守れる健常者ではないので、そんなに厳しくされても困ります。例えばごみ収集日から入院となれば前日に出さなければならない。
- ごみを放置せず、片付ける事を充実してほしい。
- これはどうすれば良くなるかよくわからない。もっとごみの分別をやりやすく、手がかからない事を考えた方がよいのかな。その方法がよくわからない。
- 時間が合わない人がいる。
- 自治会および警察、市の直接介入。市役所職員が直接指導をしている所を見ていないので。
- 自治会毎、マイクロで対応する。
- 自治会に頼るのではなく、市職員が常に現場に行き、現状を把握すること。
- 自治体での取り組みの強化。資源ごみについては、世帯ごとに袋に通し番号を記入して意識の徹底をはかる。
- 市内あまり目につかないような旗やのぼりが多すぎます。破れたり汚かったり不要です。
- 自分の地域以外のごみステーションに通勤途中に捨てていく人が違反になるなら、その指導ができる取り組みがあると良い。
- 市報や回覧を見ている人は違反しない。TVや新聞を見ない人に知らせるようにしてほしい。
- 写真などを用いて事例を見せる(回覧でもごみステーションの看板でも)。
- 使用しているところのゴミ出しはいつもきれいです。
- 何処へ出してもよい。行く場所の一つ。ちゃんとして出すならいいと思う。
- そもそもルールが不明確。
- 地域ボランティア。
- 徹底した罰則を与える。

「その他」(5.3%)の内容(続き)

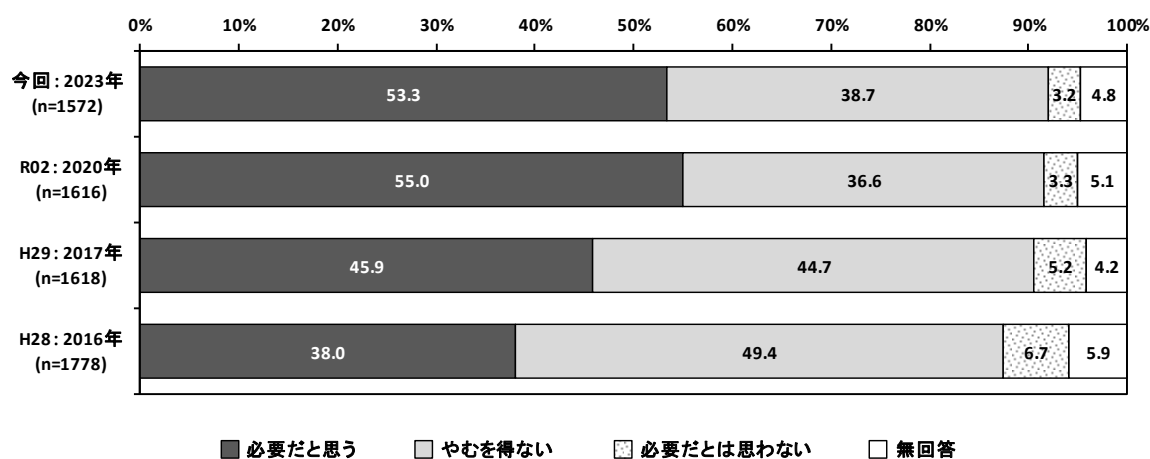
- 当団地の町内会では違反ごみは近所の人達で処理、整理している。
- 都道府県によりルールが異なるので新規入場は困惑すると思う。
- 罰金制にしてその罰金を活動費等にあてる。
- 福岡みたいに収集車を夜にしてごみ出しを朝にしない。
- 不適正に当たるごみについて、回収場所や回収機会を増やす等して、より回収できる体制を整えてほしい。適正に処分出来る場があれば不正も減るはず。
- 不適正分別事例の広報。
- 不法投棄が3回続けば、その場所の回収はしない等、何らかの対策をする。
- 不法投棄が明確になれば罰則にする。
- ペナルティを課す。
- 他のステーションに持ち込んでポイ捨てするので。
- 守らない人はルール、マナーは守らない。とりあうな。
- マンションで管理しているため特に必要としない
- ルールを守る社会であってほしいです。
- わかりやすい、使いやすいごみルールの制定。
- 私たちの所は一人一人がごみ減量に関心を持たれている人が多いようにあるので大丈夫です。
- 私の団地にも一人います。最近少し良くなっていますが。
- 学校での教育等、将来的にごみを出す人になる若い(若い)人たちへの意識付け。
- 結果論として自治体に任せるという事になりそう。
- 個人の意識の問題だから取り組みは難しい。
- 罰金制。
- なくならないと思う。
- 今のところ私のステーションは順調です。

17 家庭ごみ有料化制度について(問 20)

問 20 家庭ごみ有料化制度は、ごみ処理に係る費用負担の公平性を確保することと、家庭ごみの減量・リサイクルの推進を目的として実施しましたが、この制度の必要性についてどう思いますか。(〇は1つ)

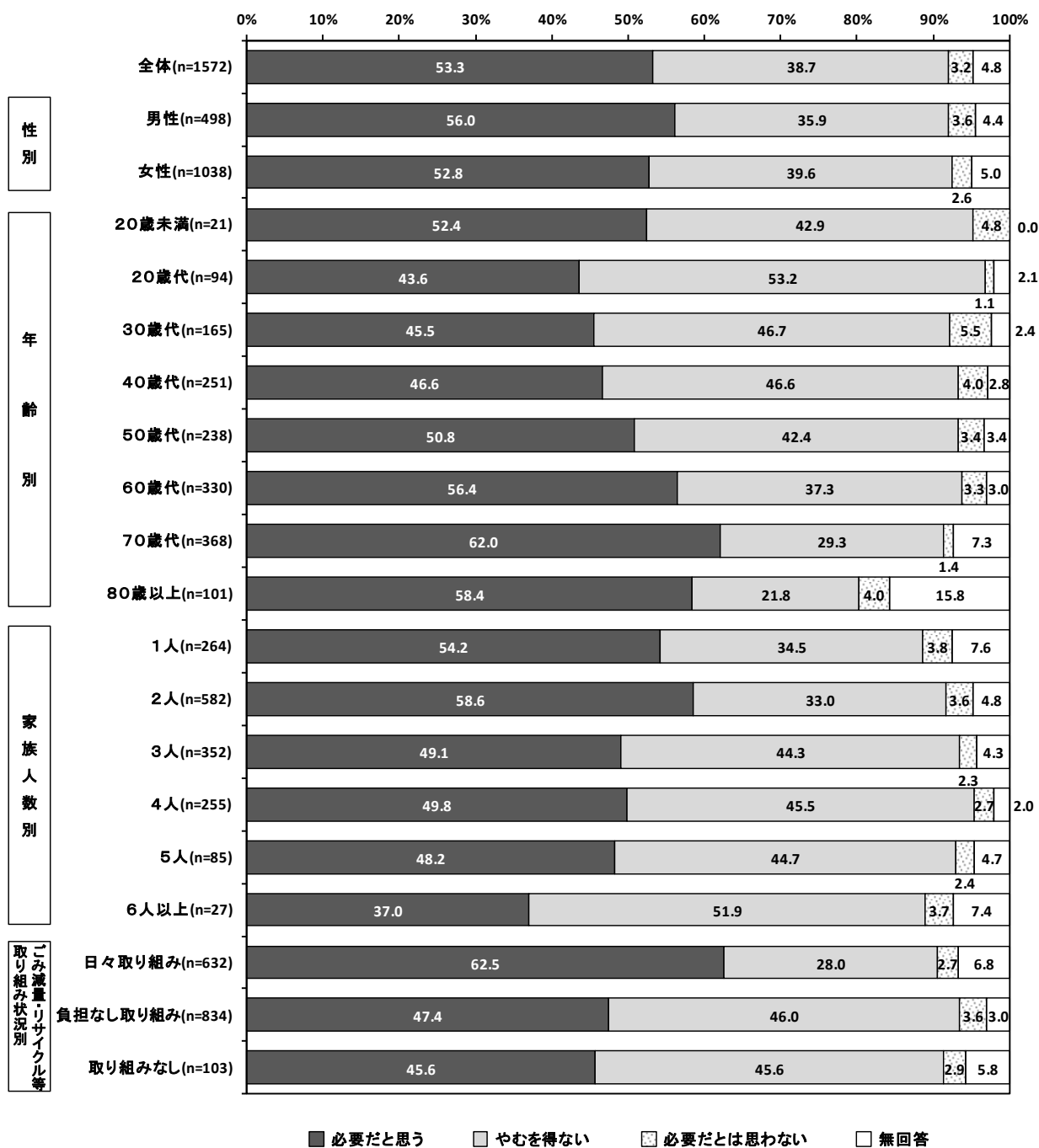
家庭ごみ有料化制度についてみると、「必要だと思う」が 53.3%と半数を超え、「やむを得ない」が 38.7%、「必要だとは思わない」が 3.2%となっています。

【経年比較】



- 平成 29 年以降、「必要だと思う」は増加傾向にありましたが、令和2年からは大きな変化はみられません。

【属性別特徴】



- 年齢別にみると、20歳代以降、年齢が高くなるほど「必要だと思う」が多くなり、70歳代では62.0%となっています。
- ごみ減量・リサイクル等取り組み状況別にみると、取り組みに積極的なほど、「必要だと思う」が多くなっています。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、
どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	家庭ごみの有料化について意見・要望
女性	20歳未満	家庭ごみの有料化(燃えるごみ)はよいと思う。プラごみやその他のスチール、アルミごみは、有料化しない方がよいと思う。その方がごみを分けようとするから。
男性	20歳代	プラなど資源ごみの回収は引き続き無料としてほしい。
男性	30歳代	基本は個人のモラルの問題。有料化制度の効果はありますが、値上げ不法投棄する方もいるとか。
男性	30歳代	家計の金銭的負担の増加。税金の二重取り。
男性	30歳代	価格を上げて自由に政策をしてほしい。いつもありがとうございます。
女性	30歳代	スーパー等でレジ袋が配布されなくなったため、ごみ袋として100円ショップで袋を買っています。レジ袋が有料になったことでどれだけのことが環境によくなったのか疑問に思います。
女性	30歳代	家庭ごみ有料化制度は負担となるものの、必要な処理だと思う。
女性	30歳代	ごみ袋の値段改定。高いと思う。
女性	30歳代	有料化制度はなくした方がよいと思う。金銭面に困っている人が中にはいると思うので。
女性	30歳代	ごみ処理はもちろん、ステーションの設置や管理にも多くの費用がかかる事が改めてわかり、有料化の意図も理解できました。極力ごみを減らせるように気をつけたいし、分別も継続しなきゃと感じました。
女性	30歳代	ごみ袋が有料化したことで、逆に分別せずに資源ごみとして出す人がいないのかな？と考えています。
男性	40歳代	家庭ごみが有料化になってから、指定ごみ袋を使用することで、ごみステーションがきれいに使用されていると思います。ごみ袋を自由にすると、ごみの捨て方が雑になり、不衛生になっていくと思います。ごみを出す人も回収してくれる人も気持ちよくできる社会であってほしいです。
男性	40歳代	ごみ有料化は各自が当事者意識を持つためにも必要だと思います。
男性	40歳代	ごみはどの家庭でも必ず出るから、ごみ有料化制度は公平だと思うけど、現在のインフレの中で一緒に額をあげないでほしい。
男性	40歳代	有料化制度の開始時期と比べ、ごみはどれだけ減っているのか。変わっていないのであれば、有料化をやめるべきだと思う。
女性	40歳代	紙類を古紙に分別しない人が多いのではと思うので、袋を今までと同じく有料化せずにした方がいいと思う。有料化してしまうとどっちに捨ててもいいと思う人が今より増えると思うから。

性別	年齢	家庭ごみの有料化について意見・要望
女性	40歳代	最近感じていることがあります。有料化になり有料の袋に入れてあるから良いんだという考え方になっている方が多いように感じます。ごみ袋を買って入れているのだからよいのではなく、減量が目的で実施されているのだから、ごみを減らす方法を真剣に考えて、分別意識が高まるようになってほしいです。最初の頃は可燃ごみの袋が小さいので良かった方も今は大きい袋で出されていて残念です。
女性	40歳代	有料にすればごみ袋を買う際、ごみを少なくしようと思うので、良い制度だと思う。
女性	40歳代	家庭ごみ有料化制度はやめて頂きたい。45ℓの白のごみ袋に戻して頂きたい。分別は今までどおりで。割高です。
女性	40歳代	ごみ袋の有料を廃止してほしい。食品の値上げ等、家計の負担にもなるので。ごみ袋を買ってごみを出すことの必要性が感じられない。結局、資源の無駄につながると思う。
無回答	40歳代	有料化については、リサイクル、ごみ減量を意識することができるため、必要なことである。各々が意識を高め、取り組むことが大切であると思います。
男性	50歳代	ごみ処理施設の寿命が30～40年としても、その建設費用は莫大なものはずで、年間1億円弱の基金積み上げでは全く追いつかない。指定ごみ袋の価格については、少なくとも中核市平均並みに引き上げてよいのではないかと。これを負担と思うのであれば、自ずと家庭から排出される量は減るはず。大胆な改定を期待する。
女性	50歳代	家庭ごみ有料化制度は、各家庭のごみ減量への意識に繋がり、ショッピングの時に過剰な包装に敏感になりました。なるべくごみを出さない工夫をするようになりました。それから、分別に対してもエコを意識するようになりました。市全体で自然環境に対する取り組みが出来たらいいと思います。
女性	50歳代	コロナ、物価高で苦労している市民に、これ以上有料化で負担を増やさないでほしい。ごみ袋の有料化で対応できるように、市役所が考えるべきだと思います。それ以上の給料をもらっているはずで。啓発や広報やできることはあるはずで。
女性	50歳代	このアンケートでごみ有料化制度がわかりやすく知ることが出来てとても良かったです。
女性	50歳代	住みよい地球・自然を守るためにも有料化で少しでも意識することは必要と思われる。すべては将来の子ども達の暮らす環境が今より悪化しないことを願います。
男性	60歳代	資源プラ等も有料ごみ袋制度にした方が良く思います。紙類、ダンボール等は無料回収ボックス等利用してもらい、市の回収を辞める。
男性	60歳代	明らかに有料化の効果が減少していると思います。燃やせるゴミも資源も排出量の推移をみれば顕著ですが、調査の結果から紙類と資源プラの混入が多いということですので、その率の年ごとの変化は、たぶん、市と我々の分別取り組みの成績が表れていると思います。他の都市との比較で袋の値段を上げることは、安直で我々に余分な負担を課すだけとなり、我々が本気でまた自発的に減量リサイクルに協力しようとする気持ちにはならないと思います。私の自治会のクリーン推進員は、どのような活動をしているか姿が見えません。別の地区では、ごみステーションをよく回っているとの話を聞きます。できるだけ減量とリサイクルに関わってもらうように、推進員の活動を活発にしてほしいと思います。そのためにも報奨金を上げることがあってもよいと思います。有価物集団回収は、子どもと親御さんがリサイクルを実践するいい機会ですので、新聞紙や段ボールは資源ごみの回収日を利用していません。ぜひ、盛んにしてほしいと思います。有料化が始まる頃は、ごみステーションで我々に減量とリサイクルを訴える職員の方の姿をよく見かけました。我々と市が協力して本気で減量とリサイクルをしようとするのかが問われていると思います。
女性	60歳代	有料化制度をやめてほしい。
女性	60歳代	有料化制度に取り組むべきだと思います。
女性	60歳代	ごみを減らすなら、まず大元から変えねば。今のように末端の消費者に負担を強いるやり方では変わらないと思う。なぜいつまでも地球の負担になるようなプラスチック製品等を作り続けるのか。レジ袋有料化するくらいなら製造をなぜ辞めないのか。すべて中途半端。矛盾ばかりだと感じます。
女性	60歳代	有料化で循環型の社会になる事がこれから必要だと思う。特にプラ資源の量が多く、プラトレイや菓子の個別包装、過剰包装がなくなって商品自体の量と質に還元してほしいと思います。

性別	年齢	家庭ごみの有料化について意見・要望
女性	60歳代	ごみ減量、リサイクルのためには有料化はやむをえないと思うが、少し成果に対しての料金を減量して、市民のやる気を促進してもいいのではと思います。コロナでいろいろお金に困っている方も多いと思います。給料は上がらない。光熱費やガソリンは特に大分は高いままです。何か少しでも努力している事を認めて、目に見えたら嬉しいと思うし、頑張っごみ袋が少しでも安くなったらありがたい。大分は市民に優しい町だと思いたいです。
女性	60歳代	家庭ゴミの有料化はするべきだと思う。
女性	60歳代	この制度について不満、疑問を持ったことはありません。地球規模で取り組まないといけない問題なので、今後もひとり一人がごみ問題を心に留めて減らしたり、リサイクルしたりを心がけた生き方をすべきだと思っています。その一つとして有料化制度は良い取り組みだと思います。
女性	60歳代	各地区の会長さん、クリーン推進員のご苦勞には頭が下がります。有料化してもごみが減ったという実感はありません。有料化と減量化はリンクしないと思います。と言うことは不本意ながら他のごみも有料化して、資源を生み出すのもありかと思ひます。
女性	60歳代	リサイクル、ごみ減量等の意識は高くなってきたと思います。今後も取り組んで行くつもりです。ごみ有料化制度は良いと思います。初めはちょっと抵抗はありましたが、未来のこと(ごみ処理場の修理、維持費、人件費等)を考えると必要だと思います。自分が出したごみに責任を持つという事にもなると思ひます。
女性	60歳代	家庭ごみ有料化は良かったと思う。古新聞をステーションまで持って行くのが重くてつらい。
女性	60歳代	有料化によって意識して分別するようになったので有意義な制度だと思います。
女性	60歳代	有料化制度が良いと思うが、このように物価が上がってくると、ビニール袋代もとても負担になる。住民の経済的負担型にならないようにしてほしい。
女性	60歳代	この制度は費用負担については目的として良いと思いますが、ごみ減量はどうかと思います。皆、その意識はあるのでしょうか？ただ、袋が有料になっただけという認識が高いような気がします。
女性	60歳代	家庭ごみの有料化は、ごみが減っていくと思ひ良い。大分市はマンションも多く建設されていて、そのごみの分別などもっと啓発すればと思う。小売店、スーパーなどの過剰包装なども減らすようにしたら良い。
男性	70歳代	家庭ごみ有料化に伴う収入を、ごみステーション不適正排出の特定、直接指導へ資金を使ってほしい、公平公正という意味でも。
男性	70歳代	良い制度だと思います。
女性	70歳代	不適正排出者の特定の人はいらゆるようです。どうしてかの問いに袋を購入するお金がないと話しているとのこと。
女性	70歳代	ペットボトル・カン・ビン是有料にしてもいいと思う。自治体によっては名前を記入するなど厳しいところもあるので、少し有料を増やしては。
女性	70歳代	ごみ有料化はすべてのごみにすべき。現在は生ごみ、不燃物のみなので。値上がりの時代にお金を出すのはと思うのですが、すべてが有料化になれば、ごみが減るのではないのでしょうか。不正ももちろん出てくるのですが。
女性	70歳代	有料化になってごみを出す量も減りました。別府市は大分市より早く有料化になっており、市民意識も有料化になって変わりました。今後も分別をしっかりし、汚れたプラは洗い、食品ロスを出さないように買い物もたくさん購入しない。気をつけていこうと思ひました。
女性	70歳代	有料化したことでごみの減量は進んだと思ひれます。ごみステーションでも出し方に問題がある人がいるが、なかなか言いづらい。回収の人にはいつも感謝している。

性別	年齢	家庭ごみの有料化について意見・要望
男性	80歳以上	何もかも値上がりする今日この頃です。ごみ有料化はなくした方が良いと思う。あるかぎりの年金生活です。
女性	80歳以上	以前からごみ有料袋化の必要を感じていたもので、これからも続けてやむを得ない場合は、有料のごみ袋を値上げしてもよいと考えます。大分市をきれいにしていくため、多くの市民が常識をもってほしい。
女性	80歳以上	私たちは夫婦二人の生活です。ごみは二人の生活でもあります。1週間に2回決まったところに持っていけば持っていってもらって大変助かります。有料制度でも困りません。近いところに持っていけば、それで私たち二人はきちんと守っています。本当にありがとうございます。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	指定ごみ袋について意見・要望
女性	20歳未満	ごみ袋をもっと安くして下さい。
女性	20歳代	ごみ袋が高いと感じます。また買いに行く手間を少なくするため、枚数を増やしたものを販売して頂きたいです。ごみ袋を入れる袋がもったいなく、エコではないので、別府市のような紙でロール型にまとめるような形で販売して頂きたいです。よろしく願いいたします。ごみ袋の値段は変えず、枚数を増やして紙でロール型にまとめるというのが理想です。
女性	20歳代	黄色の袋にカラスがなれたのか、ごみを荒らすカラスがいます。袋(塗料)の充実化をするために値上げがあったり、ごみステーションの充実化を図ったりする事は大切なことだと感じます。荒らしたごみを不動産会社の人がよく片付けています。
男性	30歳代	ごみ袋代が高いので安くしてほしい。物価高で他に必要な物が値上がりしているの、ごみ袋代を出すのがきつい。
女性	30歳代	転勤族など地方から来た人は、ごみの有料袋を売っている場所など知らないの、住民票を動かした時など市役所でもらえると嬉しい。
女性	30歳代	指定ごみ袋が高いので安くしてほしい。
女性	30歳代	ゴミ袋は他都市に比べ、安価で親切価格だと思います。また、小袋など大きさの種類が結構あるのでありがたいです。
女性	30歳代	物価高で生活がやっとの時代で、ごみ袋の値上げは辞めて下さい。子どもの医療費ですら大分市は控除額が低いのに、45ℓ350円は少し高くないですか。卵の方がまだ安いですよ。1枚の値段と使用頻度のバランスがどうなのですかね。毎月約350円を燃やすために払って使い道があったとしても目に見えないです。
女性	30歳代	有料ごみ袋が以前より薄くなったので破れやすくなった。破れた分がまたごみになるので、強度を上げてほしい。
女性	30歳代	ごみ袋の金額も他の自治体と比べて、安価で行っていただいてよいと思います。
女性	30歳代	ごみ袋の質が有料化当初のものより品質が落ちた気がします。破れてごみが散乱する原因にもなっている気がしますので、見直しなど検討されないのでしょうか。
女性	40歳代	有料ごみ袋の厚みをもう少し厚くしてほしい。
女性	40歳代	スーパー等で購入したビニール袋(有料の白い)のはカン・ビンやペットボトル、資源プラを捨てる時に使えると助かります。中身が見えないから違うのをに入れてしまう方もいると思いますが、通常のごみ袋として使えないなら、スーパーのビニール袋を半透明にしてみると助かります。ごみ袋の売れ筋のみ。5ℓは月にどれくらい売れるのか。問16の袋を無料で支給はとても助かりましたが、1人目は1箱、2人目は2箱ではなく、45ℓが欲しかった。ごみ袋2つも3つも持って捨てに行くのは大変だった。
女性	40歳代	ごみ袋を厚くしてほしい。20ℓ以上は特に厚く、すぐ破れるので二重にして対策をしているので、エコバッグを使っても100均で買い物袋を買っている意味があるのだろうか。
無回答	40歳代	不燃物、古紙、布類は指定袋ではなく、透明ビニール、紙袋で出してもいいようにしてほしい。古紙は紙袋で出したことがあります。スーパー、コンビニと連携してレジ袋で売っている袋(ビニールや紙袋)が指定ごみ袋として使えるようにしてほしい。買った物をたくさん入れても破れないよう厚手の袋にほしい。問15にも書いたが5ℓよりも小さい袋や90ℓの袋を作してほしい。大きな物や大掃除でたくさんごみがあるとき大きい袋があるとよい。
男性	50歳代	指定ごみ袋を「コシ」のあるものにしてほしい。指定ごみ袋に記名する自治体がある。分別に効果があるなら導入を検討してほしい。

性別	年齢	指定ごみ袋について意見・要望
女性	50歳代	袋代はこれ以上あげないでほしい。
女性	50歳代	ごみ袋(黄色)がよく使用中破れる。もう少し強度を強くしてほしい。
女性	50歳代	他県に比べてごみ袋が高い。それなのに家庭ごみの排出量が減少していない。抑制につながっていないのでは。
女性	50歳代	レジ袋の有料化が始まり、買物に行くときにマイバッグを忘れていくときがあります。その時レジ袋を買うのですが、そのレジ袋が有料の黄色ごみ袋を1枚ずつ買えたらいいなと思います。家族が少ない人はそのままその袋が1週間のごみ出しの袋になるのでは？
男性	60歳代	今後、ごみ袋の値段を上げないでほしい。
女性	60歳代	指定有料ゴミ袋ですが、津久見市の有料ゴミ袋のように破れにくいものにはならないでしょうか。
女性	60歳代	ごみ袋の値段が今以上に上がりませんように願います。
女性	60歳代	指定有料袋のデザインをかわいく(またはかっこよく)して、レジ袋代わりに使えたらスーパー等で購入している人が減るのではないかと思います。
女性	60歳代	生活するのが大変です。物価が上がってごみ袋を買うのも大変です。
女性	60歳代	有料ごみ袋の持つところが少々弱いので、もう少し丈夫に作ってほしい。
女性	60歳代	多くの店で指定ごみ袋が買えるので助かります。
女性	60歳代	家庭用の片付けをするのにワンサイズ大きいごみ袋を必要とします。
男性	70歳代	有料ごみ袋コストが高い。材料選択すべきでは。もう少し薄くしてコストダウンを図ってはどうか。45ℓ相当のビニール袋50枚、200円程度で購入できます。20ℓ用指定ごみ袋10枚で140円です。どう思われますか。
男性	70歳代	ごみ袋を安くした方がよいと思います。
男性	70歳代	不燃物の袋に細長い袋がほしい。
女性	70歳代	ごみ袋を値上げする事によって、ごみの量が少なくなると思います。45ℓ-350円~500円、30ℓ-210円~300円、20ℓ-140円~200円、10ℓ-70円~100円。5ℓは必要なし。家庭ごみ有料化にすると不法投棄が多くなると思います。個々人がもっと昔で言えば質素儉約に気がついてほしい。お金さえ払えば何でも買える。売れるから大量生産する時代。資源は限られています。今後の地球環境を自分を含めて考えていかなければなりません。
男性	80歳以上	指定有料ごみ袋の徹底をしてもらいたい。

性別	年齢	指定ごみ袋について意見・要望
女性	無回答	世界の情勢により物価が上がっているため、かなり困窮している人が多いのではないかと思います。もう少しごみ袋の料金を下げておいてもよいのではないかと思います。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	ごみステーションについての意見・要望
男性	40歳代	私の家はごみステーションの目の前です。近所の目もあり露骨に出来ません。第三者の指導などがあると助かります。
男性	40歳代	ごみステーションの場所で、道路沿いなど危ない場所は困る(障がい者目線として)。過去にはごみを出すのも、障がい者に対して、とてもきたない言葉を使う人がいる。
男性	40歳代	ごみ置き場のカラス対策が必要(ごみを散らかす)。カラス被害がひどいところは鉄かごに変えるなど。ボランティアで掃除をしている人がいるので、自治体が対処すべきと思う。
女性	40歳代	ごみステーションの管理を自治会に任せず、市で管理してほしい。そのためにごみ袋の価格が上がってもかまわない。市でも紙やダンボール、ペットボトルなどの無料回収ボックスがあるとよい。
女性	40歳代	ごみネットがカラスよけのため、黄色を使っていますが、数ヶ月に1度は破れています。高齢者も増えており、交換するにも年々減っているため、ネット交換してくれる人を探す時間がかかりました。何かしらの対策があればお願いします。特に道路沿いは散らかり、通りづらいこともある。
女性	40歳代	紙ごみのステーションがもっと増えるといいと思う。その他の資源に関しても、いつでも出せるようにステーションさえあればもっとリサイクルできるようになると思う。まだ使えるような家具、家電製品等、引き取って再販売するような仕組みを自治体や市などで行ってほしい。自分でフリマ等出すには手間がかかりすぎるので。
男性	50歳代	・道路にあるごみステーションはどうでしょうか。強風の時は歩行者のじゃま。公園の角とか、マンション・アパートの角に設置。簡易ごみステーションは危ないのでは。
女性	50歳代	古紙の日に雨が降ると、段ボールや縛った雑誌や本などビニールで濡れないようにするのが面倒なので、次の時まで待つのだが、いつでも持ち込みできる屋根付きの資源ごみステーションが近くにあったらなあと思うことがある。
女性	50歳代	ごみステーションにカラスが来るのをどうにかしてほしい。ネットもしているが来る。違反ごみを出す人がいるので、監視カメラを設置してほしい。防犯をかねて。
女性	50歳代	ごみステーションについてですが、ネットのみの場所が多々あり、生ごみの時はカラス等に荒らされています。近くの住民の方やごみ収集の方が片付けてくれているようです。できるだけ囲いのあるステーションを作るようにして頂ければ気持ちよくゴミを出せますし、違う場所に出したり分別しないなどという事もなくなるのではと考えます。特に国道沿いなど目につく場所がきれいだと嬉しく思います。
女性	60歳代	被せネットからボックス型にごみステーションが変わったことにより、美観向上、カラス被害減少とても良かった。自治会の方々に感謝です。
女性	60歳代	ごみステーションにカメラをつけて、きちっと分別されているかチェックする。そうすれば、みんな少しでも気にしなくて良くなるのではないかな？
男性	70歳代	ごみステーションに監視カメラを設置する。
男性	70歳代	電池、ライター回収袋5ℓをごみステーションに設置し、一括管理したらと思うがどうでしょうか。
女性	70歳代	ごみステーションへの看板が多すぎる。読む方はおられますが、無視している方は多い。ごみ関係に関わられている方々ご苦労様です。
女性	70歳代	ごみの有料化は必要だと思います。ごみステーションに野良猫やカラスによるごみの散らかしを時々目にします。ごみ置き場にビニール袋を備えてくれるとありがたいです。自宅から持ち出すのも、納得できないような、できたらよいですが。

性別	年齢	ごみステーションについての意見・要望
女性	80歳以上	現在、生ごみはステーションにネットで囲んで出しているが、ちゃんとしたネットを使わずにすむようにステーションハウスを設置してもらいたい。カラスがいたずらをするから。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	ごみの出し方・マナーについて意見・要望
女性	20歳代	地区により、早めに出す人がいるので、監視カメラ等の設置を行ってほしい。指定日より3日前に出している人もいる。
男性	30歳代	ペットボトル、資源プラなどリサイクル出来るごみ捨て場を居住地域にいくつか設置して、24時間いつでも自分の良いタイミングで捨てられるようにしてほしい。
女性	30歳代	予算のことまでは正直わかりません。まず、ごみ捨てのマナーを守られていない人が多いので、意識改革が必要と思います。守っている人はずっと守っているし、守っていない人はずっと守っていません。
女性	30歳代	ごみ捨て場への違反ごみを出す人への注意は、今のご時世なかなか直接は難しいと思います。なので看板を出すくらいしかできないのではと感じます。
女性	30歳代	ちゃんとしたごみステーションでない所や団地などのごみステーションの汚さが目立ちます。団地など特に市、県が管理しているのだからもっと厳しくした方がいいと思います。一生懸命、分別している人まで、していない人の被害(ごみ袋の有料化)を受けたくないです。
男性	40歳代	ルール違反について現場任せにせず、対応してほしい。善良な人がボランティアで掃除や分別している現状があります。
男性	40歳代	適当にごみを出している人、出すごみの日を守らない人、ちゃんと指導してほしい。そうした人たちのせいでまじめにしている人がお金を出すのはおかしい。
女性	40歳代	私の住んでいる地区にもアジアの国から来た家族が住んでいるが、日本語がわからないためにごみの出し方が全くできていない。おそらくベトナム人だと思うが、ベトナム語での説明書類を渡してほしい。
女性	40歳代	ごみ出しの時間について。朝8時30分までに出すようになっていますが、当日の朝、出せない時など、前日の夜などに出せるようになればいいなと思います。家庭によっては夜しか出せなかったり、うちは子育て中で子どもが寝ている夜中しかごみ出しができないですが、禁止されているためためらいます。
女性	40歳代	地区以外の方が、通り沿いだからとの理由で捨てていく人が多数います。自分の地区にもごみステーションがあるのだから、そこに捨てるべきだと思う。猫やカラスが荒らしても片付けるのはその周囲の人のみ。風の影響で駐車場に入り込むので。そのような非常識な人への対応を市はどのように考えているのか教えてほしい。対策も施してほしいです。
女性	40歳代	私の地域は比較的ごみについて皆がルールを守り、とてもよいと感じています。市やボランティアの方々のおかげだと思います。ありがとうございます。気になるのは道路ごみ出しをしている所のカラスやネコによる散乱です。なんとかならないかいつも思います。
無回答	40歳代	傘や竿等長い場合、ごみ袋を結びつけるとはむだなごみを増やしているのではないかと思う。ステーションに長いもの置き場を作り、方向をそろえ回収しやすくしてほしい。新しい袋を使用せずに捨てるのがもったいない。
女性	50歳代	ごみステーションを掃除当番制にして掃除をしています。燃やせるごみの日には、ビニールから生ごみ汁が漏れていたり、黄色の袋に入らなかったり、違うごみが出ていたりマナーの悪さを感じます。道沿いということもあり、校区じゃない方が車からごみを投げ捨てたりする姿を見かけたりしますが、注意すると「いいんじゃない」と罵声を言われたこともあります。人としてマナーを守り、ごみをきちんと出すルールを誰もが守ってほしいです。
女性	60歳代	地区ごみステーションの収容が狭いので、ごみが入らない状態になる事が度々あります。前日から不適正排出者の確認を取り、ごみが入れるだけの収容スペースを拡大してほしいと思います。まだまだ分別出来ていないごみの出し方について、各自認識してごみカレンダーの通りにごみを出してほしいと思います。
女性	60歳代	3年前に他市から転入してきました、月に2回資源ごみの回収があるのは助かります。転勤族でしたので、慣れるまでちょっと大変でしたが、大分市はちょうど良いかなと思っています。中にはごみ袋に名前を書くところもありましたので。ごみ減量、リサイクルに関してはこれからも努力していきたいと思っています。
女性	60歳代	生ごみなど他人の袋を開けて入れる人がいる。やめてほしい。

性別	年齢	ごみの出し方・マナーについて意見・要望
女性	60歳代	まだまだ私の自治会では不適正排出があります。他の自治会が車で置いていたりしています。クリーン推進員をしたことがありますが、なかなか収まりません。大きな啓発看板の掲示がまずいのでは。他の取り組みはなかなか無理と思います。
女性	60歳代	これからもマナーは守っていきます。いつもありがとうございます。
女性	60歳代	ごみステーションにルール違反ごみが頻繁に出されており、回収の方、クリーン推進員の方ご苦労されていると思います。看板、ポスター、市報等で周知するよう呼びかけてください。ごみを出す本人のモラルの問題もありますが、以前、父がクリーン推進員をしており、誰もが推進員の気持ちでごみ分別を意識してゴミ出しすれば、きれいな大分になると思います。
女性	60歳代	ごみステーションには、間違った日、間違ったものは出してほしくない。片付けをする人がいるのだから、個人個人のモラルを問いたい。
女性	60歳代	不適正排出(ルール違反ごみ)は、地区では家庭番号を決めて班長が理解しているため、違反の場合は班長から本人に連絡があり、回収に行くようになっている。以前より意識をし、取り組みが充実していると思います。
女性	60歳代	ゴミ出しのマナーの方が気になっています。ルールを守らず出している方もあり、班長が黄色の袋に入れ直して出しています。とても自治会の方が指導しても変わりません。残念です。
男性	70歳代	マンションの場合、捨て場所の整理整頓の工夫。
男性	70歳代	有料化したことで、多くの方がごみ出しに対する考えが良い方に変ったと思います。一部のマナーの悪い人が何時の時代も同じだと思います。この人達を正すのは難しいと思います。クリーン推進員が不適正排出物の整理、分別を行ってくれています(ペットボトル等)。よってクリーン推進員の報酬金を少し上げて頂けると助かります。
男性	70歳代	個人個人の考えでごみを出していると思いますが、ほとんど人はルールを守っていると思います。一部の人達が守らずルールを乱している。自治会だけでは無理な気がしますが、有料化については問題はないと思います。ごみを捨てる人もあれば拾う人もいます。全員が拾う人になるような社会を作るように、市の関係者の方々に頑張ってほしいです。
男性	70歳代	ルールを守らない人をお願いすると、「どうせ市役所の人が持って行く」と言って注意、お願いを聞いてくれない人がいます。
男性	70歳代	外部から車で持ってくる人を見かける。
女性	70歳代	資源ごみはどの程度洗えばよいのかいつも迷います。きれいにするため、結構水と洗剤を使って洗っています。
女性	70歳代	アンケートを見て補助金等知らない事が多かった。私たちの組ではごみを出す時に、どこの家かわかるように各戸に番号を決めて必ず番号を書いて出すようになっているが、いくら回覧板を回しても書かない人が多い。ごみステーションにごみが残っている事があるので、規則通りごみを分別していない。番号を書くようにしている。
女性	70歳代	私は団地に住んでいて、ごみ置き場の掃除など全世帯で順番に行うようにしていますが、ペットボトルなど洗わずにそのまま出していたり、蓋やラベルなど剥がしていないなどがあります。誰が出したかわかれば注意することが出来るのですが、わからず当番が洗ったり、不燃物として出したり、燃やせるごみに出したりしています。ごみ袋に名前や部屋番号を記入したらどうかと思ったりしていますが、個人情報などでできなくて困っています。
女性	70歳代	ネット、シートをしていても出し方が悪く、カラスの被害毎回です。個人が責任を持って出してほしい。
女性	70歳代	市民ひとり一人の意識が大切。ごみステーションの地域住民による監視、清掃等、地域住民の地域住民によるマナーアップ以外ないと思います。特に無駄に市民税を使うべきではない。
女性	70歳代	マンションに住んでいます。若い人のごみの出し方が悪い。教育の方法はないでしょうか。

性別	年齢	ごみの出し方・マナーについて意見・要望
女性	70歳代	違反ごみは何時の時代も同じで、30年前も今も同じ事をする人がいます。腹立たしく思います。市の方のご苦労に感謝しています。
女性	70歳代	ごみ袋をぼんと投げ入れたり、順番に詰めず置く方が多い。市報や回覧板等で啓発してほしい。剪定のごみ(枯れ葉、枯れ枝)を木の下に置かれている方がいる。(ごみに出さずずっと重ねている。火事、虫が心配)市報で剪定のごみは出すようお願いしたい。
女性	70歳代	2袋もってごみを出しているのを見たら、1袋でまとめられるのにと感じたことがありました。
男性	80歳以上	以前はごみステーションに出すごみの分別や、提出日が守られていないことがあった。自治会等で話し合い、最近では分別や提出日がよく守られていると思う。ごみ収集の方は毎日大変お疲れ様です。ありがとうございます。
男性	80歳以上	ごみステーションのルール違反ごみについては、市報や回覧による啓発はもちろんのこと、考えられる種々の方法で取り組みを強化して、クリーン推進員の苦勞に答えるべきである。
女性	80歳以上	今から20年位前、孫の子守で三重の方に行くことが再々ありました。その時、ごみを出した家の名前が書かれてあったのに驚きました。こんな田舎なのに進んでいるなと思いました。大分市は名前をどうして書くようにしないのか、安心、安全自分に自信を持ってごみを大分市に回収お願いしますというサインは必要と思います。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	分別について意見・要望
男性	20歳未満	大分市は他市に比べると分別項目が細かく分かれており、ごみステーションで回収してくれるのでとても良いと思います。
男性	20歳未満	ごみの減量やリサイクルには積極的に行っているつもりだが、ごみの分別をしない人がいる以上、どうしようもない気がする。
男性	20歳代	減量、リサイクルには可能な限り、協力して取り組んでいきます。
女性	20歳代	リサイクル表記や分別を調べ出しても違っていると残されてしまい困った。本体に表記はないが、箱にペットボトルだと書いていたのでペットボトルで出したが、プラごみだと手紙付きで残され回収してもらえなかった。
女性	20歳代	できる範囲で家庭ごみの分別をしているつもりですが、分別が分かりにくいものがあるのが現状です。また、個人でも分別に対する意識の差があるので、家族であっても分別の仕方を統一することが難しいと思います。とにかく分別がわかりやすくなるとよいと思います。紙類はものによって袋を分けたりするのは手間だと感じます。結果、燃やせるごみとして出すケースも多くあるのではないかと思います。
男性	30歳代	分別についての理解が少なかったと感じました。団体を通してなのか、地区ごとなのかはわかりませんが、リサイクルできるものを集めた量によって得点があればいいなと思いました(有料ごみ袋がもらえるなど)。また、古紙、衣類は回収頻度が少ないため、燃やせるごみとして出してしまうことがあります。可能であれば好きなタイミングでごみステーションに出せたらいいなと思います。ごみステーション内で分けるなど。
女性	30歳代	ごみ出しのカレンダーに区分が絵で描いてあってわかりやすいです。もっといろいろなごみの区分を書いてくれたら、もっと分けて捨てる人が増えると思います。燃やすごみにリサイクルできるものが入っているなら、そのごみの区分をわかりやすく書けば、みんな分けてくれると思いますよ。
女性	30歳代	企業でゴミの分別がなっていないです。指定ゴミ袋さえ買えば何でも詰め込んでいいと思っているところが間違いなくあり、細かなことに気づくタイプの私は、大雑把だなとイライラしてしまいます。上司の言うことにNoは言えないところが悔しいです。私だったらプラごみとして出すとか言い出せばきりがないほどあります。飲食店なんて特にそうです。ごみの業者さんもNoといえない部分があるようですよ。出されたらよほどのものでない限り、回収するしかないじゃないですか。形が良くないからという理由で平気で何十枚も食パンの廃棄を見た時は、もったいないとか安く他に回すとか考えはしないものかと。私も言ったのですが、しょうがないで終わらされました。あきれしかない。環境のことや自分が万が一何も食べられなくなった時の事、何も考えてないのだろうなとしか思えませんでした。このアンケートとてもありがたいです。真面目なやつがとは私は思わないです。こうやって一生懸命して下さる市役所の方々や業者さん、地域の方々のおかげまで生きていけるのですから。またアンケート実施して下さい。
女性	30歳代	ごみ分別について、他都市とルールが違うため、他都市から転入した人はなかなか大分市のルールを知らないもので、前居住地のルールで出していると感じます。うちの夫も福岡市育ちで、何でもかんでも燃やせるごみにします。福岡ではプラも燃やせるごみらしいです。なかなか難しいですが、啓発していくしかないのかなと感じます。
女性	30歳代	分別ボックスの設置を増やすといいかも。意識の向上、分別の機会の増加→メリット、回収業者、人の確保、報酬の支払い、分別できていないごみの投下→デメリット
女性	30歳代	1ヶ月のうち、曜日毎に出せる物が決まっているので分別しやすいし、積極的に分別しようと思える。以前住んでいた市では、プラの日や紙の日がなかったため、どうしても面倒に思えて燃えるごみで出してしまうていた。プラ、紙が透明の袋で出せるのがありがたい。
女性	30歳代	充電式の掃除機を使っているが、それを処分する際に不燃物として出してよいのかわからない。ごみカレンダーや分別事典には不燃物とあるが、恐らくバッテリーが入っていないものだと思うので、そういうものの記載してほしい。最近ではハンディフォンや電子たばこで充電して使うものが増えているので、そういうものも分別の仕方を記載してほしい。圧着はがきは分別事典に記載はあるが、ごみカレンダーの方にも記載してほしい。可燃物かわからず、可燃物で出している。
女性	30歳代	リサイクルできるものをもっとわかりやすく表記した表みたいなのを各家庭に配るか、もっとわかりやすくタグなどに記載して、それをとっておいてもらうか、QRなどで読み込んでもらってから、わかりやすくするとかもいいかもしれない。
男性	40歳代	各家庭にわかりやすいごみの分別の仕方や、ごみの種類分けなどの資料を配付した方がいいと思う。
女性	40歳代	プラスチック、ペットボトル、紙などリサイクル分の費用負担がないから、ごみ削減をしようと思って頑張っているのですが(本当はよこしまかもしれませんが)このまま継続して頂けるとありがたいです。

性別	年齢	分別について意見・要望
女性	40歳代	他県と比べて、大分市は分別が細かくてわかりにくいと思います。理由がよくわからないので、今度、市報で説明してもらったら嬉しいです。子どもにもわかりやすく、絵が多いとかよろしく願いいたします。
女性	40歳代	一人暮らしの男性が分別出来ていない場合が多いように思います。資源プラ、紙は特に分別せず、燃えるごみに入れていたと思います。ひとり一人リサイクル意識があればよいと思いますが、なかなか難しい問題だと思います。
女性	40歳代	資源プラはどこまで汚れを落とすのか詳しく教えてほしい。無駄な時間と水を使っている気がします。パンの袋はそのまま出せるとか、お菓子の個包装など少し汚れがあっても洗わず出せる物。プラを洗わなくても出せるようになればいいなと思います。
女性	40歳代	高齢化が進み分別をわずらわしく感じる人や、分別がわからない人も増えていきそうなので。なるべくわかりやすい分別方法(実例やピクトグラムなど)などを提案してほしい。
無回答	40歳代	・子どもは、理解できなくて何でも燃えるごみに入れるため、すべて分別はできない現状。エコを気にしても金額の安い方を選ぶのでごみになる方を買ったりしています。
男性	50歳代	事業者のごみは有料で回収してもらっているようで分別していない。ペットボトルのラベルやキャップもそのままの状態。それに対して、個人はきちり分別させられる。事業はOKで個人はNGなのか。有料だからOKで無料だからNGなのか。真面目にやっている人があほらしく思えてくる。
男性	50歳代	限られた資源をいかにして使わないといけないのか、ひとり一人が意識して行動することが大事。地道な広報とピンポイントの不法投棄者対象等、引き続き取り組んでほしい。期待している。以前住んでいた大阪豊中市では分別が徹底されていました。弁当などに貼ってあるシールを剥がすことが義務づけられていました。ごみステーションがなく、各自家の前に出して自分たちでカラスに荒らされないような対策をしている事にびっくりしました。粗大ごみの回収もスマホで予約すると、コンビニで支払った手数料を払うと回収に来てくれたり、高齢者にも優しい対応が出来ていました。大分市で同じ事をしようとしても無理だと思いますが、先進地の良い事例を少しでも取り入れられるよう柔軟な発想で皆さん頑張って下さい。
男性	50歳代	有料化の効果はすでになくなっていくと思う。減量、分別する人はする。やらない人は有料袋(金を払う)だから問題ないみたいな考え。可燃物の分類見直し。プラ製品、資源プラ(汚れた物)とその他に分ける。
男性	50歳代	日々の生活を送る中で、各種のごみ削減は各自で意識しなければならない課題。市はとともよりわかりやすい分別方法をポスター形式などにして配布するのもよい。冊子形式で調べるのが苦手な人のため。
女性	50歳代	アパートとか分別がバラバラに出していることがあります。今後も経過を見ながら行ってほしいです。
女性	50歳代	生ごみの時、家族の人数にもよるとは思いますが、まだまだ分別ができていないのか、大袋で出されていると思います。ごみに対する考え方は人それぞれだと思いますが、自覚が足りない人が多いようだ。ごみの出し方はうちの地区ではできていると思いますが。
女性	50歳代	地域のクリーン推進の方が、非常によくペットボトルなどの管理をしている。今は問題ないが、少し市が地域に依存しすぎている。資源ごみ(主に新聞)などを地域の方が回収しているので、個人情報(DMや子どもの学校関連、金融DM)を出す事にためらう。
女性	50歳代	九州の政令指定都市より大分市へ移りました。以前は資源ごみ(プラ、紙等)もすべて燃えるごみとして処理していたため、週2回の燃えるごみの日の量は、現在の4~5倍になっていたと思います。いかに資源ごみが多いかを実感とともに、大分市の取り組みは素晴らしいと思っています。当初は慣れるまで大変でしたが。
女性	50歳代	若い人より老人の方がごみの分別の意識がなく、分別していない事が多い。曜日も守っていない。もっとわかりやすく指導があるといいと思う。
女性	50歳代	現在、個人情報の取り扱い等が厳しく、また、慎重に行いたいと考えている中、家庭内で出たそれらの情報を含む物(子どものテストや名前が書かれた物)もごみとして出す場合、困ることが多くあります。このような個人情報を含むものを安心して出せるシステム(もうあるのかもかもしれませんが)や、その周知がなされると紙のリサイクルももっと進むと思うのですが。
女性	50歳代	食品容器、パック類は資源プラで出していますが、パックに就いているシールなどなかなか外せず残ったままになってしまいます。資源ごみとして出しやすく、また、リサイクルしやすいようにするために、お店などとの協力があるといいなと思います。
女性	50歳代	分別のルールが理解しにくい。

性別	年齢	分別について意見・要望
女性	50歳代	私たちが出したごみその後どういふふう処理されるのか、また、その処理の際(不分別などのため)困っていることやよけいにお金がかかってしまうことを具体的に知りたい。プラの包装袋に割引シールや値段シール(紙製)が張り付いている場合、可燃？プラ？私は可燃にしています。
男性	60歳代	家庭ごみ分別事典も細かく記載されていますので、個人の考え方だけだと思います。リサイクルできるものは今まで通り無料でお願いします。
男性	60歳代	10年間、毎週2回(可燃物)水洗い洗浄作業していますが、パッカー車の作業員さんいつもありがとうございます。きれいに片付けてくれて床洗いが楽です。ルールを守らない人(ごくわずかです。いつも同じ人たちと思う)が混合ごみや正しい分別をしていないので、ビデオでチェックしてください。
女性	60歳代	はずしにくいシールや、たたみにくいパッケージには毎回苦労しています。
女性	60歳代	大分市は分けるのが細かく、私はプラなど洗えるものはちゃんと洗い分別していますが、可燃ごみの中にはまだ多くのプラが目立ちます。大分市の団地は高齢化で仕方ない部分もあるのでしょうか。別府市など他の市町の方から見ると、大分市は大変だねと言われるそうですが、私は今の分別ぐらいなら、大人として、市民として十分できる範囲だと思います。
女性	60歳代	市報は月1回で要件が足りるのであれば、紙を無駄にせずすむ。これからはペーパーレスと言われている。紙などのリサイクル分別を心がける人が増えたらよりよいと思います。リサイクルできる物が増えたらごみが減る。
女性	60歳代	できるだけ分別するように努力しています。紙類の新聞紙やチラシ類はよいですけど、郵便物や書類は住所や氏名があるので、その部分を切ったり消したりするので手間がかかるので大変です。
女性	60歳代	これからもごみ減量、リサイクル等に取り組んでいきたいと思います。ありがとうございました。
女性	60歳代	最近知って驚いたのですが、ビールの6缶パックを覆って持ちやすくしている紙が、実は冷気で柔らかくならないために加工されていて、リサイクル出来ない事を知りました。市から配布された分別事典保存版にも記載されていないようです(私の見間違いかもしれませんが)。まだまだ分別で知らない事案もあると思います。追加分として保存版に各家庭で記載できるように、市報なりで知らせてもらえると新たな分別になるのではないかと思います。ちなみにビールの紙は燃えるごみだそうです。知らない人が多いのでは。
女性	60歳代	ごみを分別せずに出した人のごみを置いて行かれるため、きちんと分別している人が自分の家の袋を持って行き、分別している状態です。出す日もわからず、分別をしない人がいるため、毎週同じ事を繰り返し、しかも収集車が行った後で出されるので、夏場など匂いがひどく、きちんと全世帯に周知されるようにできないものかと思う。ごみステーションが近いと毎日の生活にも支障が出ているので、きちんと出せない人にもっとたくさんの負担金を払ってもらう事はできないのかと思う。他人のごみのために有料袋を使うことに腹が立ちます。
女性	60歳代	家庭で分別化しても集積場できちんと分別できているのでしょうか。テレビの映像で一括して入れているのを見るとびっくりです。また、ひとくくりですが、カン・ビンの分類をして出しても、収集車に同時に投入しているのを見ると、本当に分別できているのか心配です。もしかしら中で分別しているのでしょうか。
女性	60歳代	ごみ処理場に自分でごみを運ぶときは、ごみの分別をあまりしなくてもいいようなのに、結局燃やせば一緒？資源ゴミは分別した方がいいと思うけれど、それ以外は同じ袋でもいいのでは？他の自治体では昔はすべて同じ袋で回収していましたけれど・・・。
女性	60歳代	マンションに住んでいます。幼児が多いため無料のごみ袋を得ている人が多い。話を聞くと、無料だから大きな袋で少ないごみを出しているとのこと。このような家庭が多いと、ゴミの減量の精神は生まれません。プラスチックごみに関しても、プラ表示がないものは出してはいけないとされている。書いているパッケージを取り除くと、プラ製品とはわからないので、結局何でもわからないものは、可燃物になると言われた(業者に)。これでは減量にはいつまでもならないと思う。
女性	60歳代	トレイ等洗って出すのですが、水道代を考えてしまいます。多分、家庭ごみの中で一番出るのがトレイ等のプラごみが多いのではないかと思います。水道代のことを考えると、燃えるごみの中にとすることがあります。
女性	60歳代	小物家電や携帯のバッテリーなどどこに出せばよいのか。本来はメーカーや販売店が回収するのがよいと思いますが。
女性	60歳代	プラスチックに貼ってある紙類を取る時に苦労する。多すぎて手が痛くなります。なんとかしてほしい。

性別	年齢	分別について意見・要望
男性	70歳代	ひとり一人が手間をかけて分別してほしい。皆、声をかけて分別をわかりやすくすること。市報などでこんなごみは不燃物ですとか報道してほしい。わからない物がありますので。
男性	70歳代	ごみの指定袋は不燃物と可燃、2種類でその他は分別によるごみ袋は透明の袋なので、仕分けが面倒で分別にはわからないところがあるので、項目ごとに分けて袋を決めてもらいたい。
女性	70歳代	カン・ビンなど他県の回収方法など見ると、大分市も細分化した方がいいのでは。カン・ビンを同じ袋に入れて回収車に入れる時を見ていると、後どのように分別されていくのかと疑問を持っています。
女性	70歳代	私は目が悪くてペットボトルのシールが取れず、そのまま出しています。申し訳ありません。
女性	70歳代	新聞で資源プラを細かく切る、お湯で縮める等して出す回数を減らす事ができるのを知り、早速実行しています。
女性	70歳代	プラの蓋がなかなか取れません。毎回困っています。良い方法ありませんか。
女性	70歳代	面倒な事もあるが、これからも意識を高めて取り組んでいかないといけないと思います。
女性	70歳代	ごみ分別は最初戸惑いましたが、今では当たり前になっています。個人個人の認識の問題だと思います。
女性	70歳代	ごみ有料化にすることも大切ですが、むしろプラスチックを減らして、自然を大切にすることをもっと推進する必要があると思う。できればプラスチックをなくしてほしいです。
女性	70歳代	資源の有効活用のためと思って分別しています。プラスチックのシール1枚でも石油のためだと思っています。
女性	70歳代	ごみ減量、リサイクルについて、気軽に利用できるリサイクルボックスの設置(特に衣類)等、検討していただきたい。企業独自で取り組んでいるところもありますが、外国は行政で取り組んでいる事例があるので。
女性	70歳代	資源ごみのマークが表示されていないものが多くあって、判断の時に迷います。明らかに同じものと思っても表示がないために可燃物として出さざるを得ないことがあります。特に、全体の分を一カ所に表示している場合、分別した段階で、そのものには表示がありません。その時どうしたら良いのか教えていただきたい。分別の方法がわからないものが多すぎると思います。
女性	70歳代	分別の方法が定着したので、これ以上複雑化するのは避けてほしい。外国など(韓国など)の例を検討して簡単でベストな方法があれば取り入れるのも良いのでは。高齢者にもよく理解できるような改善方法があれば、それも良いと思う。
女性	70歳代	私自身は、缶・ペットボトル・ビン等洗って乾かして分別していますが、外での缶・ペットボトルはそのままケースに捨てられています。缶は不燃物、ペットボトルは生ごみとして処理されているのか？プラに関しては、お店側が見切りシールや値段を貼ってあるものが少し面倒と感じます。はさみで切り分けて分別していますが、そこまでする必要がありますか。
女性	70歳代	加齢とともに分別も大変な作業ですが、環境保全ためと日々努力しています。その中でプラごみはどれだけ役立っているのか？分別後はどういう流れになっていくのか、知りたい。市発行の家庭ごみ分別事典はわかりやすくよく利用しています。標語や川柳など募集するのもよいかと。
男性	80歳以上	燃えないごみの分別がまだよくわかりません。現在の通りお願いいたします。
女性	80歳以上	時々迷うことがある。家庭ごみ分別事典を調べているが、それでも大きさやその他、迷ってしまうことがある。

性別	年齢	分別について意見・要望
女性	80歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみを分別する際、判断に迷うことが多い。市からの家庭ごみ分別事典の内容をもう少し多くほしい。 ・期限切れ食品(ビン入り、缶入り等)の処理方法？中身が出せそうにないときは不燃物で出す？蓋を開けたけど使えない食品、美容製品等、中身を捨てないでそのまま捨てる方法は？プラごみ、紙ごみの汚れはどの程度までOK？使っていない油、賞味期限切れの(ビン入り、缶入り)の処理方法、別に収集できないか？
無回答	無回答	<ul style="list-style-type: none"> ・分別種類はなるべく少ない方がよいと思う。今はむずかしくても自然にやさしい素材の開発を願う。 ・リサイクルは、お金、時間、労力が無駄になっていないか、細かく見直す時期かもしれない。 ・サーマルリサイクルという考え方。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	生ごみ処理について意見・要望
男性	20歳代	飲食店に対して、生ごみ処理機器及びデスポーザーの設置をもっと推奨した方が良い。
女性	30歳代	ごみ減量のために、生ごみ処理機を各家庭に安価で配布できれば、皆がもっとごみ減量のために生ごみ処理に取り組むと思う。それが土となり、肥料となれば自然環境にも、エコにもなると思う。子どもの教育にも繋がります。
女性	30歳代	家庭ごみを減らすためにコンポストがほしいが、使い方が難しいイメージがある。
男性	40歳代	家庭ごみとしてはパッケージや生ごみが大半を占めるので、生ごみ処理機がもっと安価だと社会全体のためにもよいですね。
男性	40歳代	野菜の切りくずなどはごみには出さず、花壇にばらまきます。茶葉も。
女性	40歳代	廃食用油のリサイクルができる仕組みを要望します。地域では年配者も多く、燃やせるごみの量も少ない(少ない方が美德のような)感じます。生ごみも地域に一台処理機械があればさらに少なくなる気がします。その肥料で植物を植えるとかわいい。
男性	60歳代	デスポーザー導入の推進
男性	60歳代	生ごみに関して、コンポストを設置できる状況にある家庭にはどしどしコンポストを提供してほしい。
女性	60歳代	私は今コンポストを活用し、家庭菜園をしています。有機栽培によるおいしい野菜を作る喜び、食べる喜びを体験しています。もっとたくさんの人にコンポスト活用してもらえたらいいなと思っています。
女性	60歳代	15年くらい前からぼかし容器を借りて生ごみは処理しています。これまで63坪の土地に、ぼかし容器300個くらい土地に戻した計算になります。1回のごみの量は20ℓの袋で充分です。
女性	60歳代	生ごみ処理機器を安くたくさん製造して、各家庭に導入できるようにしてほしい。
女性	70歳代	ごみの減量についてつながれば良いかと思います。食品等、大根やにんじんなど皮をむかずに使うように心がけています。
女性	70歳代	食品のロスを出さないように心がけている。食べ切りや水切り…。冷蔵庫の中をチェックし必要でないものは買わない。
女性	80歳以上	デスポーザーが各家庭にあれば理想的ですが、補助額にしても高額ですのであまり普及していないようです。デスポーザーの見本等を提示して頂けば考える人もいるのではないのでしょうか。
女性	80歳以上	本当に大変だと思います。若い頃はごみの収集などなかった社会でした。少しでもごみを出さないように工夫しています。農家ですから、野菜の皮や畑に持って行けるものは全部畑に持っていき、土に戻しています。一人一人が社会の一員としてごみ減量に創意工夫をして、少しでもごみのことに関心を持っていきたいです。役所の方やごみ収集の方達に心から感謝します。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	ごみ収集について意見・要望
男性	20歳代	ペットボトルやカン、ビンの回収で1回出し忘れると家で長く放置することになる。近隣の回収可能なポイントをGoogleマップなどで検索するようなものを市がまとめてくれると助かります。(例)中津市のからあげマップ
男性	30歳代	古紙、布類の回収を週2回にしてほしい。
男性	40歳代	ペットボトル回収を週1にしてほしい。あるいはセブンイレブンに設置しているようなリサイクル機を市でも用意してほしい。
男性	40歳代	スーパーや店舗口での分別回収をもっと増やしてほしいです。
男性	40歳代	中津留のおおとり公園のごみステーション1カ所は可燃ごみの収集のみで、不燃物、カン・ビン・ペットボトル・紙・古紙類も収集出来るように変えてほしい。もう1カ所のステーションは遠いので。有料化には関係ないですがお願いしたい。
男性	40歳代	大分県に関して、福岡県よりルールが厳しいと思いますが、良いと思います。(福岡は夜間回収) 大阪府に比べて、アルミ、ビンが盗まれることはないですが、ペットボトル、ビン、缶に対して回収の頻度が少ない気がします。東京は上記に比べゆるかったと思いますが、地方の財源や状況を考えるとしょうがないと思います。あと、チラシが目立ちます。紙を受け取らない啓発も必要では。
女性	40歳代	可燃ごみ回収日を夏だけでも増やしてほしい。
女性	40歳代	資源ごみの回収の日が少ないため、燃えるごみに出してしまう気持ちはよくわかります。今からの季節ペットボトルが2週間でもものすごい量になります。古紙は回収業社だけがメリットがある気がして、あまり真剣に取り組む気になれません。今リサイクルを頑張ると、こんないいことがあるというものがあれば、今より頑張れると思います。
女性	40歳代	お水をペットボトル(2ℓ)でまとめて購入しているので、ペットボトルのごみが多い。2週間に1回ではなくて1週間に1回、回収してほしい。
男性	50歳代	不燃物回収の頻度を増やしてもらいたい。1回/月→2回/月など。
男性	50歳代	コンビニなどでペットボトル回収機(減容処理)などが出て来ているが、有効な回収方法を検討して、積極的に導入検討するなどしててもよいかと思います。
男性	50歳代	リチウムイオンバッテリーを販売店ではなく、市で回収できるようにしてください。
女性	50歳代	以前住んでいた自治体は、プラや紙資源の回収を各地区に設置した物置にいつでも持ち込みにしてよかったので、溜まったらいつでも出せて便利でした。支所の駐車場の端っこや公民館などにもありました。
女性	50歳代	正月明けの燃えるごみが多かったので、あふれ出ていました。2日間ぐらい続けて燃えるごみにした方がいいのでは。
女性	50歳代	ごみ回収の回数等、見直してほしい。資源プラ週に2回に、可燃物を週に1回に変更してほしい。指定ごみ袋価格高い。
女性	50歳代	樹木、草なども週2回出せるようにしてほしいです。畑や庭が広いところはたくさんあるので。

性別	年齢	ごみ収集について意見・要望
女性	50歳代	紙類の回収日を増やしてほしい。コンビニ等にもリサイクルごみの回収BOXを設置してほしい。
男性	60歳代	資源プラが1週間に1回なので、1週間に2回にしてほしいです。トレーが多すぎて量が増す。
男性	60歳代	ステーションのごみ出しは大概朝8時30分までには出していますが、回収車が12時過ぎ、ひどい時は13時を回る事もある。以前担当部署に連絡したら、16時まで回収車が来なかったら連絡してくれと言われた。その間、猫、カラスでごみだらけになる。私は自前のごみ袋を使って清掃しているが、なんとか早く来られないでしょうか。
男性	60歳代	有価物の回収業者で、紙類の回収で500キログラム以上出さないと回収に来ないと言われて残念です。あくまでもリサイクル制限を設けるのはおかしい。
男性	60歳代	回収する時間が早すぎる。
女性	60歳代	祝日含め休みの日はごみ収集休んでもいいのでは。休んだ方が後で大変ですかね。ごみ収集の方々ありがとうございます。
女性	60歳代	有料ごみ袋代は値上がりしないしてほしい。土曜日がプラの日に4月からなってしまう、子ども会の資源ごみ回収が出来なくなりました。以前自宅にあるノートパソコンを捨てようと思い、大分市役所指定のところに電話したら、自宅でしか受け取れないと言われ、その時、他に不要品はないかと言われましたが、怖くなって電話を切りました。自宅でしか受け取れないって変ではないですか。自宅に上がり込んで物色された件も親戚で近頃ありました。不要な物があれば自宅に取りに行くと言われたそう。女から電話があり、来たのは男。家に上がってタンスの引き出しを勝手に開けだしたそう。
無回答	60歳代	・朝早くゴミを出すのは忙しいので、福岡市のように夜中に回収してほしい。ごみステーションまで持っていくのが大変なので、福岡市のように戸別で回収してほしい。高齢化が進むと分別や運ぶのが大変なので、分別できなかつたり、まちがえたり、運ばなくて家をごみだらけになる家が増える。 有料化制度の話し合いを平日の昼間にやっても、働いている人たちなどの意見は無視しているので、今回も資源物も有料となるだろうと予想している。
男性	70歳代	ゴミ回収業者のレベルアップ
男性	70歳代	ごみの種類によって提出日がカレンダーに決められていたのに、令和5年度になって変更された。提出日を変更されて大変迷惑千万。
男性	70歳代	伐採した木の5cm以上の幹も有効な資源だと思いますが、回収対象にしてもらいたい。
男性	70歳代	回収予定表が変わったことは困りました。
女性	70歳代	私の所には1週間に1度収集に来て頂いています。きちんと分別し、手など汚さないように美しく持ち運びしやすいようにしています。足腰が悪いため、お世話になっています。寒い日も暑い日も雨の日も元気な声で対応して下さいます。本当に少しの賃金(ごめんなさい)で集荷作業お疲れ様です。本当に助かっています。ありがとうございます。
女性	70歳代	収集時間が早いからなのか、置き去りにされているものが時折ある。8時30分を9時にするとかは。
女性	70歳代	市の有料ごみ収集車を利用したいのですが、ほとんど毎日収集日でごみステーションに私物を出しにくく、集合住宅に住んでいるので、ステーションに出すまでが大変です。一度だけ利用したことがあり、またお願いしたいと思っています。高齢になり、片付けをいつも意識しています。食卓にも「保存版 家庭ごみ分別事典」を置いて見て利用しています。
女性	70歳代	家庭ごみの分別はよしとして、ごみをいつでも出せるようにして頂けるととても助かります。
女性	70歳代	ごみ収集の通知機能を設定していますが、今日は何々の日ですの情報が遅すぎ、収集車の来た後にお知らせがきます。明日は何々の日ですと、前日にお知らせするようにはできないのでしょうか(時々前日に来ますが)。または、早朝に(収集前の時間等)知らせてほしい。

性別	年齢	ごみ収集について意見・要望
男性	80歳以上	金属類の廃品回収は日程を決め、また、分類の方法を市報で流し、外部業者に流れないように回収の方法をもっと考えるべき。市のリサイクル活動費の拡充を図る。
男性	80歳以上	庭木の伐採時の木片等の回収を定期的にお願いとありがたい。
男性	80歳以上	分別も提供日もしっかり厳守させていますが、ごみ収集車が未回収ケースが多々あります。連絡等で手間暇がかかります。行政から業者に厳守指導をお願いします。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	粗大ごみについて意見・要望
女性	40歳代	不燃物のリサイクルにもう少し取り組んでほしい。不要家具などまだ使える物の引き取り強化など。
女性	40歳代	いらない家具などを集めてリサイクル出来る場所を作ってほしい。リサイクルを自転車とかだけではなく、いろいろな種類を増やしてほしい。
男性	50歳代	粗大ごみの市の直接収集を安価にしてほしい。
女性	60歳代	衣類、家具などのリサイクルをしたい人も多いと思う。場所をもっと多くするなど持ち出しやすくなるとよいと思う。
女性	60歳代	粗大ごみの種類で多いもの、例えば、家具など種類別に回収してもらえると、粗大ごみの料金も安くなるのでは？また、リサイクルに回せるものがあるかと思うので、改善してほしい。
女性	60歳代	・大型ごみの回収を年2～3回できたら良い。 ・家庭にある庭木などのゴミ出し、木や長さ50cmに切るとは？もう少し出しやすい型にしてほしい。特に、木の枝を剪定して袋に入れるのは大変。もっと簡単にではないか。佐野のごみステーションに持ち込むにも50cmカットと言われる。どうにかならないか。
男性	70歳代	空き家の家具調度品の処分が容易ではないようです。専門の業者に依頼すると、かなりの費用がかかるため、そのまま放置していることが多いと聞きます。高齢化社会の進む今日、ますます空き家が増えるものと考えられます。そこで、処分しやすくするために、現行の有料化制度の特例、または別体系を定めることを考えてみてはいかがでしょうか。空き家対策にも効果が期待できるかもしれません。
女性	70歳代	大型のごみ、家具他、有料でよいから取りに来てほしい時もある。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	過剰包装について意見・要望
女性	40歳代	ごみは生活する中で出てしまうのは仕方ないが、自主努力だけでなく、スーパーなどでの必要以上のトレー使用や梱包など、企業側の努力も必要だと思う。
女性	40歳代	スーパーのお店などもなるべくごみが出ない包装にもっとしていただければいい。
女性	50歳代	自分でできる範囲で、ごみ減量や分別に日々取り組んでいます。日本は何でも過剰包装されているものも多く、ごみの排出も多いと思います。少しずつ簡易包装も増え、エコバッグも普及してきていると思いますが、まだまだひとり一人が取り組めることがあると思います。資源の少ない日本を環境を守るため、将来の子ども達のために何が出来るかを考えて生活していきたいと思います。
女性	50歳代	スーパー等で購入する商品は様々なもので包装されている。減らすことは難しい。
男性	60歳代	コンビニやスーパーなど物を売る側との協力(販売方法、トレーなどのプラスチック製品を少なくするとか)が必要だと思います。捨てる物を少なくする。
男性	60歳代	どうしても時代の流れなのか、商品等の包装などメーカー側にも問題があり、もっと簡素化出来ないかと思う。
男性	60歳代	コンビニ、スーパー、プラ容器が多すぎ。
女性	60歳代	ごみ減量については市民全員の意識が大切だと思いますが、販売する小売店の過剰包装も簡易にしてほしいと思います。特にコンビニやスーパーの惣菜のトレーや、パックなど出るごみが多いと感じます。またファストフード店も過剰な包装だと思います。市民の意識も簡易包装は買わないという時代ではないと思います。ごみカレンダーは、臼杵市など他の自治体のようなわかりやすいカレンダーにしてほしい。
女性	60歳代	肉・魚等の販売時プラスチックパックの販売を袋に変えたらと思います。量り売りにすれば残りがなく捨てることもないと思います。
無回答	60歳代	スーパーのパック、トレー、ビニール包装が非常に気になります。個人が努力するのも限度があります。
男性	70歳代	いくらごみを有料化してもごみは減量しないと思う。現状のごみ類については、食品等の梱包袋等が多いと思う。食品メーカーや企業等で梱包装等を減らす事が重要と思われます。
女性	70歳代	肉、魚、お惣菜何もかもプラに入っていて見た目はよいし、量り売り等に対し、人手も少なくてすむが何とかならないものかな。
女性	70歳代	家庭ごみ有料化になれば、他の場所で捨てるということはないだろうか。スーパーで売られている物が unnecessary プラスチック容器に入れている。野菜、果物等。たくさん入っているかのように、大きすぎる容器に物が平らに並べられている。プラスチックがすぐたまる。アンケートを書いてちょっとごみについて反省もしました。ありがとうございました。
女性	70歳代	石油製品の使いすぎで、ごみとなる物が増えすぎ。ごみ処理はもちろんだが、食品その物の売り方に問題あり。箱物の食品がずらっと並べられ使った後はごみの山、野菜や肉等は土に返せるが。
女性	70歳代	ごみを出さないような商品包装の改善。過剰包装と、商品を販売する際の手法の啓発が必要だと考える。安全、安心=ごみ+資源になっているのが現実かと。
女性	70歳代	食品をプラで売るものがほとんどで、すごい量のプラになる。どうにかしなければと思うが、見つからない。毎回プラを出すときに悩む。

性別	年齢	過剰包装について意見・要望
女性	80歳以上	消費者も家庭ごみの処理には注意しますが、店側のトレー等に品物を入れて販売しているのも少し考えて頂きたい。すべて必要のない品でもトレーに入れて販売している。店側にも指導して頂きたいと思います。私たちもごみ減量に努めます。いつも収集して下さい感謝しています。ありがとうございます。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	教育・啓発活動について意見・要望
男性	20歳代	ごみを適当に捨てても何の罰則もないので、意識を高めることが難しい。社会人として、生活をしている人たちは不況であるため、生活していくことに必死。ごみの消費量を減らそうなんて考えることができるのは、経済的にも人間的にも余裕のある人たちだけ。社会経済が潤わなければ心の余裕は生まれない。心の余裕が生まれなければ、ごみをどうとかに意識を向けるのは難しい。表面的な対策は長続きしない。
女性	20歳代	人間は習ったことしかできないので、家族がやっていたらその行動を改めるのは、学校等での学習でしかありません。地道に行う行動も子どもが大きくなるまで続けていくことが未来を作っています。分別することが、お金になる損得も必要だと思います。
女性	30歳代	楽しくごみ削減、リサイクルに取り組める仕組みがあればよいと思う。子どもの頃からの教育も大切だと思う。
女性	30歳代	市報や回覧による啓発でもよいと思うが、TVやスマホでも導入してみたいかと思う。まずは家庭からですね。
女性	30歳代	保育園(幼稚園)から高校生くらいまではごみの分別、リサイクルの重要性などを積極的に勉強させる機会を作り、意識を変えるようにした方がいいと思います。若者(働く世代の人)は時間がない、分別が面倒という理由でしない人が多いと思うので、意識させて習慣化させるしかごみは減らないような気がします。後はメディアを使ってごみ問題に焦点を当ててもらったり、有名アイドルなどを起用したCMで呼びかけるのも効果があると思います。
女性	30歳代	私は県内から転入してごみの仕分けになれているが、長く大分に住んでいる親や友人は手間を考えると、ごみ袋代が安いから分別は特にしていないようです。回収してくれない物だけは別。もっと、ごみ削減する事による即効性のあるメリットがないと効果も関心もないようです。セブンイレブンのペットボトルの取り組みなんかは例を挙げるととてもわかりやすい。生ごみで作った肥料が売れるなど、政治に詳しくない者が動きたくなる活動が必要ではないでしょうか。ネットになるような。シュレッダーの上限額を決めて100%補助などは嬉しいと思う。紙ごみ削減はネット広告→タブレット配布→FreeWi-Fiスポットを増やす。広告不要のポストに貼るシールと交換条件等。
女性	30歳代	大人に直接言っても伝わらない事が多いと思うので、子ども達への教育、啓発を通じて子どもが大人に話す。子ども達がリサイクル、分別に取り組む。興味をもってくれると、周囲の大人もしないわけにはいかないとなるのではないのでしょうか。本当は大人こそ見本を示していきたいものですが。庭に埋めたコンポストをいのししがひっくり返すので困っています。リサイクルの意思はあるけど、我が家の畑には埋められない。
女性	30歳代	リサイクルした資源がどう使われているか、何%再生利用できたか、結果がもっとわかると取り組みのモチベーションが上がると思うので、SNSを通じて等、たくさん発信してほしい。自分たちのリサイクルが意味あるものだと、もっと、実感、達成感がほしい。
女性	30歳代	母子で、ごみ袋代の節約のために分別に子ども達も協力してくれています。小学校でちょうどごみについて勉強したばかりで積極的に取り組んでくれます。小学校だけでなく、中学、高校とごみについてもっと教育の機会を設けることも必要かと思っています。
男性	40歳代	もう少しいろいろな媒体で情報提供を行った方がよい。
男性	40歳代	ごみ排出量を市民にもっと周知し、例えば90,000tを超えたらごみ袋の値段を増額するなど、市民に意識を高めてもらう必要がある。
男性	40歳代	ごみ減量、リサイクルの取り組みや、市のごみ対策で市民にやってもらいたいことなど、公開講座等できればと思う。
女性	40歳代	ごみ出しのルール(啓発)の徹底(啓発)をわかりやすく知らせていくことが大切だと思います。地域的に農家さんが多いのですが、昔のように畑などで燃やしている人がいます。ごみの出し方等現状を知らないのかもしれない。
女性	40歳代	小学校など子どもが小さい時期から、リサイクル等のごみ分別の大切さを指導していくのがとても大切だと思います。いつまでも違反ごみが撤去されないごみステーションが時々目につきます。繰り返さないように対策が必要だと思います。
女性	40歳代	リサイクルのフリマとか、ごみについてのことをもっと話ができるような場所や、学校で話してみる活動などをする。子どもから大人へ話ができるようにすると、大人も一緒に考える機会にもなるのかなと思う。きっかけはいろんなところから作ったらよいかと思っています。
女性	40歳代	小・中学校で環境部の方からの授業(オンラインもいいかも)。例:ごみの分別、ごみ減量についてとか、子どもから生活の中に取り組んでいいたら推進しやすいと思います。

性別	年齢	教育・啓発活動について意見・要望
女性	40歳代	小学校や中学校でのごみ減量や、リサイクルに関する出前授業などを、コロナも落ち着いてきたのでやっていただけると、子ども達の家庭ごみに対する意識も変わると思うし、家庭で考えることもできてよいと思う。分別の種類も色々あるし、分別のやり方がわかっていない子どもも多いと思う。みんなで楽しく減量に向けて考えていけたらいいと思う。
女性	40歳代	なるべく不必要にもものは買わない。自然に換える素材のものを選び、リサイクルをする等の取り組みを続けていきたい。その他にも我が家でも取り組みそうなことは積極的に取り入れていきたいと思う。いいアイデアがあれば市報等で情報提供してくれると助かります。
男性	50歳代	ごみ回収だけでなく、回収ごみから堆肥を作り、その堆肥で公園緑地化や市民農園(児童体験学習の場)を提供する等、教育も兼ねた活動を行うことで、市民の意識も変わると思う。箱物だけでなく、未来に繋がる活動を行政に期待します。
女性	50歳代	ごみ減量とは直接関係ないかもしれないが、街中のごみ拾いをイベント化などして、市民のごみや街中のクリーンさなどをもう少し意識してもらいたい。道路脇などにごみのポイ捨てが目立つと思う。ごみはなかなか土には戻りません。
女性	50歳代	ごみ削減、フードロスへの取り組み等、行政(市)のアピール不足を感じる。有料は仕方ないと思っているが、個人の意識の問題が大きいと思うので、市民への働きかけがもっと必要ではないでしょうか。
女性	50歳代	ごみ減量、リサイクル推進の鍵は「知る」「実践する」であると思う。そこには一つ注意点がある。意識の高い人が特別な講演会や勉強会に参加するのではなく、あらゆる市民が日常的に知る、当たり前のように生活の中で実践するのが望ましい。このレベルにいくために、ごみ減量、リサイクル推進が制限、抑圧、我慢でなく楽しい物と思えるような仕掛けを行政に望む。一例を挙げれば料理教室か。大根1本で大根の揚げだしおろしソース、大根の皮のナムル、大根もち、スープなどフルコースができる。こういう食べ方が出来るのはコンポストで育てた無農薬大根とか、教育機会が広がる。どうぞ目からうろこの楽しい施策を。
女性	50歳代	長期にわたって、減量、リサイクルなどに取り組む必要がある問題なので、小・中学校への指導授業を行うべき。もっと積極的に現状を伝えることで、今後、自分たちの問題となるということを、小さなうちから認識して行動できる人材を増すようにすべきと思う。
女性	50歳代	CMやTVでの毎日の声かけ。いっそ、ごみ減量、リサイクルの番組を作る。毎月第1.3(土)の夜とか。子ども達にもわかる、大人と一緒に見て学ぶ。番組の中に10分間とかを考えてみました。
女性	50歳代	ごみ減量やリサイクルは、大分市のごみ袋ができたらはっきりと変化があったかと思います。最近の様子はわかりません。市報やニュース、SNS等で1ヶ月or半月等で、「このくらい昨年より減ったよ」「少し増えてきて困っているよ」など、ゆるキャラなり、人々になじみのあるアナウンサーかタレント(経費が増えるのでお勧めできません)を使って発信するとよいかと思います。人はほめられると年をとってもうれしいものなので、大分市民ってすごいと持ち上げ続けるといいと思います。ちなみに、P1.2などのグラフは詳しくは普通の人にはスルーします。パッと見が一番。
女性	50歳代	生ごみなどの処理方法などレクチャーしたらどうでしょうか。各自治体で、例えば、講師を招く、NHKなどでも放送している内容等も参考にし、市報にもあるが、今時ユーチューブなどで流してみたりなど、各家庭での取り組みをしてみたらどうでしょうか。小学生などかなり学習しているので実際に体験すると、家庭に持ち帰り、環境への取り組みになると考えます。
男性	60歳代	プラスチックごみのリサイクル量、およびサーマルリサイクルの量を広報して、ごみ分別の意義、メリットを周知してほしい。
男性	60歳代	大分市がごみ減量にこれだけの真剣さで取り組んでいて、その結果、これだけの成果が出ていると市民にもっとアピールできる方法をとることが必要だと思います。
男性	60歳代	更なる3Rの推進をお願いします。
男性	60歳代	現状のごみ収集において、事業所から出るごみ等が混入してもわからないことも多いと思われますので、そういうことが起こらないよう企業において啓発等を行われて、誤った事例が起きないようにごみの減量に取り組んでいただきたい。
女性	60歳代	個人的に思っている事ですが、若い方の意識が非常に低いと思います。減量、リサイクルだけでなく分別の仕方等、小学生に学校教育等で指導する時間を設けたらよいと思います。
女性	60歳代	至る所に回収された物(プラスチック等)など、どのようにリサイクルされているか具体的に示すことで県民の意識が高まり、若い子ども達にも興味を持って頂きたいです。特にごみステーション、交通機関など。

性別	年齢	教育・啓発活動について意見・要望
女性	60歳代	ルール違反ごみ、「回収できません」シールを貼られたごみが残っている事があります。ルールを知らないのか、守れないのかわかりませんが残念です。子どもの頃からの意識付けが必要だと思います。
女性	60歳代	市報などでプラごみやペットボトルの処理は、どこの会社がどのように処理されているのか教えてほしいです。
女性	60歳代	地域の人はごみの減量に気をつけています。それでもやむなしの場合もあります。TVでは断捨離が日々放送されているのに、ごみを減らす事は購入しない事に繋がると思っています。それだけ物があふれているのでは。皆、日々頑張っていますよ。
女性	60歳代	有料化制度はやむをえないことだと思います。ほっておくとごみは増える一方なので。それと個人に分別の教育をしてほしい。地域の人がやむを得ず処理をしています。ラベルを剥がさないペットボトル等、小型テレビを黄色の袋に入れて出す等ひどいです。
女性	60歳代	ごみステーションは29世帯で順番に掃除しているので、いつもきれいです。出し方もたまに間違っている方がいますが、大体守られています。ごみ問題は個人の意識だと思います。パトロールしたり、直接指導も大切だと思いますが、市報や回覧による啓発しかないかなと思います。
女性	60歳代	大学生のごみ分別はどの程度浸透しているのでしょうか。大分大地区、APU地区、別府大地区など大学のオリエンテーションで啓発活動を行ってはどうか。女子学生は反応がよいのではと思います。
女性	60歳代	分別したリサイクルごみが、本当に資源活用されているのか疑問。大分市ではどこで何がリサイクルされているのか、もっと市報やTVなどで何度も知らせてほしい。市主催でフリーマーケット等をもっとやってほしい。
無回答	60歳代	ごみ減量、リサイクルを勧めていくためには、地道な啓発が必要だと思います。各地域での若者も含めた懇談会の継続的な開催など。マスメディア、SNS等の積極的な活用。小・中・高それぞれの段階での啓発推進。教育環境問題として。
男性	70歳代	スーパーや量販店のカウンターでの支払いを見ていると、相変わらずマイバッグを持ってきていない人をよく見かける。特にプラスチック製品は、海洋汚染の原因となり、魚に含まれるマイクロチップがいずれ知らないうちに自分の体内に取り込まれる事など全く意識していない人が多い。料理の後、その日一日に廃棄されるプラスチックの量を見ると、これではもう地球が持たなくなるという思いが強くなる。企業も、消費者、公的機関もともに必死に取り組まないと、子や孫さらに続く世代に破滅をもたらせてしまう。地球温暖化防止のための1.5度以内に温度上昇を抑えるという目標達成が不可能となりそうなのに。市役所でも広報以外にTVで視覚的に訴える試みをされては如何か。
男性	70歳代	ごみ有料化制度の創設の目的を再確認する広報活動を行う必要があるのではないですか。廃棄物処理施設整備の一部に有料化、〇〇制収入を充てることについては疑問があります。施設設備は市の予算で行うものと思っています。今後とも活躍下さい。応援しています。
男性	70歳代	資源プラについては、若い世代の人達が分別できていない事が多く、もっと啓発した方がよい。
男性	70歳代	小・中学生に焼却場を現場実習を体験させ、実感させ将来につなげる。
男性	70歳代	リサイクル、分別の意識が低くなっているのもっと宣伝すべき。
男性	70歳代	市民にわかりやすい説明が必要と思う。例えば、今排出されているごみを処理するためにかかっている清掃工場の運営や、回収車の委託料などの経費が年間いくらあって、それがごみの量と、この程度減らすことによって、どのくらい経費削減になるのかがわかればやる気もあがるのではないか。
女性	70歳代	ごみ減量、リサイクル今からの時代、もっと深刻になると思うので、外国の事例などを参考にして、みんなが参加しやすくなるような取り組みにしてほしい。リサイクルなどポイントがつくとか。各自治体の公民館などに、カン、ペットボトルの回収ボックスなど置いておく。
女性	70歳代	何事も知らない事が大敵だと思います。もっと積極的にマスコミ等を利用して、現状をアピールして知ってもらう事が大切だと考えています。
女性	70歳代	環境問題やごみ問題は、これからも大きな課題だと思います。子ども達も含め、大人が関心を持ち、できることから改善していかないと考えます。私自身も。

性別	年齢	教育・啓発活動について意見・要望
女性	70歳代	使い捨てが当たり前になっている世の中なので、親も学校も子どもの時から物を大切にしよう心がけないと、物も人に回せられる物はリサイクルする。修理できるように教える社会。
女性	70歳代	若い人への啓発活動を積極的に行ってほしい。学校教育等を活用して、ごみ問題は人任せではなく、自分の問題として取り組めるように。
女性	70歳代	紙や資源プラの分別について、子どもの頃から教えている方がしっかりできると思うので、小学校で何か学んでもらえる活動があると良いと思います。
女性	80歳以上	区の公民館活動(従来健康教室等)を利用して、研修会、意見交換会等を開いてほしい。ごみステーション等のルール違反を注意しようと思っても私自身が勉強不足で注意できない。何年前、研修会がありましたが、時間が経って複雑になってきているので。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	高齢世帯について意見・要望
男性	50歳代	教えてもわからない老人がいる。有料はいいと思うけれど、できない人からもお金を取っていいのだろうか？
女性	50歳代	ごみステーションによって、資源ごみと普通のごみをどちらも捨てられる所と、普通のごみだけ捨てられる所が分かれているので、同じ場所でも資源ごみも回収してもらえたら、お年寄りが杖をついて歩いて行かなくてもいいのになと思っている。
女性	50歳代	高齢者の世帯がごみ出しや管理の負担が軽減し、生活を継続できるような制度があるとありがたい。
男性	60歳代	独居家庭は出したいが出せないなので、早急に対応してほしい。高齢者。
女性	60歳代	ごみステーションは少し遠いけれど今のところ元気なので持って行けますが、後期高齢者の知り合いはとてもつらいと言っています。一人暮らしなので隣人にお世話になるそうです。
女性	60歳代	死亡時に出た多量のごみを、積み込み可能な場所へ運ぶのは、高齢者には無理がある。有料でいいので手伝ってほしい。
男性	70歳代	一人暮らし、年金生活のためごみは少ない。このため一律の有料化一本で良いのか？
女性	70歳代	ごみを出すネットは当番制で行っていますが、年配者には大変な負担になっています。各戸のごみ出しは無理なんではないでしょうか。収集時間は決めることが出来ないのでしょうか。
女性	70歳代	各自家の前に出す(別府市で行っている)。年をとってごみステーションまでが大変。
女性	70歳代	ごみ収集はいつも感謝しており、私どもも常に衛生的にきれいにするように心がけていますが、高齢になり、ごみ出しが困難になりました。地区に数カ所が良いのですが、全種類(分別)のごみが常時出せる場所(夜間含む)があれば、子どもに土・日または夜間に出してもらえるのでありがたく、うれしい。
女性	70歳代	これから年をとった方が増えてくると、ごみ分別や今日は何を出す日？とかわからなくなる方も増えてくるのではないのでしょうか。袋はどれ？とか色々…。大変だとは思いますが、知恵を出して頑張ってください。ごみカレンダーは色分けしてわかりやすく、goodです。
女性	80歳以上	高齢になるとダンボール等重くてかさばる物は運ぶのに苦労します。近所の方に頼むのも回数が重なると遠慮してしまいます。よい方法はないのでしょうか。
女性	80歳以上	我が家は高齢です。ごみ置き場で歩いて持って行っていますが、今はなんとか歩けますが、歩けなくなった時、ごみを出せなくなるので、家の近くに置き場を作ってほしい。自治委員の方に相談したらいいのでしょうか。高齢者の一人暮らしのことを考えてほしいと思います。
女性	80歳以上	高齢者であり、生活に必要な以外のものは買わないように努めている。有料化により、それ相応のごみ処理費用も使っていると思っている。清掃に勤務されている方をみるとありがたいと思います。今後も家庭ごみの排出については減量に努めます。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	不法投棄について意見・要望
女性	20歳代	袋代がかかるため、コンビニやガソリンスタンドで多くのごみを捨てる人をよく見かける。結局は店員に負担がかかるため、何か対策を考えてあげてほしい。
女性	50歳代	ごみステーションに校区外の方が投棄しているのをよく見かけます。通勤途中かもしれませんが、きちんと定められた場所へ出してほしいと思います。ごみ問題として取り上げてほしいと思います。
女性	50歳代	数年前からごみ拾いボランティアをしているが、道路沿いのごみが一方向に減らない。ポイ捨てされるものはだいたい決まっていて、空き缶、ペットボトル、たばこの吸い殻が多い。有料ごみ袋を使いたくないと思われる人が、家庭ごみをレジ袋にまとめてポイ捨てしている所も見かける。市主催のごみ拾いウォーキングを市内各所で開催してほしい。進撃のごみ箱のような入れたいようなごみ箱を各所に配置してほしい。
男性	70歳代	夜間にごみを持ってくる、黒い袋にごみを入れる人、公表してよければやるけど、区長に話しても動かないのであれば、あとは実力行使するしかないが。
男性	70歳代	各家庭が自覚を持ってごみ処理に対する認識を持つ。また、不法投棄については罰則を強化すべきである。
女性	70歳代	自治会内のリサイクルごみの収集場所に監視カメラを設置して下さい。夜間や早朝に他地域の人が自動車で投げ入れていく。無法投棄の防止に必要。
女性	70歳代	大野川をウォーキングしていて、家庭ごみ(牛乳パックや卵の殻)とか明らかにそういうものを捨てて、カラスがそれを散らかし、それを見ると心が痛みます。コロナ前はボランティアと思ってごみ拾いをしていたのですが、あまりにマスクを捨てていて気持ち悪くて今はお休みしています。なんとか美しい河川になりますよう、もう少しコロナが収まったらごみ拾いを始めようと思っています。ごみ減量、リサイクル等、これからもっと皆が真剣に考え実行する時だと心から思います。
女性	70歳代	不適正排出者の確認が難しい。
男性	80歳以上	問19について○は1つですが、パトロール広報啓発も必要。大部分の人は遵守しているが、特定の人々の行為が多くの人の迷惑になっているのではないか。河川、小川、空き地、人家の少ない狭い道、山際等に通行、車内からの投げ捨てごみが散見される。不快な気分になり腹立たしい限りです。担当部署の皆さん労苦に感謝します。
女性	80歳以上	地区の人は知っているのですが、お互いに気をつけ注意できますが、通りすがりの車の中から置くのが困ります。
女性	80歳以上	有料化制度になる前に比べて、確かにごみの量は少なくなったと思う。反面、不法投棄は多くなったと思う。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	ごみ出しへの支援・補助について意見・要望
男性	20歳代	仕事で知ったが、決まった日時に決まった所へ分別してごみを出すのが難しい人がいる。いわゆるごみ出し弱者。わかっているし、悪いとは思っているけど、その当たり前の事がハードル高くてできない。本当に悪質な悪意を持った不法投棄者ももちろんいるが、そういったごみ出し弱者さんを助けられれば、違反ごみやポイ捨て、公園、空き地、河川、海などへの不法投棄がだいぶなくなると思う。理想はいつでもごみを出せる場所ですかね。
男性	20歳代	リサイクルをしたら、住民のメリットが大きくなるような政策を考えていけばよいのではないかと思います。また、そのメリットが目に見える形の物がよいと思います。例えば有料のごみ袋を自治会に配布するなど。
女性	20歳代	子どもがいると、ごみ袋の消費が多いため、3歳までではなく5歳までにしてほしい。
女性	20歳代	リサイクルに協力したらごみ袋をもらえる等、ポイント等、お得であればやる人が増えるのではないのでしょうか。
男性	30歳代	自治会等に補助が出ている事はあまり知られていないと思う。いろんな事がごみに対してある事、行われている事をもっと知られるようにした方がよいのでは。
男性	30歳代	ごみ袋月1で、回覧で1Pでもよいので無料でほしい。負担がやはりかかる。
女性	30歳代	ごみ減量、リサイクルはとても大切な事だと思います。ひとり一人の行動が大事ですが、物がたくさんある時代ですので本気で取り組まないといけないですね。難しいとは思いますが、ごみステーションの設置等補助額を少し上乘せするとか、市民のみんながよし、頑張ろうって気持ちになれるような事を企画するとよいかもかもしれません。我が家も意識して再度ごみ減量、リサイクルに取り組みます。
女性	30歳代	クリーン推進員の活動を全く知らない。ディスプレイやその補助金について知りませんでした。購入を検討してみようと思います。
男性	40歳代	公的制度の割にお金がかかりすぎのように感じる。サステナブルな事業を目指しているのであれば、お金のかからない仕組みを考えて頂きたいと思う。物価も上昇し、様々なところから費用を回収されている割に、取り組みがなかなか見えにくい。補助制度や取り組みについて大々的にアピールした方がよい。
女性	40歳代	未来の子ども達のために、子どもがいる世帯のごみ袋補助、老人の介護世帯に補助など行ってほしい。
女性	40歳代	公園に家が面しているの、いくら家庭ごみを減らす努力をしても、公園の木の落ち葉が家の敷地に入って散乱するので、ごみとして出すので減りません。春は45ℓ透明袋、2週間に1袋、秋はもっと増えて1週間に2袋です。落ち葉を集める労力も大変で、本当に困っています。木を根元から切るなどの対策を考えて頂ければと思います。自分たちの担当ではないと一蹴されましたらそれまでですが。
女性	40歳代	各家庭での意識が違うのでなかなか難しい事だと思うが、きちんと分別し取り組んでいる人をメインに、すぐに有料化するのではなく、小さいごみ袋の種類を増やすとか、リサイクル用のごみ袋を年に数回でもいいので、無料で配布(希望者にだけでも)などがあるといいと思います。
女性	40歳代	生ごみ処理機器購入に補助金制度があったことを知らなかったので検討したい。
男性	50歳代	私はマンションですべて管理されているため、詳しいことはわかりません。しかし、自治会で管理が行き届いている所は評価して、自治会単位で何か報奨金に値するものを出してはいかがでしょうか。管理できていない自治会には負担を大きくする事もありではないかと思います。費用負担は不公平でよいと思います。ただし、ごみ袋だけは公平でお願いします。ゆくゆくはごみ袋無料化をめざしていただきたいものです。費用が増えたという現実、市民ひとり一人の認識が低いという事です。クリーン推進員の活動が稼働してない証拠です。
男性	50歳代	根本にあるのはごみを出しやすい環境が整っていることだと思う。安易にステーションを増やすだけではだめだが、生ごみについても一定基準を満たせば堆肥にもなるので、公的に補助する対策を試行するなど新たな取り組みを行ってほしい。
女性	50歳代	ごみステーションの補助金がなかなか下りず、自治体からの出金で作成した。もう少し対応してほしい。力のある会長等の自治会では補助金がすぐに下りたとか。市民としていかなものかと。

性別	年齢	ごみ出しへの支援・補助について意見・要望
女性	50歳代	自治区のクリーン推進員が活動していないので、報奨金をもらっているのが納得いかない。クリーン推進員の自覚を促すような活動や定例会とか行っているのでしょうか。クリーン推進員ってどんな活動をしているのでしょうか。
女性	50歳代	資源ごみを規定通り出したら、その量に応じた有料ごみ袋をもらえるようにすると資源ごみが増え、可燃ごみが減るきっかけにならないか。
女性	50歳代	分別する人がメリットになるようなポイント制を導入したらリサイクル活動はもっと推進するのではないのでしょうか。
女性	50歳代	ごみ減量について、一番気になっている部分は、やはり食品ロスです。個人的にも気をつけていきたいところですが、社会としてもっと取り組めることがあるような気がします。収入の使途の部分は知識がないため、もうすでに取り組まれていることかもしれませんが、食品ロス減のための個人、企業に向けての働きかけに予算を使うことがあればいいと思う。
男性	60歳代	クリーン推進員とは何をやるのでしょうか。啓発だけの会議だけでも意味ないと思います。意味不明な者に報償金、クリーン推進員援助金は必要ないと思います。
女性	60歳代	各自治会に配置しているクリーン推進員ですが、どのような活動をしているのか全く知りませんでした。一体何をしているのですか。
女性	60歳代	今ペットを飼われている方が増えていると思います。家族同様に思っているので、ペットに関して出るごみ等(ペットシートなど)に対し、ごみ袋などの支給をして頂けると助かります。赤ちゃん時や介護が必要な時にペットシートやおむつなどごみを出す量が増えたりします。
女性	60歳代	ごみ置き場の設置補助を写真提出などしてほしい。今あるのは知っているけど自治会の管理するとかよくわからない。今、カーテン式でネットをしているが、ごみ収集の方が収集の時に上部に上げてしまっていて戻っていない。
女性	60歳代	・元来、消費したのからごみが出るので、県民の消費税から処理やリサイクルなどの捻出費を出してほしい。 ・ごみ袋など、各家庭に配布(年1~月1回)でもしてほしい。
女性	70歳代	企業に対しても、ごみ減量に協力してくれた会社に対して事業税の減額をする等を検討する。
女性	80歳以上	運び出せない者もいます。有料であればなおさら減量は難しい。
女性	80歳以上	ごみステーションの見守り、片付け、掃除、誰か必ずしていると思います。その方達こそ推進員です。報償金はごみ袋にするとか、カラス他ごみがあふれて掃除します。自前です。ごみ袋は入ります。雨の日、道路に目に詰まった米粒、その他道路が濡れている時大変です。

問21 ごみ減量・リサイクル及び家庭ごみ有料化制度についてご意見等がございましたら、どのようなことでも構いませんのでご記入ください。(自由記入欄)

性別	年齢	その他意見・要望
男性	20歳未満	スーパーでトレーを捨てて中身だけ持って帰る人を見た。有料化になったからかな。トレーは資源なのに何でだろう。
男性	20歳代	食品ロスに対する個人意識を高めるための活動。
女性	20歳代	現状のままで問題はないと思う。
女性	20歳代	持続可能な社会実現のため、大分市の推進するごみ減量、リサイクル事業に積極的に取り組みたいと考えます。
女性	20歳代	クリーン推進員の活動がいまいち何をしているのかわからない。 ・手数料収入の使途が本当に正しく使用されていますか？ ・もう少しリサイクルに意欲的に取り組もうと思いました。
男性	30歳代	個人の出来ることから意識を高める事が大事だと感じる。昨年他市から大分市に転入し、日々ごみ減量やリサイクルを心がけている。前の市ではプラの回収がなかった。大分市の取り組みを生活の中で楽しく取り入れている。
女性	30歳代	このアンケートの紙がもったいない。再生紙とはいえ。市役所や街頭でタブレットを使ったアンケートの方が良い気がする。
女性	30歳代	大分市のごみが減量され、きちんと資源としてリサイクル出来るが増えていくと良いなと思っています。
女性	30歳代	現状維持でお願いします。
女性	30歳代	環境が知れて勉強になりました。
女性	30歳代	まず、私たちが今すぐできる事といえば、食品ロスを減らす事ではないかと思います。フードバンクなどもっと増やしたり、飲食店でも心がけて頂けるような対策を立ててほしいなと思います。
女性	30歳代	やむを得ないが、今後、変わりが見られないなら違う取り組みをした方がいいと思う。
女性	30歳代	断捨離、ミニマリスト等が流行っていたが、物価高でリサイクル商品の需要も増えたので、もっと身近でフリマ等があればいいなと思う(子どものおもちゃの交換会とか)。メルカリやジモティーも段々面倒になり(個人負担が大きいので)売るより捨てる人たちが増えているように思う。無料で必要な人に譲っていいという人は多いと感じるので、そういったイベントを学校や駅周辺で行ってほしい。または、そのプラットフォーム(アプリやwebサイト)を市で開発してほしい。 あと、ごみ回収は福岡のように夜行うのは無理？
男性	40歳代	リサイクルできるものはショップ等を利用する。安売りでもよく考えて必要なものを購入する。
男性	40歳代	一般的に見ても無責任な捨て方をしているごみをも回収し、清掃工場において作業に携わっている職員の方へ労いと感謝の思いです。市報で仕事紹介されて下さい。
男性	40歳代	アンケートを電子化して下さい。

性別	年齢	その他意見・要望
女性	40歳代	トラックの貸し出し、各支所にバザー等に提出する未使用品回収場所の設置。サイズアウトの服制度、ジャージ等捨てるにはもったいない回収場所。
女性	40歳代	各個人の意識が大事だと思います。
女性	40歳代	今後ごみを減らす事に気をつけていきたいです。ごみの回収、ごみ減量にいろいろと考えて下さる市役所の方などに感謝です。
女性	40歳代	・お金で解決できることは、たくさんあると思います。人を動かすのも大変ですし、できるだけ、人件費がかからないやり方でスマートにできるといいです。このアンケートもGoogleフォームで作成して、QRコードがのった用紙を各家庭に配布するのはどうでしょうか。半数は回答できると思います。集計も時間がかからずできると思います。
女性	40歳代	以前テレビで、自治会、行政が主にリサイクル品を安価で販売する場を設け、試験的に運営しているというのがありました。ただで持ち込まれたものだったと思います。手軽に知らない方にでも譲渡できるところがあるといいと思います。私もまだ使えそうなものだけど、頂き物だけだと手放してきたので。
女性	40歳代	廃材や解体などで出たごみをDIYなどに活用できる仕組みがあれば、ぜひ使いたいと思う。空き家問題にも関わるところだと思う。
男性	50歳代	企業の努力も必要だと思います。容器等はプラスチックを辞めて紙にしたり、リユース出来る物にしたりすれば必然的に消費者側も使います。ごみ袋が無料でなくなった当初は意識していましたが、時が経つにつれて薄れてきている気がします。今のままでは確実に地球環境を破壊しますので、ある意味強制的にした方がよいと感じます。
男性	50歳代	アンケートを紙で実施することが税金や紙資源の無駄になっている。回答しないなど可能性もある。デジタルの時代であり、二次元バーコードなどからオンラインで回答出来るようにしてほしい。
男性	50歳代	現状より仕事の効率化により、人員削減(市職員)すればその分経費を減らす事ができ、市民の負担も減らす事が出来ると思う。
男性	50歳代	大変満足しており感謝しています。いつもありがとうございます。
女性	50歳代	北欧諸国のように、ごみをエネルギーに変えることを大分市独自でやってみてはどうか。使っていない土地などを有効利用すれば、大分市だけでも光熱費を安くすることができるのではないかと思います。
女性	50歳代	家庭内にごみが滞留しないよう、有価資源物を常時リサイクル出来る環境を構築する。ダンボール回収場所(無料回収場所)のような廃棄物回収業者と協働した取り組みがあれば、家庭ごみが減るのではないのでしょうか。分別してリサイクルに回した方が徳だと思わないと、面倒が上回ってなかなか減量に繋がらないと考えます。特に回収業者が少ない不燃物など、リサイクルボックスに捨てに行ける場所があればありがたいです。廃棄物業者と協働で考えてみて下さい。
女性	50歳代	アルミ、びん、紙、資源プラなど個人の家庭から1年間でお金でいくらになるのか、市報なので数字をみせてほしい。1本130円のペットボトルを回収したらいくらなのか、新聞紙や段ボールなども同じだ。ごみ袋も普通は50枚で300円ほど、そこを10枚で315円はやはり高いし、作成しているのが障がい者施設だったとテレビで見た。大分らしい、丸儲けですね。
女性	50歳代	質問が多い。具体的で簡単なもの、生産に問題。ごみになるものの意識を高めてもらいたい。
男性	60歳代	ごみ収集はリサイクルのスタートラインなのでよろしくお願いします。
男性	60歳代	物価高の今、スーパーでのおつとめ品、見切り品を利用することが多くなった。有料化の袋が変わってからは、やはり物品を購入する時に、最終的なごみの事まで意識するようになった。その分ごみが少なくなるように感じる。
男性	60歳代	各自の考え方だけである。個人のモラル。

性別	年齢	その他意見・要望
男性	60歳代	ごみ減量、リサイクルは、ともに私たちの生活に切っても切れない問題であることは周知の事実です。特にプラスチック等は海洋汚染ひいてはマイクロチップとして、海洋生物への影響が計り知れません。それが結果的に人体へと連鎖していきます。人類が捨てた物、結局人に帰ってきます。少しの取り組みで変わると考えます。
男性	60歳代	減量の効果が少ない。
男性	60歳代	ボランティアごみ袋をもらいに行った時、私の服装を見て「何に使うのですか」って。「きれいにしましょう、お願いします」くらい言えないのか。少しでも思って役所に行ったのだが、もういいかと思った。
男性	60歳代	地域の美化が保たれればすばらしいと思います。
男性	60歳代	燃やせるごみに関して、敷地内の落ち葉等については焼却OKという訳にはいきませんか。
女性	60歳代	こういう取り組みがあっても最終的にはひとり一人の自覚の問題だと思います。ヘルパーの仕事をしているので、たくさんの家を訪問してつくづく感じます。
女性	60歳代	買い物は2日に1回にして、買いすぎを少しでもなくす。あるので考えて料理する。
女性	60歳代	ごみカレンダーをもらい損ねてしまい、市のホームページを見ましたがわかりにくいです。
女性	60歳代	今まで通りリサイクルに取り組みます。
女性	60歳代	・ごみの減量、リサイクルもしたいですが、佐野ごみステーションの職員の態度が非常に悪い方がいます。(一部ですが)荷物を下ろすのに、早くせんか、などと言われたことがあります。市の職員の方、どうにかならんのかと思います。ごみステーションの仕事は大変だと思います。でも、今は市職員として仕事をされていると思います。民間企業に比べたら給料も良いと思う。市のために責任を持って親切心を持って仕事に励んでください。
女性	60歳代	学校用品(制服等)リサイクルできる場所を設置してくれたら良いと思う。
女性	60歳代	なかなか自分自身の取り組みもしっかりできていない現状だが、意識を各自がしっかり持ち、現状しっかり行われている大分市の取り組みのもと、ごみの減量がさらに進められることを願っている。
女性	60歳代	まだ使用できるけれど、我が家では必要ないものも多い。しかし、リサイクルに出す場が少ないと感じる。リサイクルショップでも受け入れてもらえないものも多い。リサイクルの場を紹介したり、増やしてほしい。
無回答	60歳代	廃棄物処理場をプラスチックも燃やせる処理能力にして、プラごみを燃やす。生ごみを燃やすための燃料とする。発生した熱はプール、入浴施設、植物栽培等に利用。プラごみを洗う水は個人の負担になっており、真面目に分別しない家庭と比べて不公平を感じる。スーパー等でごみ用の袋をレジ袋として売ってほしい。今のごみ袋のデザインはひどいので、色だけ黄色にして小さく大分市ごみとかプリントすれば。指定ごみ袋のパッケージの袋もごみを出せる袋にしてほしい。無駄なプラごみを増やしている。役所、出張所でシュレッダーを利用させてほしい(個人情報)。
男性	70歳代	各人、各家庭の意識改革
男性	70歳代	ラベルが剥がれやすいように提言。値段シールも。
男性	70歳代	ごみ減量について、地域にもよるが、自治区に焼却場を設置する(管理・運営も自治区が担当)。

性別	年齢	その他意見・要望
男性	70歳代	いずれにしても各家庭の個々の意識の問題だと思います。
男性	70歳代	燃やせるごみの表現方法の見直し。生ごみ、油の空いたボトルなどの表現へ。
女性	70歳代	勉強になりました。
女性	70歳代	現状維持(生活苦)。一人ですのごみは多くありません。
女性	70歳代	透明袋を買う必要が増えた。
女性	70歳代	大分市の担当の方々はよくやって下さっていると思います。ステーションにおいた後はどうなっているのかあまり考えないので、時々でもドキュメンタリー的に、ごみまたはリサイクルごみの流れを教えて下さると、出し方とか考えるようになると思います。市報では載せていた記憶はあります。もうやっていました。すみません。これからもきれいな大分市であってほしいです。よろしくお願いいたします。ごみ収集して下さる方達にはいつも感謝しております。ありがとうございます。
女性	70歳代	無駄に物を買わない。シンプルに暮らす。
女性	70歳代	可燃ごみでもどのようなごみが増えているのか調査すれば、対策の取りようがあるように思われます。
女性	70歳代	無駄なチラシが多すぎる。パチンコ店、不動産関係
女性	70歳代	地区の自治会脱会の方もごみ出しをしています(自治会費を納めていない人)、いかがなものでしょうか。個人の意識の違いでしょうか。
女性	70歳代	最近、家をリフォームのために不要品を鬼崎の処理場へ持参しました。係員の方が親切で料金も安く本当に助かりました。ありがとうございました。以前に比べて、匂いもずいぶん軽減されているように感じました。
女性	70歳代	不燃物扱いの物の中には、有価物と思われるような物がまだまだ多いのではないですか。フライパンや鍋等の鉄やアルミ類を捨てるのはもったいないと思う。カン類のブルーフやビンの蓋(金属)は集めれば相当な金属になるのでは。不燃物処理場はどこ自治体でもこれから先の捨て場がない様子なのに、簡単に捨てられる物が多すぎると思う。
女性	70歳代	現状維持で良いと思います。
女性	70歳代	ごみ収集カレンダーの件ですが、今年度の方は「可燃物」「資源プラ」などの文字がはっきりしていなくて、とても読みづらい。
女性	70歳代	担当者の皆様、各地区でお世話をしてくださる方々に感謝しております。日々、心を砕いておられる方々やルールを守って実行している人のことを考えますと、自分自身、もう少し意識を活性化しなければと思う日々です。何事も各個人が意識を持ち行動することが基盤となりますが、個々の意識の定着化ができる方策がないのでしょうか。
女性	70歳代	私もこのアンケートに目を通していく上で、また、色々なことがわかりました。これからも自分に対してこれまで以上に気を配り、市の職員さん達に感謝の気持ちを持ち、大切なおみにさようならを言います。これからも市民のために頑張ってください。
女性	70歳代	道路の方もきれいにしたい。ごみ、たばこの投げ捨てもあります。ジュースの缶もあります。

性別	年齢	その他意見・要望
女性	70歳代	これから暑くなる中、ごみを回収される方に感謝しています。ごみ減量、リサイクルはとても大切と思っています。
男性	80歳以上	散歩コースのごみ拾いをしています。
男性	80歳以上	個人個人の心がけの意識アップを願うもので、市民のクオリティレベルが向上する事を期待します。
男性	80歳以上	今の制度をそのまま続けてほしい。
男性	80歳以上	毎日出すものでいたしかたない。今の法律では本当はメーカーが負担すべき所を消費者に押しつけている。本来は国の事業でやらねばならないことを自治体にやらせている。ごみの焼却灰の問題等もあるが、燃料等にすれば意味合いが違ってくるのではないか。実際に発電している。捉え方次第ではないか。
女性	80歳以上	家の中だけでなく、外回り、道路、公園などがいつもきれいにしていると気持ちが良いし、きれいにしているとごみは捨てなくなるでしょう。ごみ減量、リサイクルなどの仕事に頑張っている皆さんご苦労様です。私たちは大変助かっています。これからもよろしくお願い致します。
女性	80歳以上	畑の草とりをして可燃ごみの日に出している。畑で燃やしていい方法があったら教えてください。
無回答	無回答	・未来のこと(人口減少など)を視野に入れた計画、積み立てなど(ごみ処理工場、設備のため)、最終的には環境にも良く、みんなが幸せ、それが目標であればと思う。